

市区町村（指定都市除く）における「昭和100年」関連施策一覧

※令和8年6月30日現在
<※赤字は追加した施策>

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
北海道	小樽市	1	市立小樽図書館昭和100年記念資料展「昭和タイムスリップ展」	令和8年4月28日から5月10日	今年で昭和100年となることを記念し、先人たちが駆け抜けた激動の昭和という時代を考えるため、昭和時代に関連する資料等を展示、関連図書の貸出しを行った。 実施場所：市立小樽図書館 実施主体：市立小樽図書館
北海道	釧路市	1	昭和100年展	令和8年3月10日から3月22日	1926年「昭和元年」からちょうど100年を迎える今年に、これまでの日本の様子を振り返る展示。 実施場所・主体：釧路市中央図書館
北海道	北見市	1	図書展示「昭和100年」	令和7年4月1日から5月31日	昭和100年に関連する本を約60冊展示し貸出を実施した。 実施場所：北見市立端野図書館
		2	郷土史講座「昭和のデパート」	令和7年6月29日	内容：昭和100年、市内のデパートの変遷を、写真を中心に振り返る講座 主催・場所：北見市立中央図書館
		3	昭和100年展示	令和7年10月19日	図書館・資料館まつりの企画の1つとして、昭和100年に関連する本約60冊の展示・貸出を実施した。 併せて、地元の昭和時代の映像を流した。 展示場所：端野町歴史民俗資料館 貸出場所：北見市立端野図書館
		4	第1回北見・昭和の街並み写真展	令和7年11月20日から12月28日	内容：昭和100年をふりかえる北見の街並みの写真展 主催・場所：北見市立中央図書館
		5	郷土史講座「緑・高栄・緑が丘周辺地域のあゆみ」	令和7年11月30日	内容：市内のまちなみ、昭和100年の発展の様子について写真を中心に解説する郷土史講座 主催・場所：北見市立中央図書館
		6	第2回北見・昭和の街並み写真展	令和8年1月4日から1月29日	内容：昭和100年をふりかえる北見の街並みの写真展 主催・場所：北見市立中央図書館
		7	昭和100年写真展「留辺蘂界隈」	令和8年6月2日から6月28日	内容：昭和10年代～40年代までの北見・留辺蘂地区の写真展 主催・場所：北見市立中央図書館
		8	昭和100年郷土史講座「北見の学校」	令和8年6月27日	内容：市内の学校の歴史について、写真を中心に解説を行う郷土史講座 主催・場所：北見市立中央図書館
北海道	江別市	1	ロビー展「えべつの昭和100年」	令和7年12月20日から令和8年1月25日	昭和100年を記念して、収蔵資料を通して江別の昭和期を振り返る企画展を実施した。また、映像や写真などをテレビで上映し、昭和時代を懐かしむ機会とした。 実施場所：江別市郷土資料館
北海道	紋別市	1	ミニ展示「昭和100年」	令和7年6月7日から令和8年3月29日	「昭和100年」を記念して、懐かしい玩具やレコードなどの資料や解説パネル、年表などを展示し、昭和を紹介する。 実施場所：紋別市立博物館　市民ホール又は前室 実施主体：紋別市立博物館
		2	特別展「紋別の昭和」	令和8年7月18日から8月23日	「昭和100年」を記念して、生活用品をはじめとした数多くの資料、解説パネル、写真、年表などを展示し、紋別にとって昭和はどのような時代であったかを紹介します。また、関連事業として、昭和に始まった紋別の流水観光を支えた流水砕氷観光船ガリンコ号の元船長による講演会や懐かしのオモチャ作り講座などを開催します。 実施場所：紋別市立博物館　市民ギャラリー、市民ホール 実施主体：紋別市立博物館
北海道	名寄市	1	企画展「戦後80年記念展」	令和7年10月10日から11月3日	昭和100年、戦後80年の節目に「戦後80年記念展」と題して、戦争体験者の証言パネル・映像や当時の資料を展示し、改めて戦争の悲惨さや平和の尊さを考える機会とした。 実施場所：名寄市北国博物館
		2	大型連休企画「博物館であそぼう」	令和8年4月29日から5月6日	昭和100年の機会に、お手玉・コマまわしなど昭和の時代の玩具を自由に遊べる空間を作り、現代の子供たちに昭和のあそびを体験してもらうことで、実際に遊んでいた祖父母などの世代と子供たちの交流や博物館に親しむ機会とする。 実施場所：名寄市北国博物館
		3	ミニ企画展「昭和100年～懐かしの一品」	令和8年5月15日から6月30日	昭和100年の節目に昭和のくらしを知る機会として、昭和中期の台所などの居住空間を再現し、当時のくらしを解説する展示を行う。 実施場所：名寄市北国博物館
北海道	千歳市	1	企画展「キウスのひと」	令和8年7月13日から9月30日	キウス周堤墓群で昭和39・40年に実施した発掘調査に注目し、特に関わった人々に焦点を当て、当時の雰囲気や調査の様子を記録し、令和のキウスに関わっている人々とリンクさせ未来につなげていく企画展を行う。 実施場所：千歳市埋蔵文化財センター企画展示室 実施主体：千歳市教育委員会埋蔵文化財センター

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
北海道	滝川市	1	展示「平和について考えよう」	令和7年7月25日から8月20日	昭和100年を機に戦争と平和に関する本を展示した。 実施場所・主体：滝川市立図書館
		2	展示「滝川市と沖縄戦～滝川市立滝川第二小学校6年生社会～」	令和7年7月25日から8月20日	昭和100年を機に滝川市立滝川第二小学校6年生が社会科の授業で行った滝川市と沖縄戦に関する調べ学習の成果物と関連図書を展示した。 実施場所・主体：滝川市立図書館 協力：滝川市立滝川第二小学校
		3	展示「滝川市立図書館読書フェスティバル2025『アナログの魅力 ヴィンテージサウンドのタベ』」	令和7年8月22日から9月30日	昭和100年を機に令和7年9月13日に実施した「滝川市立図書館読書フェスティバル2025『アナログの魅力 ヴィンテージサウンドのタベ』」のPRとして音楽の本やレコードの本を展示した。 実施場所・主体：滝川市立図書館
		4	展示「滝川市立図書館読書フェスティバル2025『アナログの魅力 ヴィンテージサウンドのタベ』～音楽は映画とともに～」	令和7年8月22日から9月30日	昭和100年を機に令和7年9月13日に実施した「滝川市立図書館読書フェスティバル2025『アナログの魅力 ヴィンテージサウンドのタベ』」のPRとしてレコード化された映画音楽をテーマに、昭和の映画雑誌を展示した。 実施場所・主体：滝川市立図書館
		5	「滝川市立図書館読書フェスティバル2025『アナログの魅力 ヴィンテージサウンドのタベ』」	令和7年9月13日	昭和100年を機に國學院大學北海道短期大学部非常勤講師であり、音楽愛好家の青木優博氏によるレコードやアナログ音響機器についての解説と音楽鑑賞を実施した。 実施場所：滝川市役所 実施主体：滝川市立図書館
		6	展示「写真でふり返る～ふるさとあの場所、いま・むかし～」	令和8年1月23日から2月25日	昭和100年を機に昔（主に昭和期）の滝川市の写真と関連する図書を展示。 実施場所・主体：滝川市立図書館
		7	滝川市史電子データ化等	令和7年度	①市史編さん準備事業（令和7年4月～令和8年3月末） 昭和100年を機に予定される新市史編さんに向けた順次事業。 ②既刊滝川市史電子データ化（令和7年7月～令和8年3月末） 昭和100年を機に昭和時代に刊行された、本市の開拓前史から昭和期が記載されている市史上・下・続巻の電子データ化事業。
北海道	砂川市	1	昭和100周年記念特別展「昭和の砂川」	令和8年6月6日から6月28日	昭和100周年記念特別展として、市郷土資料室が収蔵している昭和の風景写真等を展示し、市の変遷を振り返る。 実施場所：砂川市公民館
北海道	蘭越町	1	昭和百年昭和レトロを味わう特別展示	令和7年4月1日から5月31日	「昭和レトロ」をテーマに、戦後昭和に関する本100冊以上の展示・貸出しを花一会図書館で実施した。
北海道	岩内町	1	木田金次郎美術館特別展示「木田金次郎と昭和の暮らし」	令和7年7月4日から11月3日	「昭和100年」に因み、岩内町出身の画家・木田金次郎の作品やアトリエに残された資料から、木田が生きた時代と昭和の暮らしを関連付けて紹介した。 実施場所：木田金次郎美術館
北海道	栗山町	1	町史編さん事業	令和7年4月1日から令和8年3月31日	昭和100年の節目に、「昭和以降の歩みを次世代に遺す施策」に関連する事業及びその事前準備等に係る事業。 昭和以降の文書・写真を収集整理し、広報・ホームページにて公開することで、次世代を担う者たちに栗山町の歩みを遺すことが本事業の目的。 実施主体：栗山町役場
北海道	清里町	1	昭和100年展示	令和7年7月1日から31日	昭和100年および戦後80年をテーマに関係図書の配架を行った。 実施場所・主体：清里町図書館
		2	郷土資料保存事業	令和7年7月から未定	昭和100年を機に、昭和時代の生活用具などを展示する「清里町郷土資料館」の内部を撮影、「google map」での閲覧環境を整備する。また、昭和時代の生活・風俗を保存した「開拓小屋」について、後世に継承するため移築、引き続き保存を行う。 実施場所：光岳小学校 実施主体：清里町教育委員会
北海道	本別町	1	本別町歴史民俗資料館企画展 ほんべつレトロ ～昭和のお店屋さん～	令和7年10月1日から令和8年2月28日	昭和100年を機に、昭和からの商業関連の実物資料と街並みの写真で商店街の変遷を振り返る。昭和時代の居間を再現したフォトコーナーや前かけ着用体験ブースも設置。 実施場所：本別町歴史民俗資料館 実施主体：本別町教育委員会
北海道	羅臼町	1	知床世界自然遺産登録20周年・昭和100年記念事業 映画「地の涯に生きるもの」上映会	令和7年6月22日	羅臼町を舞台とした戸川幸夫作「オホーツク老人」を森繁久彌主演で映画化した「地の涯に生きるもの」（昭和35年公開）の上映会を開催した。
青森県	弘前市	1	あの頃ひろさき記念事業～昭和改元100年～	令和7年4月から8月	弘前さくらまつりでは、観桜会歓迎装飾、昭和ファッションで観桜会、弘前昭和歌謡劇場及び昭和の観桜会コンテストを実施。弘前ねぶたまつりにおいては、昭和のねぶた前燈籠コンテストの実施など、昭和の雰囲気を感じる事業を実施した。（弘前観光コンベンション協会に業務委託し実施）
		2	昭和100年記念弘前の歴史的建造物とクラシックカー展	令和7年5月	当市に残る歴史的建造物をはじめとした弘前ならではの景観の魅力を市民や観光客に広く発信するため、歴史的建造物を背景にクラシックカーを展示するとともに、市内の歴史的建造物や街並みを巡るパレードツーリングを実施した。（弘前市主催）
		3	昭和100年記念景観シンポジウム	令和7年11月	当市に残る歴史的建造物のうち、近代建築の巨匠「前川國男」が手掛けた建築をはじめ、昭和を彩った弘前の近現代建築をテーマに、その保存と利活用の可能性を市民とともに考えるための景観シンポジウムを開催した。（弘前市主催）
		4	弘前城雪燈籠まつりパネル展	令和7年11～令和8年2月	昭和52年に始まった雪燈籠まつりが第50回の節目を迎えることを記念し、まつり開始当初からの歴史を振り返るパネル展を実施した。（弘前城雪燈籠まつり運営委員会（事務局：弘前市）主催）

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
青森県	弘前市	5	あの頃ひろさき記念事業	令和8年4～5月	観桜会歓迎装飾、昭和ファッションで観桜会、弘前昭和歌謡劇場等、昭和の時代を感じられる企画を実施した。（弘前観光コンベンション協会に業務委託し実施）
青森県	八戸市	1	企画展示「昭和ノスタルジィ」	令和7年8月30日から10月13日	昭和歌謡のCDや昭和の歴史・文化などを知ることができる本を展示・貸し出した。 実施場所・主体：八戸市図書情報センター
青森県	十和田市	1	市史編さん事業	令和7年度	十和田市にかかわる先史～現代までの歴史について市史として編さんする。 ・昭和期も含む歴史資料の調査 ・昭和100年を機に、上記調査成果等の市民への発信(予定、HP等を活用した情報発信等)
		2	市史編さん事業	令和8年度	十和田市にかかわる先史～現代までの歴史について市史として編さんする。 ・昭和期も含む歴史資料の調査 ・昭和100年を機に、上記調査成果等の市民への発信(予定、HP等を活用した情報発信等)
		3	市公用車への「国スポ・障スポPRマグネット」設置	令和8年5月～令和8年10月末	今秋に開催する「青の煌めきあおり国スポ・障スポ」に向け、十和田市開催競技を広くPRするため、市公用車にマグネットシール（「昭和100」年のロゴ入り）を設置する。
青森県	むつ市	1	「昭和100年史」	令和7年7月19日	文化財収蔵庫に収蔵してある昔の生活用具等を実際に見ながら古き良き時代を巡る地域講座を実施した。
青森県	中泊町	1	「昭和100年－中泊町の1世紀－」（仮題）	令和8年8月1日から令和8年9月13日	昭和100年を記念して、昭和時代中泊の文化や暮らしの変化を辿る企画展を実施予定。
青森県	五戸町	1	五戸町図書館歴史講座「戦後80年を考える」～終戦から80年。当時の資料から戦争時代の“記憶”に触れる～	令和7年6月28日、7月26日、8月9日	戦中戦後の生活を体験された方をお呼びし、シンポジウム形式で戦後80年、昭和100年を振り返る講座を行った。 講師：前青森県史編さん調査研究員 小泉敦 実施場所・主体：五戸町図書館
		2	「昭和100年」～激動の時代を振りかえる～	令和7年10月27日から11月9日	日本の元号の中で最も長く続き、「激動の時代」と呼ばれた昭和に関連した図書の展示・貸出を行った。 実施場所・主体：五戸町図書館
		3	「昭和の時代へタイムスリップ！」	令和7年10月27日から11月9日	子ども世代を対象に、父母・祖父母が子供だった頃どんな暮らしをしていたのかを、長い年表を作成し紹介したり、懐かしい物(ウォークマンやゲームカセットなど)の展示を行った。併せて、関連する図書の展示・貸出も行った。 実施場所・主体：五戸町図書館
岩手県	盛岡市	1	昭和100年展示	令和7年5月21日から6月17日	激動の100年の歴史を振り返る本や、古き良き懐かしい昭和を感じられる本などの展示・貸出した。 実施場所・主体：盛岡市立図書館
岩手県	宮古市	1	特集「昭和レトロ」	令和7年9月2日から30日	令和7年が昭和に起算すると100年目という節目にちなんで、一般向けとして「昭和レトロ」という特集を組み、懐かしい昭和時代を楽しむ図書の紹介・展示・貸出を行った。 実施場所・主体：宮古市立図書館
		2	特集「昭和のくらし 昭和のあそび」	令和7年9月2日から30日	令和7年が昭和に起算すると100年目という節目にちなんで、児童向けとして「昭和のくらし 昭和のあそび」という特集を組み、昭和のくらしや遊びが描かれている図書の紹介・展示・貸出を行った。 実施場所・主体：宮古市立図書館
岩手県	大船渡市	1	企画図書展「昭和100年を読む」	令和7年10月25日から11月24日	2025年が昭和元年から数えて100年を迎えることを記念して、昭和の懐かしいモノや出来事に焦点を当てた資料を展示、貸出。黒電話、アイロンなど日用品も合わせて展示した。 実施場所・主体：大船渡市立図書館・同指定管理者
岩手県	北上市	1	ミニ企画展「戦後80年・昭和100年」	令和7年7月19日から10月5日	日常生活の中で使われていた様々な道具や北上市の昔の写真を展示し、道具の変遷と、暮らしの移り変わりを紹介する「暮らしと道具展」の開催にあわせ、無料スペースに戦時中・昭和時代の北上市の資料を展示した。 実施場所・主体：北上市立博物館
岩手県	一関市	1	一般企画展「昭和100年」	令和7年3月28日から5月21日	2025年が昭和100年であることにあわせ、昭和にちなんだ図書館資料を展示、貸出。「川崎の昭和100年」コーナー、昭和の岩手日日新聞（図書館マイクロフィルム印刷）、日用品も合わせて展示した。 実施場所・主体：一関市立川崎図書館
		2	一般企画展「昭和を生きたあなたへ」	令和7年9月16日～11月16日	昭和元年から数えて100年を記念して、昭和に関する人や物、音楽などを振り返る図書館資料を展示、貸出 実施場所・主体：一関市立千厩図書館
		3	企画展示「懐かしの昭和百年」	令和7年11月29日～令和8年1月22日	昭和の懐かしい出来事を振り返る本、CDなどの資料を展示、貸出。 実施場所・主体：一関市立東山図書館
岩手県	釜石市	1	令和7年度釜石市郷土資料館収蔵資料展「昭和100年 暮らし便利に～家電遺産～」	令和7年4月25日から6月1日	昭和100年の中で、高度成長期は家庭電化製品が普及し、家事や娯楽が大きく変わった。昭和時代の家電が現代の生活にも大きな影響を与えていることを知る機会とするため、昭和の家電(ブラウン管テレビ、真空管ラジオ、テレビゲーム機等)を展示した。 実施場所：釜石市郷土資料館
		2	昭和100年モノクロ写真からみるなつかしい	令和7年5月1日から9日	昭和30年～60年頃の釜石市内の懐かしい写真(約40点)を展示した。 実施場所：シープラザ釜石2階展示フロア 実施主体：釜石市商工観光課、文化財課

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
岩手県	二戸市	1	企画展示「昭和100年」	令和7年8月30日から 9月28日	昭和にちなんだ図書の展示・紹介、貸出、昭和時代に使用されていた生活雑貨などの展示を行った。 ※二戸歴史民俗資料館との連携企画 実施場所・主体：二戸市立図書館
		2	昭和100年記念企画展 「二戸の昭和を振り返る」	令和8年2月20日～令和8年8月30日（予定）	民俗資料や写真（戦前、戦中、戦後、高度成長期、ベビーブーム、バブル景気～崩壊（平成へ）等）の展示を通して、昭和時代の二戸地域の暮らしを振り返る。 実施場所・主体：二戸市立二戸歴史民俗資料館
岩手県	奥州市	1	企画展「昭和100年 『Vol.1 大衆文化』・『Vol.2暮らし』・『Vol.3戦争』・『Vol.4文学』」	令和7年1月21日から 12月27日	昭和100年の節目となる令和7年に改めて激動の昭和を振り返り未来を見つめることを目的として、4つのテーマごとに関連する資料を展示し貸出を行った。 実施場所：奥州市立胆沢図書館 実施主体：奥州市教育委員会
		2	昭和100年・戦後80年特別企画「『波うららかに、めおと日和』から読む、戦前の日本」	令和7年6月13日から 7月31日	昭和100年と戦後80年の今年、2022年10月から連載中のコミック、フジテレビで放映されたドラマ『波うららかに、めおと日和』が大人気となっていることから、そのストーリーや登場人物を紹介しつつ、当時の世情や暮らし、そして「戦争」や「平和」について考える機会を提供した。 実施場所：奥州市立胆沢図書館 実施主体：奥州市教育委員会
		3	昭和100年企画 「懐かしい教科書の名作と昭和カルチャー」	令和7年8月3日から 10月23日	2025年は昭和の暦で記すと「昭和100年」となる節目の年。昭和を懐かしいと感じる世代、ノスタルジックでポップな昭和の魅力に注目している若い世代に向けて、昔習った国語教科書の物語と昭和関連資料を紹介、展示、貸出を行った。 実施場所：奥州市立前沢図書館 実施主体：奥州市教育委員会
		4	企画展 「Playback昭和100年」	令和7年2月17日から 2月28日	昭和100年という節目の年に、昭和・平成・令和にわたる激動の100年史を振り返り、日本の未来を考察する本の貸出・展示を行った。 実施場所：衣川セミナーハウス図書室 実施主体：奥州市
岩手県	岩泉町	1	昭和100年記念図書展 「昭和もただよ、100あれこれ」	令和7年10月8日から 11月30日	令和7年が昭和100年にあたることにあわせ、先人が歩んできた100年間を図書資料で振り返る。また「100」や「百」にちなんだ図書も展示・貸出を行った。 実施場所・主体：岩泉町立図書館
宮城県	石巻市	1	毛利コレクション特集展	令和8年7月11日から 11月8日	特集展「昭和100年展」と題し、石巻市の収集家・毛利総七郎が考古資料・古文書・民俗資料・美術工芸品・アイヌ民族資料など様々な資料を収集して築き上げた「毛利コレクション」から、昭和のくらしや面影をうかがい知ることのできる資料をピックアップして紹介する予定。
宮城県	塩竈市	1	「昭和100年」タイムトリップ 塩竈	令和7年8月15日から 令和8年3月15日	昭和の塩竈の街並みの変遷を写真で振り返る写真展示を市公式SNSでシリーズ連載実施と展示会を開催した。写真展においては市所蔵写真や市民からの提供写真など約30点を市内2カ所(イオンタウン塩釜、旧亀井邸)で展示し、SNSにおいては、Facebookにおける街並みの定点観測、Instagramにおける若い世代に向けたレトロスポット紹介を実施した。
		2	塩竈ミニ学問所講座「塩竈の貴重図書を未来へつなぐワークショップ」	令和8年10月～令和9年1月	昭和100年の節目を機に、塩竈市民図書館に所蔵されている昭和期の塩竈に関連する絵葉書を、市民や学生と協働してメタデータ化する取り組みを行う。 この施策は、地域資料の継承と活用促進を目的としており、その成果をデジタルアーカイブ「文化の港シオーム」で公開することを目指す。
宮城県	登米市	1	昭和100年、戦後80年企画展「残された資料から見る昭和－昭和1→20年－」	令和7年7月12日から 9月28日	本年、令和7年（2025）は、激動の昭和時代の始まりから100年、太平洋戦争終結から80年となる。太平洋戦争当時を過ごした人々は少なくなり、記憶の風化も加速している。登米市歴史博物館における今回の展示では、当時の公文書や学校資料などを通じ、昭和元年から20年を振り返った。
宮城県	村田町	1	記念誌発行	令和8年2月末	村田町の町制施行130周年・町村合併70周年と併せ「昭和100年」の節目を記念し、これまでの歴史を振り返る記念誌を発行したもの。
宮城県	丸森町	1	令和7年度まるもりふるさと館 企画展 丸森町の昭和100年の軌跡	令和7年11月1日から 12月21日	昭和元年から現代までの100年間の出来事を、まるもりふるさと館で所蔵する当時の資料・写真を利用して紹介した。
宮城県	加美町	1	初午まつり前夜祭事業	令和7年4月28日	伝統行事「初午まつり火伏せの虎舞」が毎年「昭和の日」に開催されていることから、「昭和100年記念」と銘打った前夜祭を開催した。
宮城県	涌谷町	1	涌谷町70周年回顧展～ノスタルジックわくや～	令和7年10月23日から 11月24日	涌谷町くがね創庫において町制施行70周年及び昭和100年を記念し、町の歴史を振り返る写真展を実施した。
宮城県	南三陸町	1	【昭和100年企画】 タイムスリップ写真展 志津川の風景-昭和54年-	令和7年5月1日から7月7日	昭和54年、当時大学で写真部に所属していた仙台市在住の庄子喜隆さんが、JR気仙沼線全線開通を機に旧志津川町を訪れ、当時の街並みを写真に撮り残していた。昭和100年の節目となる今年、昭和を振り返る機会となるよう、南三陸311メモリアル〈道の駅さんさん南三陸 内〉において、その写真を展示した。
秋田県	横手市	1	石坂洋次郎文学記念館企画展 「石坂文学で振り返る昭和－洋次郎と昭和100年－」	令和7年9月19日から 令和8年1月18日	石坂洋次郎は1927（昭和2）年に「海を見に行く」でデビューして以来、約50年にわたって「若い人」「青い山脈」「陽のあたる坂道」など多くの作品を創作した昭和を代表する作家です。作品は幅広い年代の読者から支持され、次々映画やドラマも制作されました。本展ではその年代の著作や写真、映画のポスターなどをそれぞれ展示。さらに昭和の時代を振り返られるよう、当時の出来事や流行なども紹介します。
秋田県	由利本荘市	1	本荘郷土資料館 昭和100年－平和を願う心 展	令和7年4月26日から 8月24日	昭和100年（2025年）という節目の年にあたり、「戦後80年 忘れてはならない戦争の悲劇」というテーマの企画展を開催する。当時の写真、手紙、生活道具、証言資料などを展示した。 実施場所：本荘郷土資料館 実施主体：本荘教育学習課
		2	矢島郷土文化保存伝習施設 昭和100年記念 写真で回想する矢島の100年史	令和7年10月3日から 令和8年1月31日	昭和時代の矢島地域の産業、町並みと人々の写真や戦時中の写真を展示して昭和を振り返る。 実施場所：矢島郷土文化保存伝習施設 実施主体：矢島教育学習課

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
秋田県	由利本荘市	3	おとなの社会科3時間目 「昭和1000年を記念して ～昭和の歌謡曲～」	令和7年9月19日 (金)	昭和1000年の節目を記念して、図書館主催事業「おとなの社会科3時間目」のイベント図書館に所蔵する昭和に関する図書資料を展示し、貸出の促進効果を狙い、秋田市を拠点に活動する「ルナ・ファンタジア」の歌と演奏で、昭和1000年を振り返り楽しむ会 実施場所：由利本荘市文化交流館カダーレ3階 自然科学学習室2 実施主体：由利本荘市中央図書館
秋田県	大仙市	1	大仙市アーカイブズ企画展	令和7年7月15日から 8月30日	昭和100年、戦後80年の節目の企画展。大仙市アーカイブズが所蔵する昭和初期から戦中・戦後の資料を展示する前期企画展「昭和という時代展 PART I 戦争の時代」を開催した。 実施場所：大仙市アーカイブズ展示室2 実施主体：大仙市アーカイブズ
		2	大仙市アーカイブズ企画展	令和7年10月14日から 12月20日	昭和100年、戦後80年の節目の企画展。大仙市アーカイブズが所蔵する戦後の大仙市の生活の変化に関する資料を展示する後期企画展「昭和という時代展 PART II 高度経済成長の時代」を開催した。 実施場所：大仙市アーカイブズ展示室2 実施主体：大仙市アーカイブズ
		3	大仙市アーカイブズ企画展・講座	令和8年6月16日から 8月29日	昭和20年代～40年代の秋田・大曲の人や風景を写した「スナップの神様」木村伊兵衛と、撮影に同行して木村の撮影をファインダーに収めた井上一郎が見た同時代の大曲、二人の視点から撮られた写真を中心とした企画展「昭和の風景―木村伊兵衛・井上一郎二人展―」を開催する。7月15日（水）には展示にまつわる講座・展示解説も実施する。 実施場所：大仙市アーカイブズ展示室2 実施主体：大仙市アーカイブズ
秋田県	にかほ市	1	フェライト子ども科学館 「戦後のイノベーション100選展」	令和7年7月19日から 8月24日	昭和100年とフェライト発明95年を機に、新幹線やインスタントラーメンなど、戦後の革新的な技術や発想、社会に大きな変化をもたらす取り組みをパネルで紹介するとともに、文部科学書「令和7年版 科学技術・イノベーション白書」の関連ポスターや動画を活用し、これらが未来の社会につながっていくことを紹介した。
秋田県	大潟村	1	昭和100年記念展 記録資料で たどる秋田の1世紀	令和8年8月1日から 12月27日	秋田県公文書館と連携し、大潟村の歴史に関する企画展を実施する。 実施場所：大潟村干拓博物館
山形県	山形市	1	山形市郷土館 写真展示 「山形市 1926～2026」	令和8年（詳しい時期 は未定）	山形市郷土館で昭和100年の節目に、昭和元年以降の山形市所有写真パネル等の展示を行う。
山形県	酒田市	1	昭和100年記念 日本の幻風景 山本高樹ジオラマ×太田隆司 ペーパーアート展	令和7年11月15日～ 令和8年1月18日	酒田市美術館において開催した企画展である。ジオラマ作家・山本高樹氏と、ペーパーアーティスト・太田隆司氏の共演により、昭和の懐かしい風景をジオラマとペーパーアートで表現した。
山形県	上山市	1	企画展「昭和100年～あの日の 風景～」	令和7年8月8日から9 月15日	昭和100年にあたる2025年、各々の心の中の「昭和」に思いを馳せられるような、昔懐かしい日用品（蓄音機、文房具等）を展示。図書館所蔵の関連資料も展示・貸出。また、関連イベントとして蓄音機で昭和の名曲レコードを聴く「レコード演奏会」を2回開催（8月23日・9月6日）。 実施場所・主体：上山市立図書館
山形県	長井市	1	昭和100年に係る図書イベント	令和7年8月27日から	昭和100年を記念して、昭和を振り返ることができるよう、長井市立図書館の蔵書で普段開架に出していない本を特別展示した。
		2	第一校舎春の文化祭	令和8年4月28日から 5月6日	旧長井小学校第一校舎において、昭和100年を機に、「昭和」をテーマとした周年事業を開催。昭和のまちなかを記録した写真展の開催や、昭和の教室を再現したフォトスポットの設置、明治から昭和にかけての給食模型の展示等を行った。
山形県	山辺町	1	「昭和100年展」	令和7年7月5日から8 月31日	山辺町在住の有間良雄氏の昭和のコレクション500点ほど（看板・ポスター・ガラス製品・小物等）と、資料館所蔵の昭和の資料200点ほど（写真・生活用品・蚊帳・着物等）を展示し、900名を超える来館者があった。蓄音機による昭和のレコード鑑賞会も開催(7/20.8/20)した。 実施場所・主体：山辺町ふるさと資料館
山形県	金山町	1	昭和ミニレトロ館	令和7年7月から10月	町にある県立高校による高校生模擬議会を開催し、高校生議員から提案のあった「昭和ミニレトロ館」を町が事業化して実現した。昭和100年の節目に、町の公共施設「マルコの蔵」で昭和50年代～60年代の玩具や生活用品を展示。地域おこし協力隊によるオープニングイベントで、特産品販売や子ども向けの昭和遊びを行うブースを設置し、町内外から集客があり、交流人口の拡大と関係人口の創出につながった。
福島県	郡山市	1	歴史講座「昭和100年・郡山の 100年」	令和7年6月29日	昭和100年にあわせ、郡山市の100年間の主な出来事について紹介する講座を開催した。 実施場所：歴史情報博物館 多目的ルーム 実施主体：郡山市歴史情報博物館
		2	郡山市立美術館常設展 (令和7年度 第2期)	令和7年7月9日から9 月28日	令和7年度第2期常設展において「昭和100年―揺らぐ社会と対峙する」と題して、激動の「昭和」時代に真摯に向き合った作家たちの作品紹介を行った。 実施場所：郡山市立美術館 常設展示室 実施主体：郡山市立美術館
福島県	須賀川市	1	特撮文化推進事業（特撮文化 推進事業実行委員会への参 画）	令和8年1月から3月	昭和を代表する映像文化である「特撮」を日本の誇るべき文化として後世に受け継ぎ、これを通じて多様な価値を創出することを目的として設立した「特撮文化推進事業実行委員会」（福島県、福島県須賀川市などで構成）に参画し、同委員会の主催により、特撮文化の継承、発展、創造へと繋がる事業を実施した。（昭和100年を機とし、昭和期に活躍した特撮技術者へのオーラルヒストリーを2/5に実施、「昭和100年」記念 特撮アーカイブパネル展&トークを2/11～14に実施）
		2	特撮文化推進事業（特撮文化 推進事業実行委員会への参 画）	令和8年4月から令和 9年3月	昭和を代表する映像文化である「特撮」を日本の誇るべき文化として後世に受け継ぎ、これを通じて多様な価値を創出することを目的として設立した「特撮文化推進事業実行委員会」（福島県、福島県須賀川市などで構成）に参画し、同委員会の主催により、特撮文化の継承、発展、創造へと繋がる事業を実施する。（昭和100年を機とした特撮に関する検定やワークショップ、特撮イベントの開催、昭和期に活躍した特撮技術者へのオーラルヒストリーの実施など）
		3	「大冒険！ウルトラマンARス タンプラリーinふくしま 2026」と連携した「昭和100 年」の情報発信	令和8年7月から11月 (詳細時期は未定)	本市出身の円谷英二監督らによって製作され、令和8年7月に放送60周年を迎える『ウルトラマン』シリーズのキャラクターを活用して開催する「大冒険！ウルトラマンARスタンプラリーinふくしま2026」（主催：ウルトラふくしま実行委員会）と連携した「昭和100年」の情報発信を検討。

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
福島県	須賀川市	4	『昭和100年記念』令和8年度すかがわ特撮塾の実施	令和8年4月から令和9年3月	特撮文化を推進する本市において、昭和の時代から続く特撮技術を通じた人材育成事業のワークショップ「『昭和100年記念』令和8年度すかがわ特撮塾」を行う。本事業は、年間を通じて脚本、絵コンテ、怪獣・ミニチュア制作、特撮撮影、編集等の一連の作業を学ぶものとして実施する。
		5	空想の力を育むまち歩き周遊事業	令和8年9月	本市出身の円谷英二監督は(株)円谷プロダクションの創業者であることから、両者においてまちづくり提携協定を締結しているが、昭和100年を節目に、英二監督が直接関わったウルトラマンⅠPを活用しながら、市外、県外の方に本市の魅力を発信する事業を実施する。
福島県	大玉村	1	「昭和100年」野内与吉顕彰事業	令和8年5月22日	昭和100年を機に、今日のペルー共和国マチュピチュ村との友好都市締結の縁を築いた本村出身の野内与吉を名誉村民に推戴し、顕彰した。また、マチュピチュ村に設置した顕彰プレートのレプリカや、マチュピチュ村との交流のあゆみを紹介するパネルを展示した。 実施場所：大玉村役場 実施主体：大玉村
福島県	昭和村	1	村政100周年ブレ企画 からむし織の里フェア（昭和村観光協会）	令和8年7月	村政100周年に向け、昭和100年にあたる令和8年度・からむし織の里フェアで記念ブース等を設け、昭和（村）をアピール。
		2	村政100周年ブレ企画 昭和100年記念歴史的建造物と昭和時代に活躍した現役の働く車展(ガクチカプロジェクト「歴史」)	令和8年11月	本村に残る歴史的建造物をはじめ本村の景観の魅力を観光客に広く発信するため、昭和100年の節目に歴史的建造物を背景に昭和時代に活躍した現役の働く車等を展示する。
		3	村政100周年ブレ企画 からむし織の里 雪まつり（昭和村観光協会）	令和9年2月	雪国昭和村ならではの体験や実演が楽しめるイベント。 伝統的工芸品に指定されている「からむし織」の雪ざらしをはじめ、糸づくりや機織りなどの実演を行う。また、100周年に因んだ催し物を開催予定。
茨城県	日立市	1	ミニ展示 「昭和百年～昭和を振り返ってみませんか?～」	令和7年5月28日から12月6日まで	昭和100年を機に、図書館で所蔵している昭和に関する資料の展示・貸出を行った。 実施場所：日立市立南部図書館 実施主体：日立市
		2	映像でふりかえる昭和の日立市 「昭和100年」	令和7年12月6日	「としょかんまつり2025」にあわせて、「昭和100年」をテーマに、昭和の日立市内の映像の上映や写真の展示等をした。 ・昭和の日立市内の映像大公開 「昭和24年頃の日立市」「昭和30年代の日立市」等上映 ・写真展示「昭和30年代のひたちと今」 ・「昭和の映像・音声機器」の展示 ＊現在も展示中 実施場所：日立市視聴覚センター 実施主体：日立市
		3	ひたちシネマ 「大決戦！ 超ウルトラ8兄弟」	令和7年12月7日・21日	昭和100年を機に、昭和・平成のウルトラマンが大集合した「大決戦！ 超ウルトラ8兄弟」上映した。 実施場所：日立市視聴覚センター 実施主体：日立市
		4	キッズシアター 「16ミリフィルム アニメ映画」	令和7年12月8日・22日	昭和100年を機に、16ミリ映写機を用いて、16ミリフィルムのアニメを上映した。 実施場所：日立市視聴覚センター 実施主体：日立市
		5	視聴覚センター通信「みきました」	令和7年9月20日 令和8年1月1日 令和8年4月1日 令和8年7月1日 令和8年10月1日 令和9年1月1日	昭和100年を機に、視聴覚センター通信「みきました」（年4回発行）で、「昭和」をテーマに、映像機器や映画館等を紹介する。 No36「戦後の映画上映 ナトコ16ミリ映写機」(令和7年9月20日発行) No37「手描きの看板が醸し出す 昭和の映画館」（令和8年1月1日発行） No38「世界の標準規格となった VHSビデオデッキ」（令和8年4月1日発行） 実施場所：日立市視聴覚センター 実施主体：日立市
		6	戦災関連 ギャラリー展	令和8年5月末から7月末	昭和100年を記念して、昭和20年に日立市で空襲があった時期に合わせ、戦争を歴史写真と近年収集した資料で振り返り、戦時下の市民生活と空襲の悲惨さを歴史から学ぶとともに、平和の尊さや未来を考える機会を提供するギャラリー展を開催する。 実施場所：日立市郷土博物館
		7	日立製作所製の 家電製品展示	未定（令和8年度中）	昭和100年を記念して、主に昭和30年代から40年代にかけての日立製作所（日立市で創業）製の家電製品を特集展示し、戦後の高度経済成長期以降の衣・食・住について改めて振り返る機会を提供する。 実施場所：日立市郷土博物館 実施主体：日立市
		8	吉田正音楽記念館「歌声喫茶」	令和8年9月予定	昭和100年を記念して、昭和時代の流行歌等の楽曲に特化した歌声喫茶を実施する。 実施場所：日立市吉田正音楽記念館 実施主体：日立市及び吉田正記念事業推進委員会
		9	プレイバック昭和 ー資料で見る昭和の時代ー	未定（令和8年度中）	昭和100年を機に、図書館で所蔵している昭和に関する資料の展示・貸出を行う。 実施場所：日立市立記念図書館 実施主体：日立市
		10	あの日の子どもたち一本で振り返る昭和ー	未定（令和8年度中）	昭和100年を機に、児童書を中心に図書館で所蔵している昭和に関する資料の展示・貸出を行う。 実施場所：日立市立多賀図書館 実施主体：日立市
		11	企画展示「昭和をふりかえって」 昭和満100年展	令和8年7月17日～8月31日	昭和100年を機に、昭和の歴史や文化を振り返る機会とし、関連する所蔵本等の展示・貸出を行う（十王町史、十王町独自の資料、櫛形炭鉱や鉄道の資料等）。櫛型炭鉱等の写真も展示。 実施場所：日立市立十王図書館 実施主体：日立市
		12	「昭和百年～南部地区を中心に昭和を振り返る～」	令和8年4月29日～5月25日	昭和100年を機に、南部地区の資料を中心に、図書館で所蔵している昭和に関する資料の展示・貸出を行う、写真の展示を行った。 実施場所：日立市立南部図書館 実施主体：日立市

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
茨城県	日立市	13	ひたちシネマ	未定（令和8年度中）	昭和100年を機に、毎月第1・3日曜日に開催している「ひたちシネマ」において、昭和の名作映画を上映する。 実施場所：日立市視聴覚センター 実施主体：日立市
		14	キッズシアター	未定（令和8年度中）	昭和100年を機に、毎月第2・4土曜日に開催しているキッズシアターにおいて、昭和のアニメを上映する。 実施場所：日立市視聴覚センター 実施主体：日立市
茨城県	古河市	1	企画展「昭和100年～あしもの100年をふりかえる～」	令和7年10月11日から11月24日	昭和時代の激変と変遷を振り返るため、古河歴史博物館の収蔵資料を中心に展示した。 実施場所・主体：古河歴史博物館
茨城県	石岡市	1	石岡市立ふるさと歴史館第41回企画展「昭和百年」	令和7年7月9日から10月5日	市に寄贈された市内の昭和を伝える史資料を中心に展示した。令和7年7月19日には、展示解説を実施した。 実施場所：石岡市立ふるさと歴史館 実施主体：石岡市文化振興課
茨城県	那珂市	1	戦後80年の記憶展	令和7年7月26日から8月31日	第二次世界大戦終戦80年かつ昭和100年を向かえる今年、関連資料や体験談を展示し平和を祈念する展示を開催した。 実施場所・主体：那珂市歴史民俗資料館
		2	昭和100年を振り返る	令和7年10月から令和8年1月	昭和に関連した資料を特設コーナーに設置して、戦争、終戦、戦後復興、高度経済成長と激動の昭和を振り返る。 実施場所・主体：那珂市立図書館
		3	白土松吉展	令和7年10月25日から11月30日	昭和初期、当市に研究所を構え、甘藷栽培の研究を行い、戦時中の食糧増産に功績を残した白土松吉の紹介展示。 実施場所・主体：那珂市歴史民俗資料館
		4	季節展「雛人形展」	令和9年2月6日から3月7日	歴史民俗資料館所蔵の明治時代から現代までのひな人形を展示する。 その中でも多数を占める昭和時代のひな人形について、その時代と人形の特徴などを紹介する。 実施場所・主体：那珂市歴史民俗資料館
茨城県	利根町	1	地域資源登録事業（利根町思い出ライブラリ作成）	通年	地域の歴史や魅力を次世代へ伝えることを目的に、利根町思い出ライブラリ作成の一環として、毎月広報紙の背表紙で、昭和39年に創刊された「広報とね」のバックナンバーを紹介するコーナー「とねまちプレイバック」を連載しているほか、町民等から収集した昭和時代の写真や史料等をデジタルデータ化し、昭和100年を機に、広報紙や町公式HP等での公開に積極的に努める。（利根町主体）
栃木県	宇都宮市	1	企画展「写真や地図で振り返る うつのみやの昭和100年」	令和7年10月4日から11月30日	私たちが歩んできた今と昔を比較しながら、移り変わりを学んでもらう機会とするため、昭和100年を一時代の区切りと考え、昭和、平成、令和と時代の移り変わりを紹介した。 実施場所：上河内民俗資料館 実施主体：宇都宮市
栃木県	佐野市	1	佐野市郷土博物館ミニ展示「戦後80年 戦争と安蘇のくらし」	令和7年7月26日から8月31日	戦後80年、昭和100年となる節目の年を迎えるにあたり、戦争のことを直接聞く機会が少なくなる中、当時の安蘇地域のくらしを紹介し、今回の展示を通して戦争や平和について、考えるきっかけの場とした。 実施主体：公益財団法人佐野市民文化振興事業団（佐野市郷土博物館指定管理者）
		2	佐野市郷土博物館特別企画展「タイムトラベル！古写真と地図でたどる安蘇の150年」	令和7年10月4日から12月7日	明治期から昭和にいたるまで、古写真や地図をたどりながら当時の安蘇地域の振り返る企画展示を行うほか、関連行事として記念講演会や専門講座、フィールドワークを実施した。 実施主体：公益財団法人佐野市民文化振興事業団（佐野市郷土博物館指定管理者）
栃木県	鹿沼市	1	昭和100年に関する本の展示	令和7年4月8日から5月6日	「昭和100年に関する本 古き良き時代を知る」をテーマに、展示コーナーにおける企画展（資料展示と貸出）を実施した。展示・貸出冊数【122冊】 実施場所：鹿沼市立図書館（東分館） 実施主体：鹿沼市
		2	昭和100年に関する本の展示	令和7年6月20日から8月20日	「昭和100年」をテーマに、昭和100年を記念し、昭和から平成、令和まで時代の移り変わりを発見できる本を展示・貸出した。展示・貸出冊数【163冊（展示8冊、貸出用155冊）】 実施場所：鹿沼市立図書館（本館） 実施主体：鹿沼市
		3	昭和100年東京回顧展	令和7年9月13日から11月24日	大正12（1923）年に起きた関東大震災は、東京に壊滅的な被害をもたらした一方で、復興を通じて新たな東京の風景が形成された。昭和元年から100年目を迎えるいま、東京の懐かしい風景を、「新東京百景」を中心に版画を通して紹介した。 実施場所：鹿沼市立川上澄生美術館 実施主体：鹿沼市
		4	鹿沼まると博物館第12回企画展「昭和100+1(プラスいち)—博物館×まちづくり 昭和の鹿沼に未来を探す—」	令和8年12月5日から12月20日	「+1」をキーワードに、ただ懐かしむだけではなく、地域の未来を考えるきっかけになることを目指して戦後を中心にした昭和展を開催する。企画展では、首長公選制に先駆けて自発的に行われた鹿沼町長の公選、市町村合併、女性の社会進出、公共施設の建設、産業の発達、交通網の充実、生活の変化などを写真や文書、実物資料などから紹介する。また、今も鹿沼に残る昭和の面影と、古い建物や町並みを活かしたまちづくりについても紹介し、未来のまちづくりを考える材料も提示する。合わせてトークイベントや関連講座を実施予定。 実施場所：鹿沼市文化活動交流館 実施主体：鹿沼市・鹿沼市教育委員会・鹿沼まると博物館第12回企画展実行委員会
栃木県	小山市	1	図書のテーマ展示「昭和100年～昭和レトロブーム～」	令和7年6月1日から30日	小山市立中央図書館内での図書の展示を行った。
栃木県	大田原市	1	「絵はがきで見る100年前の大田原」展	令和7年8月1日から8日	約100年前に作られた大田原・黒羽・湯津上各地区の風景を写した絵葉書の写真と現在の風景とを比較展示した。 実施場所：大田原市役所本庁舎市民ギャラリー 実施主体：大田原市文化振興課

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
栃木県	矢板市	1	レトロなおもちゃで遊ぼう！～昭和100年の思い出～	令和7年7月26日から9月28日	昔のおもちゃを自由に遊べる展示を行うことにより、現代の子供たちに「昭和」を体感してもらうほか、祖母や子どもとの世代間交流を促すことを目的とした。 実施場所：矢板市立郷土資料館 実施主体：矢板市教育委員会
栃木県	那須塩原市	1	企画展「昭和レトロがエモい件」	令和7年10月18日から令和8年1月12日	昭和後期から平成初期にかけて流行した様々な文化が注目され、「昭和レトロブーム」と呼ばれるほど関心を集めている。昭和100年を契機に、昭和後期以降に使われたアナログな製品やレトロデザインが目を引く資料を中心に展示をし、現代の人々をひきつける「昭和レトロ」の魅力を紹介する企画展を実施する。 実施場所：那須野が原博物館 実施主体：那須塩原市
栃木県	茂木町	1	昭和レトロな街並みを活かした観光誘客事業	令和7年4月から	昭和レトロに関する物品を収集・展示し、昭和の生活や雰囲気を感じられる施設「第2もてぎ昭和館」を昭和100年を機に開設し、昭和レトロを活かして市街地活性化を図るとともに、昭和100年の機運の盛り上げを行う。 昭和の日には、「もてぎ昭和の日」として、中心市街地を歩行者天国とし昭和の名車の展示や、昭和の名作映画の上映会を行うなど、昭和を知る世代も知らない世代も、昭和の時代を五感で感じることが出来るイベントを実施した。
栃木県	高根沢町	1	高根沢町歴史民俗資料館企画展「御料牧場展」	令和8年6月6日から6月28日	昭和100年の節目にあたり、御料牧場の歴史や役割を広く紹介し、町民が郷土の大切な施設としての価値を再発見し、より身近な存在として感じられる機運の醸成を図ることを目的として開催する。 実施場所：高根沢町歴史民俗資料館
栃木県	那須町	1	企画展 那須御用邸設置100周年記念特別展「那須と皇室のあゆみ」	令和8年3月20日～令和8年6月21日まで	昭和100年及び那須御用邸100周年を記念し、皇室と那須町の歩みを明治時代から現代までの約100点の資料で振り返る企画展を実施 実施場所：那須歴史探訪館 実施主体：那須町教育委員会
		2	講演会「那須と皇室」	①令和8年5月10日 ②令和8年5月31日	昭和100年及び那須御用邸100周年を記念し、記念講演会を実施 ①講演名：「那須御用邸と新那須温泉」 講 師：高根沢広之氏（那須塩原市文化財審議会会長） ②講演名：栃木県立博物館市町連携事業移動講座「那須御用邸内のレッドリストの維管束植物」 講 師：星直斗氏（栃木県博物館自然課学芸部長） 実施場所：那須町文化センター 実施主体：那須町教育委員会
		3	昭和100年記念写真展(仮称)	令和8年度中	昭和100年を機に、昭和天皇が研究され、発刊された「那須の植物誌」に関連する写真展を開催し、昭和100年の機運醸成と那須の魅力を再発見することを目的とした事業を実施予定。 展示場所：那須町役場、那須歴史探訪館、道の駅那須高原友愛の森 実施主体：那須町
群馬県	前橋市	1	前橋空襲と復興資料館開館記念 前橋歌舞伎舞踊公演	令和7年7月27日	昭和100年に関連し、本市に疎開していた7世松本幸四郎が昭和20年10月に前橋公園で行った公演の一部を再現した。 実施場所：昌賢学園まえばしホール 実施主体：（公財）前橋市まちづくり公社、前橋市 出演：松本幸四郎、市川染五郎ほか
		2	前橋空襲一斉慰霊	令和7年8月5日	昭和100年に関連し、前橋空襲の被害が大きかった中心市街地の神社・寺院・教会が宗派の枠を超え、一斉に鐘や太鼓を鳴らし、市民とともに平和を願う。関連イベントとしてバスツアーを行った。 実施場所：中心市街地の神社・寺院・教会 実施主体：街なか神社・寺院・教会プロジェクトチーム
群馬県	伊勢崎市	1	昭和100年記念特別映画会	令和8年10月～11月（予定）	映画会開催設備を有する赤堀図書館・あずま図書館・境図書館において、昭和期に制作された作品または昭和期をテーマとして制作された作品を用いて映画会を開催する。 実施場所：赤堀図書館・あずま図書館・境図書館 実施主体：伊勢崎市教育委員会
		2	収蔵資料展「写真で見るいせさきの昭和時代」（仮）	令和8年10月～11月（仮）	市史編さん室や市内図書館で所蔵している写真資料の中から昭和期のものを展示し、当該期の伊勢崎の様子を紹介する。 実施場所：伊勢崎市図書館展示室 実施主体：伊勢崎市教育委員会
		3	伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館企画展「昭和のカタチ」	令和8年10月9日から12月20日まで	令和8年は昭和元年から起算して満100年を迎えることにあわせ、所蔵する昭和期の民具や家電、玩具など昭和のカタチの魅力に迫る企画展を開催する。 実施場所：伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館1、2階ホール他 実施主体：伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館
群馬県	館林市	1	館林市立資料館昭和100年特別展「館林今昔物語～昭和・平成・令和の記憶と遺産～」	令和7年10月25日から12月27日	昭和100年間における館林市の移り変わりを特別展として実施した。 実施場所：館林市第一資料館2階企画展示室 実施主体：館林市教育委員会
		2	図書館企画コーナー「昭和100年」	令和7年12月2日から27日	昭和を体感できる本の展示・貸出を行った。 実施場所：館林市立図書館企画コーナー 実施主体：館林市立図書館
		3	図書館映画会特別上映「昭和の映像で見る館林」	令和7年12月3日、10日、17日	昭和の館林市が撮影された映像等を上映した。 実施場所：館林市立図書館2階視聴覚室 実施主体：館林市立図書館
群馬県	安中市	1	春季企画展「写真で見る昭和の安中」	令和8年4月11日から5月18日	昭和の安中市を写した写真を展示した。 実施場所：安中市学習の森ふさと学習館 実施主体：安中市役所 文化財課学習の森管理係
群馬県	中之条町	1	絵と写真でたどる激動と繁栄の昭和（昭和100年記念）	令和7年4月11日から6月18日	地域の歴史的発展や変化を感じていただくため、昭和から令和にかけて中之条町にみられた特有の文化、習慣、祭り、生活様式などを写真・絵・実物資料を使って時系列に展示した。 実施場所：中之条町歴史と民俗の博物館「ミュゼ」 実施主体：中之条町教育委員会

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
群馬県	昭和村	1	昭和100年記念およびやさい王国昭和村の日制定記念イベント	令和7年4月29日	しらたきの試食、こんにやくグミ・昭和牛入りすきやき風しらたきの配布を行った。 実施場所：道の駅めぐりーむ昭和 実施主体：昭和村
埼玉県	川越市	1	昭和100年特集	令和7年7月	昭和時代に人気のあったCDの展示、貸出しを行った。 実施場所：中央図書館内展示コーナー 実施主体：中央図書館
		2	昭和100年特集	令和7年7月	「昭和期100年」に関連する昭和期の資料（一般図書）の特別展示を行った。 実施場所：川越駅東口図書館内一般図書展示コーナー 実施主体：川越駅東口図書館
		3	資料展示	令和7年10月25日から12月25日	昭和100年の節目に収蔵資料の中から昭和に関連する資料の展示を行った。 実施場所：川越市立博物館受付協展示コーナー 実施主体：川越市立博物館
		4	昭和100年特集	令和8年1月	「昭和期100年」に関連する昭和期の資料の特別展示。 実施場所：川越駅東口図書館内展示コーナー 実施主体：川越駅東口図書館
		5	特集展示「祝・昭和100年」	令和8年1月	昭和・平成・令和の100年を振り返る、様々なジャンルの図書を展示・貸出する。 実施場所：高階図書館内展示コーナー 実施主体：高階図書館
		6	特集展示「昭和名曲・名画選～昭和100年を祝して～」	令和8年1月	昭和時代のCDやDVDの展示及び貸出しを行う。 実施場所：高階図書館内視聴覚特集展示コーナー 実施主体：高階図書館
		7	資料展示	令和8年1月10日から2月19日	「昭和100年」に関連する昭和期の資料の特別展示。 実施場所：西図書館内展示コーナー 実施主体：西図書館
		8	資料展示 「川越市の昭和100年を振り返る」	令和8年6月～8月	川越市及び国内の昭和時代を振り返ることをテーマとした資料の展示を行う。 実施場所：中央図書館内展示コーナー 実施主体：中央図書館
埼玉県	川口市	1	川口市人材バンク“魅学”	令和6年度から令和8年度	昭和100年、終戦から80年を機に、市の人材バンク事業に被爆体験をされた方を講師として登録し、市内小中学校や公民館等で語り部として活動していただく。地域学校協働活動推進協議会委員と連携して学校等に積極的に周知することで、多くの講演依頼をいただいている。
		2	令和8年度川口市平和展	令和8年7月18日から7月22日	戦争の悲惨な記憶が次第に薄れていくことから、戦争の実態と平和の尊さを市民に広くPRするために、展示を行う。 実施場所：川口市立中央図書館、メディアセブン 実施主体：川口市（川口市総務部総務課） 内容：ヒロシマ・ナガサキ原爆資料の展示、市所有資料の展示 等
埼玉県	所沢市	1	特集展示 「懐かしの昭和レトロー今年 は昭和元年から100年目ー」	令和7年5月29日から7月29日	市民の図書館利用と読書推進を図るため、「昭和100年」に関連して、昭和の暮らし、流行、世相、交通、風景などの写真やイラストが掲載されている図書の展示を行った。 実施場所：所沢図書館本館 実施主体：所沢図書館
		2	展示「昭和100年」	令和7年5月29日から6月24日	市民の図書館利用と読書推進を図るため、「昭和100年」に関連して、昭和の暮らし、文化などの写真やイラストが掲載されている図書の展示を行った。 実施場所：所沢図書館 狭山ヶ丘分館 実施主体：所沢図書館
		3	展示 「おとうさん おかあさんが 小さかったとき」	令和7年6月26日から7月29日	今も読み継がれている、昭和の時代に出版された絵本や物語などの児童書や当時の暮らしや遊びが分かる本を展示し、いろいろな世代で読書を楽しむきっかけを作った。 実施場所：所沢図書館本館（子ども室） 実施主体：所沢図書館
		4	昭和100年記念事業	令和7年9月30日から11月16日	①冊子（写真集）の刊行 ②企画展「所沢の昭和100年」の開催 ③企画展関連講座の開催 実施場所：所沢市生涯学習推進センター 実施主体：教育総務部 文化財保護課
埼玉県	飯能市	1	昭和100年企画展「飯能と昭和一市の誕生と進化するくらしー」	令和8年7月19日から8月30日	本展では合併を重ねながら現在の飯能市域が出来上がっていく歩みと、さまざまな家具や家電とともに変化してきた人々の暮らしを、館蔵資料を中心にご紹介します。 実施場所・主体：飯能市立博物館
埼玉県	春日部市	1	図書館 特集展示「昭和ヘタムスリップ」	令和7年4月1日から5月31日	中央図書館の特集展示において、「昭和100年」にあたる節目の年に、戦争、高度経済成長、様々なブーム・イベントがあった「昭和」という時代を振り返る資料の展示・貸出を行った。
		2	図書館 特集展示「生誕100年を迎えた人々」	令和7年10月1日から11月30日	中央図書館の特集展示において、「昭和100年」にあたる今年生誕100周年を迎えた作家に関する資料の展示・貸出を行った。
		3	図書館 一般特集展示「本で振り返る昭和100年」	令和8年7月1日から8月31日	庄和図書館の特集展示において、「昭和100年」にあたる節目の年に、昭和のベストセラーや流行した本、昭和の歴史に関する資料を集め展示・貸出を行う。 実施場所・主体：庄和図書館

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
埼玉県	羽生市	1	羽生市立図書館一般テーマ展示	令和8年2月16日から3月末まで	令和7年度の残り3ヶ月で昭和100年を振り返る一般書(一部児童書あり)のテーマ展示を行う。
埼玉県	越谷市	1	図書館 おすすめ本	令和7年5月1日から6月26日	おすすめ本「昭和100年」を実施。5月に「故きを温ね新しきを知る」、6月に「温故知新 文学編」として、資料の展示・貸出を行った。
		2	こしがや市民大学第2期講座	令和8年2月14日	昭和100年を記念して「昭和100年 ファッションでたどる昭和」をテーマに、朝日真氏（文化服装学院専任教授・文化学園服飾博物館特命研究員）をお招きして、昭和から令和の服飾の変遷に関する講座を実施した。 実施場所：越谷市中央市民会館 劇場 実施主体：越谷市教育委員会生涯学習課
		3	昭和100年関連展示	令和8年12月16日～令和9年1月14日、令和9年2月3日～2月9日	越谷市の昭和100年をテーマとしたパネル展示を開催予定 実施場所：越谷市役所、越谷市立図書館 実施主体：越谷市教育委員会生涯学習課
埼玉県	朝霞市	1	話題本「昭和100年」を振り返ろう！未来に繋ぐ暮らしと歴史	令和8年1月16日から4月24日	改めて昭和を振り返り、歴史から暮らしを学ぶことをテーマに展示を実施する。 実施場所：朝霞市立図書館本館話題本コーナー 実施主体：朝霞市立図書館
		2	テーマ展示「昭和～懐かしいあの頃～」	令和8年6月1日から7月31日	令和8年は昭和元年から数えて満100年を迎える。日本の元号で最も長く続き、戦争から復興、高度経済成長やバブル経済など激動の時代だった昭和時代の、時事や文化を中心に振り返り、昭和の懐かしさを感じられる本を展示する。 実施場所：朝霞市立図書館北朝霞分館展示コーナー 実施主体：朝霞市立図書館北朝霞分館
埼玉県	新座市	1	昭和期の収蔵品展示	令和7年4月から5月、令和7年7月から8月、令和7年9月から10月	歴史民俗資料館の展示室において、季節ごとに入れ替えている資料について、昭和期に使用された道具を優先的に選出し、展示を行った。
		2	特集展示「昭和100年」	令和7年10月1日から11月30日	福祉の里図書館において、昭和100年にあたる節目の年に、昭和を懐かしいと思う人だけでなく、レトロな雰囲気を感じる人にも楽しめる本を展示した。
		3	松永安左エ門生誕150周年記念展示	令和7年11月1日から12月27日	「昭和の電力王」「近代三茶人」と称された松永安左エ門（耳庵）について、昭和100年を節目に、生誕150周年を記念した企画展示を行った。また、松永氏の足跡をまとめたパンフレットの作成や、松永氏が移築した睡足軒（国登録有形文化財）において市民呈茶の開催等を行った。
		4	教養講座「読売新聞の記者と紙面で振り返る昭和100年」	令和8年4月25日	読売新聞社の協力を得て、新聞に掲載された事件などを中心に新聞編集の視点から昭和を振り返る機会を設けた。 実施場所：新座市中央公民館 実施主体：新座市中央公民館
埼玉県	久喜市	1	久喜市立郷土資料館第15回特別展 昭和100年・放送100年記念 昭和ラジオテレビ物語～「鉄塔」のあるまち久喜～	令和7年10月11日から令和8年3月8日	令和7年（2025年）は、昭和元年（1926年）から数えると昭和100年、そして大正14年（1925年）に日本でラジオ放送が開始されてから100年になります。また、終戦からは80年の記念の年が重なっています。本特別展では、久喜市にNHKのラジオ電波塔が所在することから、昭和100年と放送100年を記念して、鉄塔や電波、ラジオ放送やテレビジョンに関連する歴史資料等を一堂に集めて、「昭和ラジオテレビ物語」と銘打って展示します。本市が放送文化の一翼を担っている重要地であることを紹介し、放送や電波が持つ力を体感し、文化交流や平和の大切さを知っていただくことを目的に開催するもの。 実施場所：久喜市立郷土資料館展示室2 実施主体：久喜市教育部文化振興課付け郷土資料館
埼玉県	八潮市	1	第54回企画展「昭和時代の八潮」	令和8年1月24日から3月8日	社会が大きく変化した続けた激動の時代の中で、八潮がどのような歴史を歩んだのか、「昭和」の八潮を振り返る。 実施場所：八潮市立資料館 実施主体：八潮市教育委員会
		2	第54回企画展関連資料館講座「三村の成立と八潮村の誕生」	令和8年3月8日	令和8年は昭和100年を迎えるとともに「八潮」が誕生してから70年。八條村・八幡村・潮止村の成立と、村、町、市へと移り変わってきた八潮の様子を紹介する。 実施場所：八潮市立資料館 実施主体：八潮市教育委員会
埼玉県	富士見市	1	令和8年春季企画展「富士見市に刻まれた戦争～戦後80年の記憶～」	令和8年3月14日から6月14日	昭和100年の節目である今年、市内に落とされた爆弾の破片などの実物資料や古写真、公募された市民の戦争体験談などから先の戦争を振り返る。 実施場所・主体：富士見市立難波田城資料館
		2	令和8年春季企画展関連講演会	令和8年3月21日	昭和100年の節目である今年、先の戦争を研究している学者の講演会を行う。講師は、東京大空襲・戦災資料センター館長であり、一橋大学名誉教授でもある、吉田裕（よしだ ゆたか）氏。演題は「日本軍兵士の現実～大量死の歴史的背景～」(仮題) 実施場所・主体：富士見市立難波田城資料館
埼玉県	鶴ヶ島市	1	昭和100年特別企画「つるがしま100年のあゆみ」広報連載	令和7年8月から11月	日本と鶴ヶ島市の昭和100年間・戦後80年の歴史について、広報誌や市HPでの特集等を通じて広く発信し、激動の昭和を顧みる機会を創出した。 ・第1弾 市広報誌8月号巻頭特集(100年のあゆみ、戦前・戦中のつるがしま) ・第2弾 市広報誌10月号巻頭特集(戦後の復興 村から市へ) ・第3弾 11月号裏表紙に記事掲載(飛躍と創造 新時代へ)
		2	昭和100年特別企画「つるがしま100年のあゆみ展」	令和7年11月4日から21日	鶴ヶ島市文化財整理室を会場に、民具や史料、写真、映像等を用いて、日本と鶴ヶ島市の昭和100年間の歴史を振り返る企画展を開催した。また、戦後80年の節目の年でもあることから、戦争関連資料も併せて公開した。
		3	昭和100年特別企画「つるがしま百年の足跡 ～怪盗つるゴンからの挑戦状～」	令和7年11月8日、9日	鶴ヶ島産業まつりの会場に臨時ブースを出展し、昭和100年に関連するパネル展示を行った。同時に、広い世代に地域の歴史に親しんでもらうため、会場内に設置された昭和100年・戦後80年に関係する謎を解く宝探しイベントを開催した。なお、謎解きの最後には出題用紙で「鶴」を折る仕掛けがあり、参加者が製作した折り鶴で千羽鶴を制作し、今後一般公開する予定である。

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
埼玉県	白岡市	1	季節展示「みんなの夏休み」	令和8年7月15日から9月13日	昭和100年を記念し、生涯学習センター内の歴史資料館と図書館の連携による展示を行う。 開催場所：白岡市生涯学習センター
埼玉県	三芳町	1	写真で見る三芳の昭和・平成・令和100年史	令和7年10月18日から12月7日	大正から昭和へ元号が変わってから、今年でちょうど100年になることを記念し、100年間の三芳町の風景・社会・人の暮らし等の写真を三芳町立歴史民俗資料館内にて展示した。
埼玉県	嵐山町	1	昭和100周年	①令和8年2月 ②令和8年2月12日	①昭和100周年の節目として、図書館展示コーナーで昭和関連の本、CDなどの展示、貸出しを行う。 ②図書館主催の上映会木曜シネマで「映像の世紀 JAPAN 世界が見た明治・大正・昭和」を上映し昭和を振り返る。
埼玉県	吉見町	1	昭和100年特集	令和7年11月から12月	昭和100年を機に、昭和に関連する資料（一般図書）の展示を行った。 実施場所：吉見町図書交流館内特設コーナー
千葉県	船橋市	1	昭和100年記念企画「時を超えてよみがえる昭和時代の船橋」	令和7年6月9日から19日まで	昭和100年を機に、昭和時代の“船橋の歩み”を写真で振り返る企画展を市役所1階美術コーナーで開催した。
		2	あの頃踊った人も初めての人も「シルバーディスコ@」de フィーバー	令和7年11月12日	昭和100年を機に、船橋市葛飾公民館の講堂にて、昭和に流行した曲目を多数取り入れた「シルバーディスコ@」を開催した。ロビーでは船橋市内の昭和の風景写真の展示を行った。
		3	昭和100年 写真と映像で見る船橋の昭和	令和7年11月15日から12月28日	昭和100年を機に、船橋市郷土資料館が所蔵する昭和の船橋市域内の写真や映像による展示を3階第2展示室で実施した。
		4	ギャラリー展示「昭和100年 写真と映像で見る船橋の昭和」	令和8年6月13日から7月26日	昭和100年を機に、船橋市郷土資料館が所蔵する昭和の船橋市域内の写真や映像及び船橋市西図書館所蔵の図書資料による展示を西図書館で実施する。
千葉県	木更津市	1	木更津市立図書館ギャラリー展示 図書館企画展「木更津の小さな昭和コレクション」	令和7年11月15日から27日	昭和100年にちなみ、昭和期に飲食店などが配布したマッチ箱や箸袋、当時の電車の切符、映画館のチケットなど、当時の図書館職員が収集したり寄贈いただいたりした資料を、木更津のものを中心に、関連する図書資料と合わせてを展示し紹介し、当時の木更津を知り地域の魅力を発見する機会とした。 実施場所：木更津市立図書館 別棟恵春庵 実施主体：木更津市
		2	木更津市立図書館ギャラリー展示 (タイトル未定)	令和8年秋ごろ予定	図書館が所蔵する木更津を中心とした昭和期の風景絵はがきや写真、関連書籍を展示し、昭和100年を振り返る機会とする。 実施場所：木更津市立図書館 大会議室（予定） 実施主体：木更津市
千葉県	野田市	1	展示事業	令和7年4月1日から5月6日	昭和100年を機に、児童書について、100年前に生まれた作家や作品の関連資料を展示した。 実施場所・主体：野田市立興風図書館
千葉県	茂原市	1	「茂原で振り返る昭和100年」	前期：令和 8 年6月27日から8月16日 後期：令和8年8月22日から10月25日	美術館と郷土資料館の収蔵資料から戦後の昭和の茂原を振り返る合同展示を実施する。美術資料では、戦後茂原で活躍した洋画家 石井伝三(でんぞう)の描いた市内の風景ペン画を中心に、昭和期の作品を前期・後期に分けて各30点展示。郷土資料では、昭和期の暮らしの道具、学習用具や、昭和のもばら七夕まつり、商店街の写真等を中心に紹介する。 実施場所：茂原市立美術館・郷土資料館
千葉県	佐倉市	1	佐倉市立美術館収蔵作品展 夢見る時代：昭和のメディアとひとびと	令和8年8月1日から9月27日	昭和100年の節目にあたり、佐倉市立美術館の収蔵作品を中心に、「昭和」という時代に焦点を当てた展覧会を開催。戦中から戦後復興期、そして高度経済成長期へと社会が大きく変化する中で、人々が抱いた憧れや、メディアの果たした役割を振り返ります。 実施場所：佐倉市立美術館(千葉県佐倉市新町210番地) 主催：佐倉市立美術館
千葉県	柏市	1	手賀沼花火大会2025	令和7年8月2日	手賀沼花火大会2025（柏会場）において、「昭和100年」をテーマに花火の演出を行った（昭和の曲を中心とした曲構成）。 実施場所：手賀沼湖上及び手賀沼自然ふれあい緑道 実施主体：手賀沼花火大会柏会場実行委員会
千葉県	市原市	1	展示事業	令和7年10月27日から11月9日	昭和100年を機に、昭和を紹介する本や、当時のベストセラー等の展示を実施した。 実施場所：市原市立市津公民館
		2	展示事業	令和7年10月28日から11月9日	昭和100年を機に、昭和を紹介する本の展示を実施した。 実施場所：市原市立中央図書館
		3	企画展「昭和の戦争と学校ーいちはらの学校日誌からー」	令和8年7月18日から9月23日	昭和元年から満百年を迎える今年、市内の小学校に残された学校日誌等を通じて、戦争と学校の視点から昭和の時代を振り返る企画展を開催する。 実施場所：市原歴史博物館
千葉県	八千代市	1	「昭和100年」関連図書の展示	令和7年5月1日から6月26日まで	昭和・平成・令和にわたる100年間の日本の歴史にスポットを当て、展示・貸出を行った。 実施場所：八千代市立中央図書館
千葉県	我孫子市	1	秋のたより「昭和を振り返ろう (part1)」(刊行物)	令和7年10月26日発行	文字・活字文化関連事業として毎年刊行している刊行物。令和7年が昭和100年に当たることから、テーマを「昭和を振り返ろう」に設定。紙面では昭和の社会情勢や文化を知ることができる一般書や児童書を紹介した。刊行物はA4判の裏表白黒印刷で、1000部＋500部を発行した。 実施主体：我孫子市民図書館

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
千葉県	我孫子市	2	1 1 月特集コーナー（展示） 「昭和を振り返ろう（part1）」	令和7年11月1日から30日	令和7年が昭和100年に当たることから、テーマを「昭和を振り返ろう」に設定し発行した秋のたより掲載本を中心に設置し、昭和１００年に関連する本をコーナーに集めて貸し出しした。 実施場所：我孫子市民図書館
		3	企画展示「我孫子ゆかりの人」	令和7年11月6日から25日	ゆかりの人を紹介したパネルやゆかりの人の関連本展示と、ゆかりの人のひとりであり、我孫子に居を構えた柳宗悦が「民藝」という言葉を生み出して１００年にあたることから、大正・昭和を生き、後世に多大な影響を与えた人物の紹介を行った。 実施場所：我孫子市民図書館
		4	旧井上家住宅企画展 ①我孫子市の玩具とお雛さま ②きりはり浮世絵	令和8年1月9日から6月28日	①昭和100年を機に絵や写真を用いながら昔の玩具についての展示を行う。 ②明治以降につくられた子ども向けの浮世絵の手法で作られたクラフトペーパーをカラーコピーして実際に組み立てる。 実施場所：①我孫子市旧井上家住宅新土蔵 ②我孫子市旧井上家住宅母屋
		5	我孫子市杉村楚人冠記念館企画展 ①「楚人冠がみた戦争」 ②「ジャーナリスト楚人冠ってどんな人？」	第１回：令和8年1月14日から4月12日 第２回：令和8年7月14日から9月6日	昭和 100 年の節目に以下の展示を実施。 ①新聞記者杉村楚人冠が近代日本の戦争をどのように報じたか、近代日本のジャーナリズムと戦争について取り上げた展示。 ②明治から昭和まで新聞記者として、また随筆家として活躍した杉村楚人冠の様々な素顔に迫る展示。 実施場所：我孫子市杉村楚人冠記念館
		6	成田線活性化推進事業	令和8年4月1日から終了時期未定（125周年事業は令和９年まで予定）	令和8年4月1日に成田線(我孫子～成田間)が開業125周年を迎えることから、昭和100年の節目と合わせて記念事業として昭和の時代の駅や電車を写真で振り返るパネル展を実施する。記念事業について当市を含む、沿線自治体で構成する成田線活性化推進協議会で実施する。 実施場所：湖北駅、あびこショッピングプラザほか 実施主体：成田線活性化推進協議会
		7	旧井上家住宅活用イベント ①SPレコード鑑賞会 ②古民家ヨガ	令和8年4月29日	昭和100年にちなんだ曲目を中心にSPレコードの鑑賞会を行う。鑑賞会の音楽を聴きながら100年前のヨガのポーズを体験する。 実施場所：旧井上家住宅母屋
		8	旧井上家住宅企画展 ①カゴ展（仮） ワークショップ ②カゴを作ろう！	令和8年7月1日から11月29日	昭和 100 年の節目に以下の内容を実施。 ①旧井上家住宅には仕事に係るカゴ、生活に係るカゴ、趣味のカゴなどを収蔵している。編み方によるカゴの用途の違いを説明するとともに、特に鳥カゴについては、昭和期の当主が収集したものであり、当時の「趣味の世界」を紹介する。 ②カゴ作りを体験をととして、カゴの奥深さを知ってもらう。（展示期間中に実施日を設定予定） 実施場所：①カゴ展（仮）：旧井上家住宅新土蔵 ②ワークショップ：旧井上家住宅母屋
		9	秋のたより「昭和の名作を読もう（昭和を振り返ろう part2）」（刊行物）	令和8年10月27日発行予定	文字・活字文化関連事業として、毎年刊行物を発行している。令和7年が昭和100年にあたることから、テーマを「昭和を振り返ろう」とした。令和7年度には紹介しきれなかった、昭和に書かれた名作（小説）を令和8年度に掲載する。刊行物はA4判の裏表白黒印刷で、15000部発行予定。 実施主体：我孫子市民図書館
		10	旧井上家住宅活用イベント SPレコード鑑賞会	令和8年10月31日	昭和100年にちなんだ曲目を中心にSPレコードの鑑賞会を行う。 実施場所：旧井上家住宅
		11	1 1 月特集コーナー（展示） 「昭和の名作を読もう（昭和を振り返ろうpart2）」	令和8年11月1日から29日	令和7年度に引き続き、昭和 100 年の節目に令和 8 年度は令和7年度実施時に紹介しきれなかった昭和に書かれた名作（小説）をコーナーに集めて設置、貸し出しする。 実施場所：我孫子市民図書館
		12	企画展示 秋のたより「昭和の名作を読もう（昭和を振り返ろうpart2）」	令和8年11月11日から26日	令和 7 年度に引き続き、秋のたよりを「昭和の名作を読もう（昭和を振り返ろうpart2）」のテーマで発行することから関連して、パネル等を作成し、昭和１００年を振り返る企画展示を実施する。 実施場所：我孫子市民図書館
		13	旧井上家住宅企画展 トリ展（仮）	令和8年12月2日から令和9年6月27日	昭和 100 年の節目に鳥の博物館と連携し、江戸時代から昭和まで手賀沼で行われた鳥獵の展示を行う。 実施場所：旧井上家住宅新土蔵
		14	平和事業 平和の集い	令和8年12月2日から13日 ※報告会等は令和8年12月13日のみ	戦争体験者が高齢化しており、戦争の悲惨さを語り伝えていくことが年々困難になってきている。そのため、被爆地に中学生を派遣し、報告会などを行うことで、平和の尊さや戦争の悲惨さを後世に伝えていく。併せて、昭和100年、戦後80年を機に若い世代に平和について考えてもらうきっかけとして、昭和の戦時を振り返るパネル展や演劇などを実施する。 実施場所：けやきプラザギャラリー、ホール、我孫子インフォメーションセンター 『アビシルベ』
千葉県	鎌ケ谷市	1	展示事業	令和7年度	昭和100年を機に、以下の展示を行う。 1 第30回ミニ展示「終戦80年 後世に伝えたい鎌ケ谷市民の戦争関係資料」 実施場所・主体：郷土資料館 2 収蔵資料展示Vol.30「国民学校の教科書と資料」 実施場所・主体：郷土資料館
		2	教育普及事業	令和7年8月から9月	昭和100年を機に、以下事業内容で実施した。 1 郷土資料館クールシェア2025「レコードで振り返る昭和40年代」 実施場所・主体：郷土資料館 2 歴史講演会「昭和歌謡史」 実施場所：生涯学習推進センター 実施主体：郷土資料館
千葉県	富津市	1	デジタルアーカイブ構築事業	令和 8 年 4 月から公開中	デジタルアーカイブコンテンツの一つとして、古写真の目録・公開作業を実施中。昭和100年を機に、昭和期の写真を多数公開。
		2	富津市立図書館郷土資料コーナー企画展示	令和8年度中に実施	富津市立図書館郷土資料コーナーにて昭和100年関連展示を実施（昭和期資料の展示）。

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
千葉県	浦安市	1	図書展示「文学が紡ぐ昭和の記憶」の実施	令和7年8月30日から11月27日	「昭和100年」を機に、大きく社会が変化した昭和の時代を背景とし、当時の人々や日常の風景を描いた文学作品の展示を実施した。 実施場所：浦安市立中央図書館
千葉県	四街道市	1	「昭和100年」の関連図書の展示事業	令和7年4月	市立図書館の特別展示コーナーで、「昭和100年」に関連する図書を取り上げ、展示し、貸出しを行った。
千葉県	袖ヶ浦市	1	郷土博物館 企画展 昭和100年記念展示 「みんなの昭和、わが家の100年」	令和8年7月4日から8月23日	博物館のボランティアである市民学芸員と協働で、昭和についてのそれぞれの思い出や思い入れを展示で表現し、各自持ち寄った所蔵品と博物館の所蔵資料により、懐かしく「遠いけれど身近な」昭和時代を随想する。 実施場所：郷土博物館 実施主体：郷土博物館、郷土博物館市民学芸員
千葉県	八街市	1	企画展「八街駅昭和100年-写真で振り返る八街駅とその周辺-」	令和7年6月3日から27日	八街市街地が昭和からの100年間で歩んできた足跡を写真等で振り返る企画展を実施した。 実施場所：八街市中央公民館 実施主体：八街市郷土資料館
千葉県	白井市	1	特別展示「昭和100年」	令和7年5月30日から7月30日	白井市立図書館にて、昭和100年に関して、当時の出来事や暮らしについて書かれた資料の展示を行った。
千葉県	香取市	1	「昭和100年」の関連図書の展示事業	令和7年3月29日から4月24日	香取市立小見川図書館の特別展示コーナーで、「昭和100年」に関連する図書を取り上げ展示し、貸出しを行った。
		2	「昭和100年」の関連図書の展示事業	令和7年11月29日から12月25日	香取市立佐原中央図書館の特集コーナーにて、「昭和100年」に関連する図書を取り上げて展示し、貸出しを行った。
		3	香取市合併20周年・昭和100年記念事業 特別展「花ひらく天文学」及び「伊能忠敬原寸大地図展」	令和8年9月15日から11月15日 (うち地図展は令和8年10月23日から10月29日の7日間)	日本初の実測日本地図を作製した伊能忠敬の偉業を伝えるため、出身地である佐原(現香取市)では昭和を通じて地元民による顕彰活動が行われてきた。昭和5年に旧宅が国の史跡に、昭和32年に遺品等が重要文化財(現在は国宝)に指定され、昭和36年には記念館も完成した。 昭和100年を機に、多くの人々の熱意によって継承されてきた忠敬の顕彰活動を振り返る展示をするとともに、天文暦学の側面と原寸大複製地図により、忠敬の業績を紹介する。 実施場所：伊能忠敬記念館及び香取市民体育館(地図展) 実施主体：香取市教育委員会生涯学習課伊能忠敬記念館
千葉県	大網白里市	1	「昭和100年」の関連図書の展示	令和7年4月から5月	大網白里市図書室展示コーナーで、「昭和100年」に関連する図書の展示・貸出を行った。
		2	平和資料展	令和8年8月7日から9日	原爆被爆の写真や戦時下の郷土の写真を展示するなど、「昭和100年」を冠するイベントを開催する。
		3	大網白里市郷土芸能発表会	令和8年3月15日	市内で継承されている郷土芸能（昭和に流行し現在まで継承されている踊りなど）の発表を行うなど、「昭和100年」を冠するイベントを開催した。 場所 大網白里市保健文化センター 3階ホール
千葉県	酒々井町	1	「昭和100年@酒々井町」	令和8年1月27日から3月1日	令和8年は昭和元年から数えて満100年にあたる。これを機に昭和、平成、令和を通して酒々井町がどのように変化していったのか、町内各地区所有文書や町内施設所蔵資料、町広報バックナンバーから得られる歴史、情報をまとめ年表と写真、トピック展示等でわかりやすく説明した。 実施場所：酒々井町中央公民館ロビー 実施主体：酒々井町教育委員会
千葉県	横芝光町	1	「昭和100年」特別展示	令和7年12月から令和8年1月	横芝光町立図書館の特別展示コーナーにて「昭和100年」関連図書を取り上げ、展示・貸出を行った。
千葉県	睦沢町	1	(仮称)企画展示 「昭和100年、変わる暮らし」	令和8年8月1日(土)～12月13日(日)	睦沢町立歴史民俗資料館2階展示室で、「昭和100年」に関連展示を実施する。
		2	昭和100年特集 「昭和」という時代を本で旅しよう	令和7年5月～6月中旬	昭和時代に書かれた本や、その時代を舞台にした物語、写真集や回顧録などを展示し、昔の暮らしや流行、子どもたちの遊び、食べ物、家族の姿など、本を通じて100年前の時代に触れてみる企画を実施した。 実施場所：睦沢町立中央公民館図書室
東京都	千代田区	1	展示「昭和100年 映画館今昔物語」	令和7年10月15日から12月10日	「映画館今昔物語」と題して日常に溶け込んだ映画館の変遷を昭和100年を記念して展示した。 実施場所・主体：千代田区立日比谷図書文化館
		2	データベース講座 PICK UP VOL.28 中日新聞・東京新聞 記事データベース「昭和100年：ネットでは見つからない情報の探し方」	令和7年10月16日	オンラインデータベース「中日新聞・東京新聞データベース」の特徴と使い方について、昭和100年に関する記事を中心に学んだ。 実施場所・主体：千代田区立日比谷図書文化館
		3	展示「千代田図書館の昭和」	[戦前・戦中編] 令和7年10月28日から11月25日 [戦後編]	昭和100年を記念し、令和7年で創立139年を迎える千代田図書館が昭和をどのように歩んできたのか、図書館が保有する資料とともに振り返った。 実施場所・主体：千代田区立千代田図書館
		4	令和7年度特別展 「THE SHOWA MUST GO ONー「昭和」という舞台を観に行こうー」関連図書展示	令和7年11月18日から令和8年2月23日	特別展「THE SHOWA MUST GO ONー「昭和」という舞台を観に行こうー」にあわせて関連書籍を展示した。 実施場所・主体：千代田区立日比谷図書文化館

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
東京都	千代田区	5	令和７年度特別展 「昭和１００年 THE SHOWA MUST GO ON ―「昭和」という舞台を観に行こう―」	令和7年12月6日から 令和8年2月23日	昭和１００年を記念し、区内の劇場に関する資料を通じて昭和時代を振り返る特別展。関連講演会も実施した。 実施場所：千代田区立日比谷図書文化館 実施主体：千代田区・千代田区教育委員会 実施協力：千代田区立日比谷図書文化館
		6	講演会（講座）「昭和100年映画館今昔物語」	令和7年12月10日	「映画館今昔物語」と題して日常に溶け込んだ映画館の変遷を昭和100年を記念して講演した。 実施場所・主体：千代田区立日比谷図書文化館
		7	広報紙	令和7年12月5日	令和7年12月5日号の広報千代田において、昭和100年という節目の年の企画として、「エンターテインメントは時代を超えて」と題し、数多くの劇場施設が集まる千代田区における、昭和から令和まで時代を超えて親しまれる区内の劇場を取材し、特集記事を組んだ。
東京都	港区	1	展示「図書で振り返る昭和の思い出」	令和7年5月16日	特設展示コーナーにおいて昭和に話題になった資料、昭和を題材にした小説他の展示を行った。 実施場所・主体：高輪図書館
		2	展示「音と活字で昭和を振り返る」	令和7年7月1日から 31日	「音と活字で昭和を振り返る」と題して昭和に流行した資料、あるいは昭和を代表するような作品を展示した。 実施場所・主体：台場図書館
		3	昭和の児童文学―昭和100年を迎えて	令和7年7月18日から 9月17日	2階ガラス展示ケースにて昭和100年の変遷を資料やパネル等で展示した。 実施場所・主体：みなと図書館、共催：三康図書館
		4	戦争を忘れない 平和への道	令和7年8月1日から 31日	昭和100年、戦後80年ということで戦時中の様子が分かる写真集など展示した。 実施場所・主体：港南図書館
		5	昭和時代の港区	令和7年8月22日から 10月15日	昭和の風景に関する資料の展示と自館が保管している写真等も一緒に展示。 場所は、三田図書館4階フロアーのガラスケースのある展示場所を使用した。 実施場所・主体：三田図書館
		6	「食」から見る昭和100年	令和7年9月16日から 11月19日	この100年で大きく様変わりした「食」に注目し、懐かしのクリームソーダから昭和時代に独自の発展を遂げた洋食など、昭和の「食」に関する展示を実施した。 実施場所・主体：高輪図書館
		7	昭和100年展示「令和→平成→昭和」	令和7年9月26日から 10月17日	昭和を知らない子どもに昔の道具や生活を知ってもらえるように資料を展示した。 実施場所・主体：高輪図書館分室
		8	教養講座「新聞紙面で振り返る昭和」	令和7年10月12日	読売新聞社社員を講師に昭和に起きた事件や人々の心に残った出来事を振り返った。 実施場所・主体：高輪図書館
		9	芝浦港南地区情報誌べいあっぷへの掲載（73号 昭和100年に関する記事）	令和7年11月10日発行	芝浦港南地区情報誌べいあっぷ73号にて、昭和100年に関する記事を掲載した。（お台場レトロミュージアムの取材記事） 実施場所・主体：港区芝浦港南地区総合支所 協働推進課
		10	「昭和100年～時を超えて微笑む昭和映画のスタアたち～」	令和7年11月21日から 12月28日	ガラスケース展示スペースにて「昭和100年」に関連し、昭和に上映された作品に出演した俳優を特集する展示を行った。 実施場所・主体：麻布図書館 共催：三康図書館
		11	文学セミナー「昭和文学に読む結核」	令和8年2月28日	視聴覚室において開催。戦後、抗菌薬での治療が広まるまで、不治の病だった結核。その悲劇は多くの文学作品にも描かれた。堀辰雄、太宰治、横光利一、梶井基次郎ら、昭和の作家の作品のなかに出てくる病の描写から、今日に投げかけられるメッセージを読み解く。 実施場所・主体：高輪図書館
東京都	新宿区	1	新宿歴史博物館常設展特設コーナー展示替え「昭和100年」	令和7年7月1日から9月30日	昭和100年を機に、100年前の新宿に関連した資料を新宿歴史博物館で展示した。 実施主体：公益財団法人新宿未来創造財団
		2	四谷図書館展示「昭和100年」	令和7年6月15日から 8月12日	激動の時代の文化・芸能・スポーツ・社会・歴史など様々なジャンルでテーマにちなんだ資料を集めて展示した。
		3	西落合図書館 一般図書展示「令和7年、平成37年、昭和100年！」	令和7年9月19日から 10月15日	昭和に起きた出来事や、時代の変化について書かれた本を中心に、平成、令和に関係する本も集めて展示した。
		4	戸山図書館展示「戸山の戦後昭和史－時代の要求に応え続けた街」	令和8年1月6日から 3月31日	昭和に戸山地域で起こった出来事や話題になった施設などを紹介する資料の展示を行った。
		5	中町図書館 一般ミニ展示「本でたどる昭和100年 これまでの歩みを振り返り新たな時代へ」	令和7年12月2日から 12月28日	激動と復興の昭和の歩みを振り返り、各世代に知ってもらい未来に伝える機会となる展示を行った。資料は、歴史・経済・科学技術・文化・芸術・スポーツ・暮らしや制度など、幅広く収集し展示した。
		6	角筈図書館ミニ展示「昭和100。Time travel 1926-2026」	令和8年2月1日から 2月28日	当時の流行やレトロでナウい文化、平成・令和への変遷などがわかるさまざまな昭和に関する本を集めて展示した。

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
東京都	台東区	1	CD・DVD展示「昭和100年・戦後80年」	令和7年5月16日から8月20日	中央図書館に「昭和100年・戦後80年」の特集コーナーを設置し、展示及びＣＤとＤＶＤの貸出を行った。
東京都	墨田区	1	特集展示「昭和100年」	令和7年5月15日から6月18日まで	4階ティーンズ特集コーナーにおいて「昭和100年」をテーマにした本を司書が選定し、展示した。 実施場所・主体：墨田区立ひきふね図書館
		2	展示「昭和100年」	令和7年5月19日から31日まで	館内の展示コーナーで、昭和100年の事件について記載された資料を集めて展示した。 実施場所・主体：墨田区立立花図書館
		3	特別展示「昭和100年のベストセラー本」	令和7年6月9日から7月20日まで	昭和100年の記念展示として、昭和元年(実際には昭和2年)から現在までの100年間のベストセラー本を、10年ごとにコーナー分けして本を展示。あわせて、10年ごとのベストセラー本のリストを壁面に掲示した。 実施場所・主体：墨田区立八広図書館
東京都	江東区	1	第47期江東シネマブラザ「映画で振り返る昭和100年」	令和7年4月26日から令和8年3月21日	江東区古石場文化センターにおいて、昭和という時代を彩った映画を各年代ごとに選んで上映。「浮草物語」（昭和9年）、「座頭市物語」（昭和37年）、「セーラー服と機関銃」（昭和56年）などの映画を見ながら昭和という時代を再発見するイベント。全10回。 実施主体：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団
		2	企画展「昭和100年 終戦80年 城東地域の戦後のすがた」	令和7年5月14日から9月15日	元号が昭和に改元されてから100年、及び終戦から80年の節目の年であることと関連し、東京大空襲などの戦禍によって著しく荒廃した江東区が混乱した時代を経てどのように変化し、現在の姿に至ったのかを、区内の資料、古写真とともに紹介する展示を江東区中川船番所資料館にて実施した。 実施主体：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団
		3	「写真で見る昭和100年」講座	令和7年5月21日から10月22日	写真評論家の飯沢耕太郎氏、写真家の鷹野晃氏を講師に迎え、写真家たちが撮り、記録した東京の写真を中心に、時代・表現などを作品から振り返る講座を江東区古石場文化センターにて実施した。全5回。 実施主体：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団
		4	「小津安二郎と昭和」講座	令和7年5月31日から10月18日	国内はもとより海外でも高く評価される昭和を代表する映画監督の一人、江東区深川出身の映画監督、小津安二郎。小津監督の生涯とその作品について、「昭和」という時代の視点を交えてたどる講座を江東区古石場文化センターにて実施した。講師は、平山周吉氏（雑文家）、尾形敏朗氏（映画評論家）、築山秀夫氏（全国小津安二郎ネットワーク副会長）ほか。全5回。 実施主体：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団
		5	俳句鑑賞講座「昭和の俳句 ー何が詠まれ何が詠まれなかったかー」	令和7年6月10日から7月15日	「昭和」という時代に俳句では「何が詠まれ何が詠まれなかったか」をテーマに、高濱虚子、水原秋櫻子、石田波郷、加藤楸邨、中村草田男、新興俳句などに触れつつ、昭和の俳句鑑賞講座を江東区砂町文化センターにて実施した。全4回。 実施主体：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団
		6	江東シネマブラザ特別上映会「映画で振り返る昭和100年 黒澤明と三船敏郎」	令和7年10月11日	江東区古石場文化センターにおいて、昭和100年をテーマにした江東シネマブラザの特別上映会を実施。日本を代表する黒澤監督と名コンビの俳優・三船敏郎の傑作を上映した。全2回。 実施主体：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団
		7	「名作映画で見る昭和」講座	令和7年11月15日から令和8年3月14日	映画記者として様々な映画関係者に取材をしてきた立花珠樹氏を講師に迎え、小津安二郎、黒澤明、新藤兼人、山田洋次、森田芳光などの監督や同時代に活躍した監督たちの日本映画の名作を通して、「昭和」という時代を考える講座を江東区古石場文化センターにて実施。全5回。 実施主体：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団
		8	築山秀夫コレクション展「小津安二郎の昭和」	令和7年11月15日から令和8年1月31日	全国小津安二郎ネットワークの副会長である築山秀夫氏の、小津監督・小津映画に関するコレクション展を江東区古石場文化センターにて実施。「昭和100年」をテーマに貴重な資料を展示。 実施主体：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団
		9	後期企画展「収蔵資料からみる昭和の俳人」	令和7年12月12日から令和8年4月26日	昭和100年を記念し、収蔵資料から昭和の俳壇を彩った俳人たちを紹介する企画展を江東区芭蕉記念館にて実施。 実施主体：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団
		10	昭和100年関連展示	令和8年10月31日から11月15日	昭和100年にちなんだ企画展を深川東京モダン館で実施予定。 実施主体：一般社団法人江東区観光協会
東京都	品川区	1	品川区立品川歴史館リニューアル1周年記念企画展「昭和100年しながわめぐり」	令和7年4月29日から8月31日	大正12年（1923）に発生した関東大震災後の復興の様子から、平成に改元する頃までの品川の歩みを、品川区が所蔵する写真と地図を中心に紹介した。
		2	品川区立品川歴史館リニューアル1周年記念企画展「昭和100年しながわめぐり」図録刊行	令和8年3月24日発行	令和7年4月29日から8月31日に開催した企画展「昭和100年しながわめぐり」の展示解説図録を刊行。企画展で展示した写真と地図のほか、昭和の品川略年表を掲載し、昭和時代の品川の歩みを刊行物にて紹介した。
東京都	目黒区	1	めぐろ区報	令和7年5月15日	特集「デジタルアーカイブで振り返る 目黒区の100年」を掲載した。
東京都	杉並区	1	広報紙への掲載	令和8年7月	広報紙「広報すぎなみ」で昭和期の区内の風景等を紹介予定
東京都	豊島区	1	「堀之内跨線人道橋の古レール展示」（常設展示）	令和8年6月から（豊島区立上池袋図書館の改修後）	かつて豊島区池袋本町のJR埼京線と東武東上線の上に架かっていた「堀之内跨線人道橋」（通称どんどん橋・昭和4年竣工）の橋脚に使われていた、古い鉄道レールを、昭和100年を機に、常設展示する。 実施場所：豊島区立上池袋図書館 実施主体：豊島区図書館課

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
東京都	豊島区	2	トキワ荘通り昭和レトロ館企画展「レトロ家電だヨ！全員集合」	令和7年11月1日から 令和8年2月15日	多くの家電量販店が軒を連ねる豊島区（池袋駅周辺）において、『家電×昭和』をテーマにした企画展を開催。庶民のあこがれだった「三種の神器」（電気冷蔵庫、白黒テレビ、電気洗濯機）をはじめ、レトロな家電製品や生活道具の変遷がわかるようにご紹介。見るだけではなく「触る」「動かす」「撮る」展示（スポット）もご用意。家電を通じて、昭和文化を体験できる。
		3	トキワ荘通り昭和レトロ館企画展「あの頃のあそびとぼくらの時間」	令和8年4月25日から 8月30日	昭和の時代に子どもたちが楽しんだ、家の中の遊びと外の遊びを紹介するとともに、実際に取って遊べるおもちゃも展開。昭和の空き地や駄菓子屋をイメージした巨大な壁面イラストで当時の遊びの様子を演出し、懐かしさを感じることができる空間に。昭和100年という節目に、4月29日の「昭和の日」を中心にワークショップや体験イベントも多数開催。 開催場所：トキワ荘通り昭和レトロ館
東京都	荒川区	1	展示「昭和100年」	令和7年4月18日から 6月18日	町屋図書館特集コーナーにおいて「昭和100年」をテーマにした本を司書が選定し、展示した。
		2	展示「昭和100年」	令和7年6月13日から 7月9日	南千住図書館 3 階フロア特集コーナーにおいて「昭和100年」をテーマにした本を司書が選定し、展示した。
		3	展示「昭和100年」	令和7年6月20日から 7月16日	ゆいの森あらかわ1階エントランスの特集コーナーにおいて「昭和100年」をテーマにした本を司書が選定し、展示した。
		4	展示「昭和100年」第1弾	令和7年7月11日から 9月7日	尾久図書館特集コーナーにおいて「昭和100年」をテーマにした本を司書が選定し、展示した。
		5	展示「昭和100年」	令和7年12月20日から 令和8年1月14日	日暮里図書館特集コーナーにおいて「昭和100年」をテーマにした本を司書が選定し、展示する。
		6	展示「昭和100年」第2弾	令和8年7月10日から 9月9日	尾久図書館特集コーナーにおいて「昭和100年」をテーマにした本を司書が選定し、展示する。
東京都	板橋区	1	戦後80年関連事業	令和7年7月28日から 8月6日	終戦80周年かつ昭和100年を記念し、板橋区の戦災についてのパネル展示および戦争と平和をテーマとした子ども向け朗読劇を行った。 実施場所・主体：板橋区立中央図書館
東京都	練馬区	1	特別展「昭和100年 日常の風景－太田隆司ペーパーアートの世界－」	令和7年9月13日から 11月3日	令和7(2025)年は「昭和100年」にあたる。本展では、昭和の街並みや日常生活をペーパーアートで再現するほか、昭和の練馬の写真などを展示し、昭和の日常風景を紹介した。 実施場所・主体：石神井公園ふるさと文化館
東京都	足立区	1	平和啓発動画制作	令和7年7月から令和 8年3月	戦争体験者が高齢化しており、戦争の悲惨さを語り伝えていくことが年々困難になってきている。そのため、戦争体験者の証言を記録（動画）に残し、啓発活動に活用することで、平和の尊さや戦争の悲惨さを後世に伝えていく。
東京都	葛飾区	1	特集展示「昭和100年」	令和7年8月29日から 9月24日	「昭和」に関連する資料の展示を行った。 実施場所：葛飾区立図書館（11館） 実施主体：葛飾区立中央図書館
		2	特集展示「昭和100年」	令和8年8月28日から 9月30日まで	「昭和」に関連する資料の展示を行う予定。 実施場所：葛飾区立図書館（13館） 実施主体：葛飾区立中央図書館
東京都	江戸川区	1	昭和100年えどがわ音楽フェスティバルへの後援	令和7年5月11日	昭和100年を迎えるにあたり、昭和時代の音楽を楽しみながら、江戸川区内のアマチュア音楽活動を応援した。 実施場所：タワーホール船堀 実施主体：えどがわ音楽フェスティバル実行委員会（後援：江戸川区）
		2	昭和100年えどがわ音楽フェスティバルへの後援	令和8年5月10日	昭和100年を迎えるにあたり、昭和時代の音楽を楽しみながら、江戸川区内のアマチュア音楽活動を応援した。 実施場所：タワーホール船堀 実施主体：えどがわ音楽フェスティバル実行委員会（後援：江戸川区）
東京都	八王子市	1	中央図書館運営テーマ展示	令和7年6月11日から 12月8日	テーマ展示「昭和100年-100年の歩みを振り返る-」今年は昭和1000年にあたる年であるため、昭和を題材にした参考資料、郷土資料等への関心がより一層高まることが予想される。図書館では八王子市を中心とした参考・郷土資料を所蔵していることから、展示により所蔵資料をアピールし図書館の利用を促進した。 実施場所：八王子市中央図書館 2F参考室 実施主体：八王子市中央図書館
		2	第46回八王子いちょう祭りへの助成等	令和7年11月15日から 16日	テーマが「祝 昭和100年記念」の第46回八王子いちょう祭りへの後援、負担金及び間接的な補助金を交付した。 実施主体：八王子いちょう祭り祭典委員会
		3	企画展「昭和、100歳―八王子のいまとむかし―」	令和8年2月21日から 3月31日	写真や資料を用いて昭和が始まって100年間の八王子について展示を行った。 実施場所：桑都日本遺産センター 八王子博物館 実施主体：八王子市教育委員会 生涯学習スポーツ部文化財課郷土資料館担当
		4	中央図書館運営テーマ展示（参考郷土）	令和8年6月10日から 12月7日	テーマ展示「昭和100年～未来へつなげる～」今年は昭和満1000年にあたる年であるため、昭和を題材にした参考資料、郷土資料等への関心がより一層高まることが予想される。図書館では八王子市を中心とした参考・郷土資料を所蔵していることから、展示により所蔵資料をアピールし図書館の利用を促進する。 実施場所：八王子市中央図書館 2F参考室 実施主体：八王子市中央図書館

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
東京都	八王子市	5	中央図書館運営テーマ展示 (行政連携)	令和8年6月10日から 7月13日	都市戦略課からの依頼を基に、昭和天皇の御陵「武蔵野陵」がある自治体として、昭和満100年の節目に、昭和を顧み郷土史を含めて学ぶ機会を創出するため、関連した図書等の展示の他、関連チラシ・パンフレット等を配布する「行政連携テーマ展示」を行う。 実施場所：八王子市中央図書館 1F 実施主体：八王子市中央図書館・都市戦略課
		6	「昭和100年 ～八王子万博100選～」(八王子歴史・郷土ミュージアムにおける特別展示の実施)	令和8年(2026年) 10月3日～令和9年 (2027年)1月31日	施策内容：令和8年10月に開館予定の八王子市の新しい複合施設「桑都の杜」。桑都の杜内にある「八王子歴史・郷土ミュージアム」と八王子の歴史に多くの人々が訪れ親しんでいただくため、昭和・平成・令和と続く100年の時代を八王子にゆかりのある写真や資料を中心に紹介する特別展示。 実施場所：東京都八王子市子安町三丁目26番1号 八王子歴史・郷土ミュージアム 実施主体：八王子市生涯学習スポーツ部文化財課
東京都	立川市	1	写真展「たちかわの昭和100年―激動の世紀―」	令和7年12月2日から 令和8年3月15日	立川市域の100年の歴史を振り返る写真展を開催する。 実施場所：立川市歴史民俗資料館 実施主体：立川市教育委員会
		2	歴民出張写真展「たちかわの昭和100年―激動の世紀―」× 歴民出張ミニ企画展 「TACHIKAWAコレクション―立川歴民40年の歩み―」	令和8年3月23日から 3月27日	昭和60年に開館し、開館40周年を迎えた立川市歴史民俗資料館の記念展示と合わせて、同館で行った写真展「たちかわの昭和100年―激動の世紀―」を巡回展示した。 実施場所：立川市役所 実施主体：立川市教育委員会
東京都	武蔵野市	1	きちとしょテーマ展示「懐かしくて新しい～昭和一〇〇年～」	令和7年5月8日から7月1日	昭和100年の節目にあたる年。少しずつ遠くなる昭和を「懐かしく」「新しく」思ってもらえるような資料を館内蔵書の中から選定し、150冊展示した。 実施場所：武蔵野市立吉祥寺図書館 1階きちとしょトピック展示棚 実施主体：(公財)武蔵野文化生涯学習事業団
		2	図書展示	検討中のため未定	市立図書館において、図書館利用者向けに昭和を振り返ることをテーマとした本(小説等の文学を中心とする)の展示を実施予定。
東京都	青梅市	1	昭和100年・戦後80年関連事業(戦争体験記録DVD制作)	令和7年5月から令和8年2月	昭和100年かつ戦後80年を機に、若者が戦争体験者へインタビューを行う様子を撮影するとともに、戦時中の写真などを市民から広く集め、戦前から戦中の資料映像を含めた記録DVDを制作する。DVDは市内小中学校や図書館への配付を行う。
		2	昭和100年・戦後80年関連事業(戦争体験談上映会・東京空襲資料展)	令和8年3月2日から14日(上映会は14日に開催)	昭和100年かつ戦後80年を機に、市内での戦争体験者へのインタビューの様子と、市民から広く集めた戦時中の写真や資料などを交えて制作したDVDの上映会を開催する。また、上映会に合わせて市民の方からお借りした戦争関連遺品の展示を行う。 実施場所：青梅市役所
東京都	府中市	1	企画展「発掘された戦争の記憶」	令和8年7月18日から10月25日	内容：昭和100年および府中市平和都市宣言40周年にちなみ、市域で発掘された戦時下まつわるモノから戦争の記憶をたどる 展示場所：府中市郷土の森博物館企画展示室 実施主体：府中市郷土の森博物館運営グループ
		2	企画展「ちょっとむかしのくらし」	令和8年12月12日から令和9年3月14日	内容：昭和100年にちなみ、おもに昭和30年代より後に使用された道具類を通して、くらしの移り変わりをたどる 展示場所：府中市郷土の森博物館企画展示室 実施主体：府中市郷土の森博物館運営グループ
東京都	調布市	1	調布市平和展	令和7年7月31日から8月6日	平和展のなかにおいて、昭和100年を機に、昭和館から借用する現物資料の展示や、原爆や戦争に関するパネルの展示を行うことで、当時の戦争の悲惨さと平和の尊さについて考えるきっかけづくりとした。 実施場所：調布市文化会館たづくり2階北ギャラリー 実施主体：調布市
		2	昭和100年コンサート 未来へつなぐ歌～調布市国際交流平和都市宣言と共に～	令和8年11月21日	「昭和100年」という節目の年として、昭和から平成～令和に残る名曲とともに、未来へつなぐ感動のステージとする。 実施場所：調布市文化会館たづくり2階北ギャラリー 実施主体：昭和100年コンサート実行委員会(共催：調布市)
東京都	町田市	1	昭和100年特集「昭和から令和へ」	令和8年1月9日から令和8年2月11日	図書館の特集コーナーで昭和・平成・令和の100年を振り返り、様々なジャンルの図書の展示及び貸出を行った。 実施場所：町田市立忠生図書館 実施主体：町田市立忠生図書館
東京都	小平市	1	小平市平櫛田中彫刻美術館昭和100年関連企画展	令和8年5月21日～9月6日	美術館において、昭和100年を記念して、平櫛田中を中心とした昭和にまつわる作品や資料を、昭和を象徴する出来事からめた展覧会を開催中。
東京都	福生市	1	福生市郷土資料室企画展示「まちのうつりかわりとくらしのうつりかわり展」	令和7年1月25日から4月13日	小学校3年生の昔の道具調べに合わせて実施する企画展示について、昭和100年を記念し、100年間の福生の歴史と生活道具のうつりかわりとを合わせて振り返る展示を行った。 実施場所：福生市郷土資料室 実施主体：福生市教育委員会
		2	福生市郷土資料室出張展示「まちのうつりかわりとくらしのうつりかわり展」	令和7年2月10日から4月19日	福生市郷土資料室での企画展示に連動させ、福生市役所情報スペースにおいて、同趣旨の出張展示を行い、昭和100年を記念し、100年間の福生の歴史と生活道具のうつりかわりとを合わせて振り返る展示を行った。
東京都	東大和市	1	図書展「昭和100年。」	令和7年2月26日から4月16日	昭和にまつわる資料を集めて、展示・貸出をした。
東京都	東久留米市	1	企画展示	令和7年10月14日から17日	講座「東久留米てくてくさんぽ～自由学園建築探訪～」において2021年に創立100年を迎え地域の中で長く人々に親しまれてきた自由学園を見学し、参加者の方が見学中に撮影した写真を「昭和100年・光と空間の記憶 歴史を生きる建物の肌にふれて～自由学園建築探訪～」と題し、生涯学習センターのロビーで展示した。

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
東京都	東久留米市	2	講座・企画展示	令和8年10月4日から12日を予定	令和7年度に実施した講座が好評をいただいたため本年も講座と写真展を実施予定。昨年は「東久留米てくてくさんぽ～自由学園建築探訪～」において2021年に創立100年を迎え地域の中で長く人々に親しまれてきた自由学園を見学し、参加者の方が見学中に撮影した写真を「昭和100年・光と空間の記憶 歴史を生きる建物の肌にふれて～自由学園建築探訪～」と題し、生涯学習センターのロビーで展示した。同内容で実施予定。
東京都	武蔵村山市	1	企画展示	①令和7年7月から8月 ②令和7年10月から11月 ③令和8年9月から10月 ④令和8年10月から11月	①昭和に関連する写真集や小説等の図書の展示を行った。 ②市立図書館と学校図書館との連携事業として、①の図書の巡回展示を行った。 ③昭和に関連する写真集や小説等の図書の展示を行う予定。 ④市立図書館と学校図書館との連携事業として、③の図書の巡回展示を行う予定。 実施場所：①雷塚図書館②市立第十小学校③雷塚図書館④市立第三小学校 実施主体：武蔵村山市立図書館
東京都	多摩市	1	昭和100年・戦後80年特別企画「朗読劇『手紙』 ～“読み語り”でたどる戦後の昭和～」	令和7年12月14日	市内で大人の朗読活動や子どもの読み語りなどの活動を積極的に進めている市民グループと連携し、戦争末期～高度経済成長期を舞台にした文学作品の朗読劇を関戸公民館ヴィータホールにて実施した。
		2	昭和100年公民館事業関戸編「JAZZレコードを公民館ホールで聴く～みんなに聞いて欲しいこの1曲、この想い～ジャズ喫茶VITAへようこそ」	令和8年1月12日	思い出のあるJAZZのアナログレコードを持参し、レコードを聴きながら、時代背景や環境を参加者が共有することで、市民同士の繋がりの深化を図るイベントを関戸公民館ヴィータホールで実施した。
		3	昭和100年公民館事業永山編「昭和歌謡を公民館で聴く～昭和思い出のレコード鑑賞サロン～」	令和8年1月30日、2月26日、3月20日	「昭和」の思い出あるレコード盤をお持ちの方に聞きたいレコードを募集し、持参したレコードを聴きながら、時代背景や環境を参加者が共有することで、市民同士の繋がりの深化を図るイベントを永山公民館ベルブホールにて実施した。
東京都	羽村市	1	昭和100年 -昭和、平成、令和への移り変わり	令和7年4月16日から5月14日	市立図書館において、昭和100年を機に、昭和から令和にかけて、様々な出来事や歴史を振り返る機会を提供する展示を行った。
東京都	あきる野市	1	令和7年度二宮考古館第1回企画展「あきる野の昭和の暮らしと風景」	令和7年4月4日から5月25日	あきる野市の昭和の時代の暮らしや風景の写真を展示し、当時のあきる野市の様子を振り返った。 実施場所：二宮考古館 実施主体：あきる野市教育委員会
		2	五日市郷土館令和8年度第1回企画展『おもちゃから見る昭和の暮らし』	令和8年4月25日から7月5日	昭和100年目の機会に、昭和の暮らしに関する企画として、収蔵資料の中から子どもの昭和の遊びに使われた玩具を中心とした展示と、昭和の茶の間を再現した展示を行う。
神奈川県	横須賀市	1	戦争犠牲者を慰め平和を祈念する集い	①令和7年5月7日から9日 ②令和7年5月15日から21日 ③令和7年5月18日	戦後80年（昭和100年）を踏まえ、例年行っている戦没者追悼式の中で、東京大空襲を題材とした落語公演や地元の小学生による合唱を行った。また同時開催の「戦中・戦後のくらしパネル展」では、例年よりも展示期間を延長し、パネルや当時の実物資料（慰問袋やたすきなど）を展示した。 実施場所：パネル展…①横須賀市役所 ②横須賀市自然・人文博物館 追悼式典…③横須賀市文化会館 実施主体：横須賀市
		2	企画展示 「広報よこすか」でたどる昭和	令和7年6月27日から8月27日	「昭和100年」を踏まえ、「広報よこすか」の紙面から、横須賀市の昭和のまちづくりをたどる企画展示を行った。 実施場所・主体：横須賀市立中央図書館
		3	自然・人文博物館特別展示「横須賀の歩んだ昭和」	令和7年7月19日から12月28日	令和7年は昭和100年目、終戦80周年とメモリアルな年にあたることから、当時の貴重な史料や映像などを交えて、横須賀の歩んだ「昭和」時代の歴史を紹介。 実施場所・主体：横須賀市自然・人文博物館
		4	企画展示 20世紀前半の横須賀と出版	令和7年10月24日から12月24日	「昭和100年」を踏まえ、20世紀前半、横須賀で発行された出版物を通じて、当時の横須賀を振り返る企画展示を行った。 実施場所・主体：横須賀市立中央図書館
神奈川県	鎌倉市	1	広報かまくら（市広報紙）	令和7年7月	鎌倉市広報紙「広報かまくら」の1～3面（特集面）にて「鎌倉の100年」として、市制施行から現在に至るまでの市政等を紹介した。
神奈川県	藤沢市	1	中央展示「昭和の表情」	令和7年3月13日から5月13日	「昭和100年」を踏まえ、昭和の人物写真集を中心とした所蔵資料の展示を行った。 実施場所・主体：藤沢市総合市民図書館
		2	かこさとし作品展～これまでの100年、そして未来へ～	令和7年7月8日から8月24日	かこさとし生誕100年、また昭和100年（いずれも数え年）の節目の年を記念し、アールスペース及び市民ギャラリーにおいて、過去から現在そして未来へと思いをめぐらせていただくため、複製原画の展示、鈴木万里氏による講演会、ワークショップを実施した。 実施場所：藤沢市アールスペース、藤沢市民ギャラリー 実施主体：藤沢市
		3	戦争体験アーカイブ事業	令和7年7月10日	戦後80年（昭和100年）に向け、戦争の悲惨さや平和の尊さを次代につなぐため、藤沢市内の戦争体験者の声をデジタル化し保存記録として平和事業などで公開した。 実施場所：ホームページ等 実施主体：藤沢市
神奈川県	小田原市	1	郷土についての学びの推進	令和7年7月1日から10月26日	小田原市郷土文化館において、昭和改元100年を記念した企画展示「広報紙でタイムスリップ！昭和の小田原へ」を開催する。（主催：小田原市郷土文化館） 市の広報が伝えてきた、1940（昭和15）年12月20日の小田原町・足柄町・大窪村・早川村などの合併、戦中の様子、戦後復興、高度経済成長期の生活などを市が所蔵する資料などを用いて解説する。
		2	令和7年度 キャンパスおだわら行政講座「昭和という時代文化と暮らしの記録から見る世相」	①令和7年10月30日 ②令和7年11月20日 ③令和7年11月27日 ④令和7年12月11日	昭和100年を契機に様々な昭和の記録から、暮らしに楽しみを見出してきた昭和の人々の様子を知り、次代に何を伝えていくかを考える全4回の連続講座を、生涯学習センターけやきを中心に実施した。

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
神奈川県	逗子市	1	企画展示	令和8年4月15日から 5月11日	「昭和100年」にちなみ、昭和を「ヒト・コト・モノ・ブンガク」の各視点で振り返るための図書館資料を展示。 実施場所・主体：逗子市立図書館
神奈川県	大和市	1	特別展示	令和7年9月13日から 23日	昭和100年の節目の年を記念して、昭和期に起こった、市域の歴史の転換点となった出来事を振り返り、現在私たちが暮らす街の成り立ちについて考える企画展示を行った。 実施場所：大和市文化創造拠点シリウス1階 ギャラリー 実施主体：大和市
神奈川県	海老名市	1	海老名市温故館企画展	令和7年8月8日から 10月5日	「昭和100年」を踏まえ、戦争に対する記憶の風化を防止することを目的に、出征した村民やその家族が大切にしていた手紙、御守など資料を展示公開した。なお、企画展開催中に2回（8月15日及び9月13日）展示解説を実施した。 実施場所：海老名市温故館 実施主体：海老名市教育委員会
神奈川県	綾瀬市	1	企画展示「平和展～戦後80年・平和への想いをこめて～」	令和7年6月27日から 29日	戦後80年・昭和100年目の節目を迎えることから、戦時中の品々の展示のほか、特別企画として県遺族会戦争体験講師による講話、年表による「綾瀬の昭和100年の歴史紹介」等を行った。 実施場所：綾瀬市役所7階展示ホール 実施主体：綾瀬市
神奈川県	葉山町	1	企画展示	令和7年3月21日から 5月11日	企画展示「昭和100年－昭和天皇の生物学御研究－」を実施した。 実施場所・主体：葉山しおさい博物館
		2	昭和100年祝賀 ジュン葉山歌謡ポップスコンサートへの後援	令和7年7月10日	昭和100年の歴史を振り返り日米の歌謡曲やポップスを通じて音楽文化の継承と発展を推進する機会とした。 実施場所：逗子文化プラザ さざなみホール 実施主体：ジュンミュージックオフィス
		3	図書館展示「昭和100年」	令和7年9月30日から 10月26日	昭和100年を機に、昭和の出来事、文化、暮らしを映し出す様々なジャンルの本を、葉山の特色をあらわす皇室や地域の資料を織り交ぜながら展示・紹介する。 実施場所：葉山町立図書館ロビー展示コーナー 実施主体：葉山町立図書館
新潟県	柏崎市	1	柏崎市立図書館 昭和の「広報かしわざき」写真展	令和8年1月4日から 14日	昭和100年を記念して、図書館所蔵資料から昭和30～40年代に広報かしわざきのために撮影された写真をパネル展示する。
		2	柏崎市立博物館冬季収蔵資料展「むかしのくらしと道具 昭和のくらしを支えたモノたち」（仮称）	令和8年12月から令和9年3月頃	館蔵資料等から昭和100年を振り返るコーナーを設ける。
新潟県	新発田市	1	生涯学習	令和7年6月25日から 8月31日	新発田市立中央図書館内の展示スペースにて、企画展示「昭和100年展」を開催した。昭和100年の時代の節目に合わせて、昭和・平成・令和を振り返り、関連本の展示を行った。併せて、新発田市の歴史を含む100年間の年表を作成し、展示した。
新潟県	小千谷市	1	企画展示	令和7年7月19日から 10月5日	小千谷市郷土資料館夏季企画展「小千谷の昭和100年・戦後80年～交流・自治・利他から視るまちの変遷～」を実施した。 実施場所：小千谷市ひと・まち・文化共創拠点「ホントカ。」内、小千谷市郷土資料館 実施主体：小千谷市
新潟県	見附市	1	企画展示	令和7年7月30日から 8月8日まで	見附市市民交流センター（ネーブルみつけ）にて、企画展示「みつけの昭和100年展」を開催した。昭和元年から今年までの見附・日本・世界のできごとをまとめた年表、昭和に撮影された写真と映像、昭和の時代に見附で起きた主要なできごと（市制施行や38豪雪など）をまとめたトピックの展示を行った。
新潟県	燕市	1	郷土史燕の発行	令和8年3月	昭和100年、戦後80年に当たる本年で、特に昭和時代、太平洋戦争にまつわる内容を募集し、郷土史を作成する。
新潟県	糸魚川市	1	企業表彰	令和8年度	昭和100年という節目を契機に、本市産業の礎を築き、長年にわたり産業振興および雇用確保に多大な貢献を果たしてきた創業100年超の企業を顕彰する。
新潟県	五泉市	1	企画展示	令和7年9月27日から 令和8年1月29日	五泉市立図書館にて、企画展示「昭和100年」を開催し、昭和に関する本の展示、貸出を行った。
新潟県	佐渡市	1	企画展示	令和7年6月1日から 30日	佐渡市立小木図書館内の展示スペースにて、企画展示「昭和100年～昭和を感じて～」を開催した。昭和時代を感じる/紹介している本の展示を行った。
新潟県	魚沼市	1	企画展示	令和7年11月22日から 令和8年3月1日	魚沼市歴史資料館「令和7年度後期企画展 魚沼市の昭和百年展」を実施。今年度は昭和元年から100年目を数える年、昭和は世界情勢や政治・経済のあり方だけでなく人々の生活も目まぐるしく変化した時代である。本企画展では、昭和開始から100年間に変化した市民の生活に焦点を当て、実際に使用されてきた民具や当時の写真などから時代の移り変わりを紹介する。 実施場所：魚沼市歴史資料館 実施主体：魚沼市教育委員会事務局
新潟県	聖籠町	1	企画展示	令和7年5月8日から 10月12日	聖籠町立図書館内の「いま話題の本」にて、企画展示「昭和100年」を設置した。昭和を振り返る本や写真集など時代を感じさせる本、文化が伝わる本等の展示・貸出を行った。
富山県	高岡市	1	昭和100年記念 あの頃みんな子どもだった－タイムトラベル！博労小120年の図画教育－	令和7年4月5日から 5月11日	昭和100年記念として、明治34年に開校した博労小学校の明治から令和までの卒業記念画を約300点展示した。 実施場所・主体：高岡市美術館

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
富山県	高岡市	2	伏木と能登ゆかりの名品を訪ねて -重要文化財特別公開 等 伯仏画と洛中洛外図屏風	令和7年9月20日から10月26日	第2部 『祝100年! コレクションで振りかえる昭和』では、昭和初期から1950年代に制作された絵画、彫刻、工芸作品のコレクションを展示した。 実施場所・主体：高岡市美術館
		3	昭和100年目のカメラ展	令和7年11月1日から令和8年6月21日	昭和100年目をテーマに、日本のカメラの進歩や歴史を展示。 実施場所・主体：ミュゼふくおかカメラ館
		4	ベイベーブー コンサート2025～昭和100年によみがえる名曲たち～	令和7年11月15日	“昭和100年”の節目に、懐かしの名曲を歌うコンサートを実施した。 実施場所：高岡市ふくおか総合文化センター(Uホール) 実施主体：高岡市教育委員会、Uホール自主事業実行委員会
富山県	滑川市	1	特別展「なめりかわ昭和レトロ博～マチ・コト・ヒト・モノ～」	令和8年7月18日から9月6日	写真・地図・新聞・文書・生活道具をはじめとした、地域に残されたさまざまな資料を通して、「マチ」「コト」「ヒト」「モノ」の4つの視点から、滑川が歩んだ昭和の時代をたどる。 実施場所：滑川市立博物館 実施主体：滑川市教育委員会・滑川市立博物館
富山県	黒部市	1	図書館企画展「昭和100年展」	令和7年8月1日から9月29日	昭和100年を節目として、昭和時代を懐かしんでもらえるような本を60冊用意し、展示・貸出。 実施場所：黒部市立あおーよ図書館 4階 実施主体：黒部市立あおーよ図書館
富山県	小矢部市	1	「昭和100年」	令和7年4月29日から5月31日	「昭和100年」の節目に、昭和の歴史や文化、暮らしに関連する本（小説を除く）を展示、貸出をした。 実施場所・主体：小矢部市民図書館
富山県	南砺市	1	昭和100年	令和7年12月1日から12月28日	昭和100年を機に、昭和の歴史や文化、暮らし、著名人など昭和に関連する本や小説の展示・貸出をした。 実施場所：南砺市立福野図書館 実施主体：南砺市立図書館
		2	昭和100年	令和8年6月1日から6月30日	昭和100年を機に、昭和の歴史や文化、暮らし、著名人など昭和に関連する本や小説、旧町村の歴史資料の展示・貸出をした。 実施場所：南砺市立中央・福野・井波・城端・平図書館 実施主体：南砺市立図書館
富山県	入善町	1	本でめぐる昭和～昭和100年～	令和7年3月29日から4月29日	昭和100年を機に、特集コーナーにおいて昭和の歴史や文化、暮らし、著名人など昭和に関連する本や小説の展示・貸出をした。 実施場所：入善町立図書館 実施主体：入善町
石川県	金沢市	1	写真展「昭和100年 アーカイブスにみる100年前の金沢・石川の建築」	令和7年11月5日から14日	金沢市歴史的建造物関連資料アーカイブスより、石川県の建築技師であった田辺満一所蔵資料から100年前の金沢・石川の建築を紹介するパネル展示を実施した。 実施場所：金沢市第二本庁舎
		2	音楽で彩る昭和100年！	令和8年度（年4～5回程度）	所蔵する蓄音器とSP盤レコードやLP盤レコードを使用し昭和を彩った音楽を聴いてもらい、世の中に与えた影響や今なお色あせることのない魅力を伝えるイベントを開催する。 実施場所・主体：金沢蓄音器館
		3	昭和100年記念企画展「高度成長期の暮らし」	令和8年11月28日から令和9年2月7日	昭和100年の節目として、昭和30～40年代の電化製品などを中心に、くらしの移り変わりを紹介。 実施場所・主体：金沢くらしの博物館
		4	昭和百年記念企画展「〈急げ者〉の文学」	令和8年3月20～6月28日	明治・大正・昭和の三代を第一線で活躍した作家・徳田秋聲の晩年にあたる昭和期の作品を紹介。 実施場所・主体：徳田秋聲記念館
石川県	小松市	1	企画展「昭和100年～八幡の九谷～」	令和8年7月1日から10月25日	本展示館には近現代に操業した「連房式登窯」が保存され、昭和48年に市指定文化財に指定されている。本展では「連房式登窯」が保存された八幡地区のやきものづくりについて、写真や九谷焼作品とともに、昭和100年を振り返る。 実施場所：小松市立登窯展示館 実施主体：小松市国際文化交流部観光文化課
石川県	野々市市	1	昭和100年記念「チラシに見るくらしの移り変わり」	令和7年12月12日から令和8年1月6日	かつて県内に存在した映画館、スーパー、デパート、喫茶店、遊園地や動物園、県内で開催された各種博覧会などの絵ハガキ、チラシ・ポスターを展示する。 実施場所：学びの杜のいち カレード オープンギャラリー・市民展示室 実施主体：学びの杜のいち カレード
		2	昭和100年展～野々市の100年をふりかえる～	令和7年12月16日から令和8年1月25日	昭和の野々市市を写した写真や資料を展示する。 実施場所：野々市市郷土資料館NoNo 実施主体：野々市市教育委員会
福井県	福井市	1	この本いいネ！「100年」今までの100年、これからの100年	令和7年4月1日から5月31日	昭和100年を機に、100歳、100種類など100に関係ある本を集めて紹介した。 実施場所・主体：福井市立桜木図書館
		2	この本イネ！「今年は、昭和100年！」	令和7年4月23日から6月2日	みどり図書館の蔵書から、昭和に関する図書を集め展示ボードを用い特設コーナーを設け紹介した。 実施場所・主体：福井市立みどり図書館
		3	昭和百年祭 in ハピテラス	令和7年4月26日から27日	昭和100年にちなみ、昭和時代の人々の暮らしを体験できるイベントを開催した。 実施場所：ハピリン 1階 ハピテラス 実施主体：福井市・まちづくり福井株式会社
		4	特設コーナー「昭和100年」	令和7年8月19日から10月31日	昭和100年にちなみ、福井市立図書館の特設コーナーに昭和関連の図書を集めて紹介した。 実施場所・主体：福井市立図書館

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
福井県	福井市	5	夏季特別展「昭和100年ふくいのあゆみ」	令和8年8月7日から9月27日	激動と呼ぶにふさわしい昭和の時代、その幕開けの時期に日本のかじ取りを担った福井出身の首相・岡田啓介をはじめ、戦前から戦後の高度経済成長期にかけて各分野で活躍した福井ゆかりの人物たちを関連資料とともに紹介。大きく変化した人々の「暮らし」を振り返る。 実施場所・主体：福井市立郷土歴史博物館
		6	災害とボランティアパネル展	①令和8年6月23日から7月19日 ②令和8年7月21日から7月27日 ③令和8年7月28日から8月4日	福井地震（S23.6.28）、福井豪雨（H16.7.18）の発災日にちなみ、当時の災害の記録や勤労奉仕隊（福井地震）・災害ボランティア（福井豪雨）の活動紹介パネル展の実施。 実施場所：①総合ボランティアセンター（ハビリン4階） ②ショッピングシティベル 無印良品前 ③市立図書館 1階ラウンジ周辺 実施主体：福井市（福井市災害ボランティアセンター連絡会）
福井県	大野市	1	民俗資料館 館外展示「昭和100年記念展示 ～昭和の暮らし～」	1期：「着る」※終了 令和8年4月29日から6月21日 2期：「食べる」 令和8年9月8日から10月18日 3期：「働く」 令和8年10月27日から12月6日 4期：「暖まる」 令和8年12月15日～令和9年3月28日	大野市民俗資料館が収蔵している昭和に関連する民俗資料を展示し、先人たちの叡智と努力を紹介する。「着る」「食べる」「働く」「暖まる」の4つのテーマについて、会期ごとに民俗資料及びパネルを展示。あわせて学芸員によるギャラリートークを実施。 実施場所：大野市役所市民ホール「特別ギャラリー」 実施主体：大野市教育委員会
福井県	勝山市	1	企画展示「プレイバック昭和100年」	令和7年6月1日から6月29日	昭和元年以降の100年間でどのような時代だったのか、昭和関連の図書を集めて、「キーワード」を背景とした世相のうつり変わりを辿った。 実施場所・主体：勝山市立図書館
		2	はたや記念館ゆめおーれ勝山 企画展「昭和初期の勝山の織物業と人びとの暮らしー昭和100年によせてー」（仮称）	令和8年秋～令和9年春	昭和100年を契機として、昭和初期を中心に、勝山の産業（織物業）や人びとの暮らしについて紹介する企画展を開催する。 実施場所・主体：はたや記念館ゆめおーれ勝山
福井県	坂井市	1	特集コーナー「昭和100年」（仮称）	令和8年12月1日から令和9年1月11日（予定）	昭和100年にちなみ、今後伝えていきたい100年間の日本の出来事、文化、暮らし等に関わる図書を紹介。100～150冊の図書を選定し、特集コーナーにて展示を行う。 実施場所・主体：坂井市立春江図書館
福井県	美浜町	1	期間限定【昭和百年・七夕版】佐柿国吉城御城朱印発売	令和7年7月5日（土）～10日（木）※7月7日（月）は休館日。	昭和100年という節目と、令和7年7月7日の「7並び」というタイミングで、七夕デザインの佐柿国吉城御城朱印を若狭国吉城歴史資料館にて30枚限定（一枚300円）で頒布。
		2	人権啓発資料 ふれあい「昭和100年・戦後80年」の発行（美浜町人権尊重啓発協議会）	2026年3月発行	昭和100年（戦後80年）というテーマで人権啓発資料を作成し、町民に全戸配布。
山梨県	甲府市	1	市立図書館での展示「昭和100年」	令和7年12月2日から令和8年1月23日	図書館内展示コーナーで「昭和100年」に関連した図書の展示を行った。
山梨県	大月市	1	市立図書館での特別展示「昭和100年」	令和7年11月29日から令和8年2月17日	昭和100年の節目に合わせ、昭和生まれの方には懐かしんでもらい、若い方には「昭和」を感じてもらえるような本を紹介する特別展示を市立図書館で実施した。
		2	広報誌への掲載	令和8年1月	昭和100周年の節目に合わせ、広報誌に昭和期の大月の主要産業や大菩薩峠の開発の始まり、昭和期の写真の公開、昭和元年生まれの方へのインタビューを掲載した。
山梨県	韮崎市	1	韮崎市ふるさと偉人資料館 第16回企画展 “昭和100年”を迎えて 韮崎市の人とくらしー産業・交通・災害編ー	令和7年4月1日から令和8年3月22日まで	韮崎市民交流センター・ニコリ1階 韮崎市ふるさと偉人資料館にて、（産業・交通・災害）をテーマに昭和時代の出来事を振り返る企画展を開催した。
		2	韮崎市ふるさと偉人資料館 第17回企画展 “昭和100年”を迎えて 韮崎市の人とくらしー教育・文化編ー	令和8年4月1日から令和9年3月22日まで開催中	韮崎市民交流センター・ニコリ1階 韮崎市ふるさと偉人資料館にて、（教育・文化）をテーマに昭和時代の出来事を振り返る企画展を開催。
		3	韮崎市中央公民館 歴史講座 山梨鉄道浪漫～歴史とお宝が語るふる里の鉄道～	令和8年6月13日・6月20日・6月27日 3回開催	韮崎市民交流センター・ニコリ3階 多目的ホールにて、韮崎の鉄道遺産を通じて、その歴史を紹介する等の講座を3回開催。
山梨県	甲斐市	1	市立図書館での展示「昭和100年」	令和7年11月1日から27日	図書館内の時事コーナーで「昭和」関連図書を紹介した。
		2	広報誌への掲載	未定	広報誌で特集ページの掲載を検討。

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
山梨県	甲州市	1	甲州市立勝沼図書館センター テーブル展示 「昭和から令和の100年」	令和7年3月29日から 4月25日	勝沼図書館4月のメイン展示として懐かしい昭和時代グッズや、物品資料と共に関連図書を展示。郷土資料の写真資料や、特に印象に残る時事問題をピックアップし、背景がわかる関連資料などと一緒に紹介した。
山梨県	昭和町	1	町立図書館時事コーナー展示	令和7年8月	昭和100年の年表を作成し、その関連図書や郷土資料を展示した。あわせて、昭和を代表する文化芸術スポーツ等に関する図書（DVD等も含む）や戦後80年に当たり戦争等についての図書も展示した。
長野県	伊那市	1	伊那市創造館「第33回企画展 昭和100年記念「昭和のホーロー看板展」	令和6年12月7日から 令和7年5月26日	石川県六水町出身の広告ディレクター伊藤雅克氏が高校時代から30年間をかけて収集した貴重なホーロー看板400点以上を展示し、昭和の広告史と産業史を振り返った。 実施場所：伊那市創造館
		2	昭和100年 収蔵作品秀作展 伊那に伝わる美の系譜	令和7年3月8日から5 月18日	1900点を超える美術館収蔵作品のうち選りすぐりを、4つのセクションに分けて展示し、明治・大正・昭和、そして現在へと続く伊那の美の流れを紹介する展覧会を開催した。 実施場所：信州高遠美術館
		3	昭和100年記念展	令和7年3月25日から 4月29日	昭和生まれ、昭和に活躍した作家の書籍の紹介。昭和の家電・レコード・おもちゃ等のグッズを展示した。 実施場所：伊那市立伊那図書館2階閲覧室
長野県	飯山市	1	市立飯山図書館 テーマコーナー展示	令和7年6月26日から 7月30日	懐かしの昭和「～昭和100年　そして未来へ～」と題し、関連書籍、黒電話等を展示した。 実施場所・主体：市立飯山図書館
		2	飯山市ふるさと館企画展「昭和101展～生業（なりわい）編」、「昭和101展～くらし編」	生業（なりわい）編 （令和8年6月6日～8月23日）、くらし編（令和8年9月5日～令和9年1月24日）	飯山市域における暮らしからみた昭和時代を振り返ります。前半では今となっては見かけなくなった生業（なりわい）を取り上げ、後半は暮らしをテーマに、実際に使われた道具などの展示を行います。 実施場所：飯山市ふるさと館 実施主体：飯山市教育委員会
長野県	茅野市	1	昭和レトロ展	令和7年12月	市内にある八ヶ岳総合博物館において、昭和レトロ展の展示を開催した。 また、市内にある公立諏訪東京理科大学の脳神経科学や応用健康科学専門の教授に、上記に関連して回想法等の講演を行ってもらった。
長野県	安曇野市	1	安曇野市図書館企画 「昭和100年」展示	令和7年11月29日から12月27日	昭和100年に際し、昭和の暮らし・歴史、出来事・昭和の文豪・100歳関連などの関連書籍を下記の図書館で展示した。 実施場所：安曇野市中央図書館、安曇野市三郷図書館 実施主体：安曇野市教育委員会
		2	安曇野市文書館前期企画展 「望月桂」	令和8年5月から8月	昭和100年を期して、第二次世界大戦前後に活躍した安曇野市明科地域（旧中川手村）出身の画家・望月桂の企画展を開催する。 安曇野市美術館では芸術家としての側面を紹介するが、文書館では、市に寄託された望月桂関係資料のうち、手記や漫画の原本等を展示する。 大杉栄や和田久太郎ら社会運動家との交流や、帰郷後の農業委員や高校教師としての活動を示す資料を取り上げ、望月桂の目を通してみた昭和20年代の世相について探る展示とする。 実施場所：安曇野市文書館 実施主体：安曇野市教育委員会
		3	豊科郷土博物館常設展示替え	令和8年5月から8月	昭和100年を機に、豊科郷土博物館では、「安曇野の大地が織りなす自然と、水の恵みを得る暮らし」をテーマに掲げて常設展示替えを実施する。多様な動植物が生息する環境や、昭和30年代を中心とした郷土の人々の営みを紹介する。 実施場所：安曇野市豊科郷土博物館 実施主体：安曇野市教育委員会
		4	映画『鐘の鳴る丘』第一篇隆太の巻 上映会	令和8年7月	昭和100年に際し、昭和22年から三年半にわたってNHKラジオで放送されていたラジオドラマ「鐘の鳴る丘」（菊田一夫作）を映画化した全三部作のうち一作目を上映する。 安曇野は「鐘の鳴る丘」の舞台のひとつであり、安曇野市有明に位置する穂高鐘の鳴る丘集会所は移築前、映画『鐘の鳴る丘』のロケ地としても使用されている。 実施場所：安曇野市豊科公民館ホール 実施主体：安曇野市教育委員会
		5	展覧会「望月桂展」	令和8年7月4日から8月30日	昭和100年に際し、安曇野市出身の望月桂（1886-1975）が関わった、日本芸術運動及びアナキズム史において重要な資料を紹介する。第二次世界大戦前後に望月が関わっていた多くの芸術家や社会運動家による活動の詳細を明らかにし、昭和史の再解釈を試みる。 実施場所：安曇野市美術館 実施主体：実行委員会（予定。安曇野市教育委員会、（公財）安曇野文化財団　等）
長野県	大桑村	1	昭和100年展 ～浪漫飛行 追憶の彼方へ～	令和7年7月29日から 8月24日	昭和100年の節目の年に、大桑村歴史民俗資料館の収蔵品や住民からの借用品を展示し、古き良き激動の昭和時代を振り返り、未来永劫に歴史・文化を残すきっかけとする企画展を開催した。
長野県	栄村	1	JR飯山線（旧飯山鉄道）栄村 区間延伸開業100周年記念イベント	令和7年11月16日	昭和100年の節目に、JR飯山線（旧飯山鉄道）栄村区間が延伸開業100周年を迎えることから記念のイベントを実施する。過去の栄村区間の駅や駅にまつわる写真パネルの展示、テント販売や太鼓演奏などのイベントを実施する。 実施場所：栄村震災復興祈念館「絆」前 実施主体：栄村
岐阜県	岐阜市	1	岐阜市科学館 ありがとう70周年 記念パネル展	令和7年9月20日から 10月5日	昭和30年(1955)に岐阜市児童科学館が創設されて令和7年(2025)で70年を迎えかつ昭和100年の節目に当たる。 昭和から令和にかけて市民の皆様とともにあゆんだ歴史をパネルや保管資料により振り返った。 実施場所・主体：科学館
		2	総合展示室ヒストリー展示 「写し出された岐阜の風景」	令和8年11月3日から 12月27日	歴史博物館総合展示室のリニューアルオープンに合わせ、昭和100年を契機に、戦争という苦難の時期から復興・発展を遂げた激動の時代を、岐阜の写真や絵葉書資料で振り返る展示を実施する。 実施場所・主体：歴史博物館

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
岐阜県	岐阜市	3	「ちょっと昔の道具たち」30 回記念特別展 「昭和100年 道具たちから見た町のうつりかわり」	令和9年1月29日から 4月11日	歴史博物館総合展示室リニューアルオープン記念特別展の1つとして、昭和を顧み、先人の躍動に学び、昭和の記憶を共有する「昭和100年」の施策にあわせ、道具を通じて昭和の記憶を共有するとともに、その変遷をジオラマで再現する展示を実施する。 実施場所・主体：歴史博物館
岐阜県	大垣市	1	#昭和100年チャレンジ	令和7年4月1日～令和7年12月28日	「昭和100年」にあたる記念の年に、激動の昭和を駆け抜けた曲に再度スポットを当て、昭和という時代を音楽で再認識するため、昭和時代に流行した曲（CMソング、TVドラマ、アニメ、映画などの主題歌や挿入歌）の演奏を行える様々なジャンルのアーティストや演奏家を募集し、日本昭和音楽村公式SNS（InstagramやFacebookなど）で発信を行った。
		2	学ぶ大垣講座『大垣』にみる昭和の大垣	令和8年2月23日	図書館職員（歴史研究グループ）を講師とし、昭和2年発行の郷土図書『大垣』や昭和初期の映像資料をもとに昭和の大垣について講演した。
		3	大垣市図書館所蔵品展 「昭和100年記念展」	令和8年10月から12月	昭和100年を記念し、所蔵資料の中から昭和に関する資料(地図・古写真)を展示する。（大垣 10月～12月・上石津、墨俣は1か月ずつ。） 実施場所：大垣市立図書館、上石津図書館、墨俣図書館
		4	学ぶ大垣講座「昭和初期の大垣」「戦後・大垣市街の復興」	令和8年11月3日 令和9年1月11日	図書館職員（郷土資料編纂専門員）を講師とし、「昭和の大垣」（戦前・戦後）をテーマとした講座（2回）開催予定。
岐阜県	中津川市	1	季刊図書館だよりの発行	令和7年7月	図書館だよりの特集記事として「昭和100年」を取り上げた。
岐阜県	羽島市	1	企画展「昔のくらしと道具展～昭和時代をふり返って～」	令和8年1月10日から 3月22日	昭和時代（1926年12月25日～1989年1月7日）は、日本の歴史の中でも最も長い年号であります。2025年に昭和100年を迎え、今回の企画展は64年間にわたる昭和時代をふり返りました。 実施場所：羽島市歴史民俗資料館・映画資料館
		2	企画展「よみがえる昭和の風景展 ～ミニチュア作家 早崎大司郎の世界～」	令和8年4月7日から6月14日	「昭和はますます昔の時代になるけれど、アナログで温かみのあった時代を手元に残しておきたい」 福井県在住のミニチュア作家 早崎大司郎さんは、数十年に渡り昭和の景色をミニチュア模型で残してきました。趣味の映画が縁となり、このたび県外初となる展示を当館で開くことが出来ました。 実施場所：羽島市歴史民俗資料館・映画資料館
		3	企画展「映画のまち岐阜100年の物語展」	令和8年6月27日から 9月23日	昭和元年（1926年）12月31日岐阜ロイヤル劇場の前身青雲館がオープン以来、改築や改修及び館名変更を経て昭和52年（1977年）より現在のロイヤル劇場の姿となりました。開館以来100年間にわたる青雲館の全上映番組をチラシや新聞広告から調査し年代順の上映番組を横軸に映画や映画館の移り変わりを物語風にたどりま
		4	ミニ企画展「昭和のくらしと道具展」	予定（令和9年1月9日～3月22日）	昭和100年、戦後80年の節目となった現在、改めて激動の昭和を見つめなおします。地元の方々から寄贈を受けた戦争関連資料をもとに、戦争へと向かっていった頃の当時のくらしを振り返ります。 実施場所：羽島市歴史民俗資料館・映画資料館
岐阜県	各務原市	1	短期講座 「昭和100年を映画とともに振り返る」	令和7年9月27日	岐阜土地興業㈱ 取締役企画本部長を講師とし、岐阜の映画館の歴史について短期講座を開催した。 実施場所・主体：東ライフデザインセンター
		2	後期講座 「昭和100年でふりかえる かかみがはら」	令和7年10月1日から 11月26日	文化財課（埋蔵文化財センター）職員を講師とし、5回の長期講座を開催した。 実施場所・主体：西ライフデザインセンター
		3	各務原市立中央図書館 企画展示 「昭和100年展」	令和8年9月5日から9月30日	昭和の時代背景や人々の生活、経済を支えた企業や時の人など様々なジャンルから昭和にちなんだ図書を展示します。 実施場所：中央図書館
静岡県	沼津市	1	「昭和100年」富士・沼津・三島3市共同講演会「高度経済成長と人びとの暮らし」	令和7年10月25日	高度経済成長期の静岡県東部の経済・社会の変化を追い、石油化学コンビナート進出阻止運動（1963～64年）に注目して、当時を生きた人びとにとっての工業開発の意味を語る講演会を開催した。 実施場所：沼津市立図書館 実施主体：富士・沼津・三島三市博物館連絡協議会
		2	令和8年度沼津市明治史料館 企画展・「昭和100年」富士・沼津・三島3市博物館共同企画展「昭和の産業と人びとの暮らし 沼津、青い春。～焼け跡から未来へ～」	令和8年10月31日～ 令和9年1月31日	戦後復興・高度経済成長期の沼津についての企画展を開催する。 実施場所：沼津市明治史料館 実施主体：沼津市明治史料館、富士・沼津・三島三市博物館連絡協議会
静岡県	熱海市	1	企画展示「杉本苑子 橋田壽賀子 生誕100周年」	令和7年5月31日から 7月27日	昭和100年を機に、熱海市名誉市民であり、昭和を代表する作品を数多く執筆した杉本苑子先生と橋田壽賀子先生が、今年で生誕100年を迎えるため、書籍や作品の関連資料等を展示した。 実施場所・主体：熱海市立図書館
		2	特集「昭和100年～100歳おめでとう～」	令和7年7月26日から 9月25日	「昭和100年」、「生誕100年を迎える作家」をテーマに作品を紹介した。 実施場所・主体：熱海市立図書館
		3	企画展示「昭和の熱海」	令和7年8月1日から9月21日	「昭和100年」を迎えるにあたり、熱海市の昭和期の写真や年表等を展示した。 実施場所・主体：熱海市立図書館
		4	郷土新聞デジタル化事業	令和7年9月3日から 令和8年3月31日	昭和100年を機に、昭和期の郷土新聞について、後世に残すためにスキャナーでデジタル化し、保存する。スキャンデータは館内PCで閲覧可能にする。 実施主体：熱海市立図書館

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
静岡県	三島市	1	「昭和100年」富士・沼津・三島3市共同講演会「高度経済成長と人びとの暮らし」	令和7年10月25日	高度経済成長期の静岡県東部の経済・社会の変化を追い、石油化学コンビナート進出阻止運動（1963～64年）に注目して、当時を生きた人びとにとっての工業開発の意味を探る講演会を開催した。 実施場所：沼津市立図書館 実施主体：富士・沼津・三島三市博物館連絡協議会
		2	「昭和100年」記念 富士・沼津・三島3市博物館共通テーマ展「昭和の産業と人びとの暮らしー水と交通の昭和史・三島一」（三島会場）	令和8年10月24日から令和9年1月31日	昭和100年記念として富士・沼津・三島3市の公立博物館で昭和の産業と人びとの暮らしを共通テーマとする企画展を開催する。 実施場所：三島市郷土資料館 実施主体：富士・沼津・三島三市博物館連絡協議会
静岡県	島田市	1	「昭和100年」特集	令和7年4月26日から5月31日	戦時下の暮らしの本、昭和時代に流行った歌の本、昭和を含めた100年を比較できる地図帳など、昭和時代を思い出す本を103冊集めて、金谷図書館の特集コーナーに展示。利用者へ貸出を行った。
静岡県	富士市	1	「昭和100年」富士・沼津・三島3市共同講演会「高度経済成長と人びとの暮らし」	令和7年10月25日	高度経済成長期の静岡県東部の経済・社会の変化を追い、石油化学コンビナート進出阻止運動（1963～64年）に注目して、当時を生きた人びとにとっての工業開発の意味を探る講演会を開催した。 実施場所：沼津市立図書館 実施主体：富士・沼津・三島三市博物館連絡協議会
		2	「昭和100年」記念 富士・沼津・三島3市博物館共通テーマ展「昭和の産業と人びとの暮らし～高度経済成長と発掘調査～」	令和8年7月18日～9月6日	昭和100年記念として富士市内で行われた開発行為と発掘調査についての展示会を開催する。 実施場所：富士山かくや姫ミュージアム 実施主体：富士・沼津・三島三市博物館連絡協議会
静岡県	磐田市	1	企画展示「今年は昭和100年です」	令和7年3月29日から5月22日	昭和100年を記念し、磐田地区の写真集や昭和を懐かしむことができる資料を郷土資料中心に展示・貸出した。 新聞記事（静岡新聞の昭和100年）も掲示した。 実施場所：磐田市立中央図書館 郷土特集コーナー
		2	展示「昭和の磐田駅と駅前商店街」	令和7年1月27日から6月2日	当館が寄贈を受けて所蔵する、昭和30年から40年代の磐田駅と駅前商店街の様子が分かる写真や資料の展示を実施した。 実施場所・主体：磐田市歴史文書館
		3	展示「懐かしの小学校～昭和の終わり～」	令和8年3月30日から9月30日	昭和100年の節目の年に当たり、当館が所蔵する昭和40年代から昭和60年代の、懐かしい小学校の風景や行事の写真・資料を展示している。 実施場所・主体：磐田市歴史文書館
静岡県	藤枝市	1	昭和100年記念博物館特別展 「輝いていた昭和の暮らし展」	令和7年9月13日から11月3日	庶民文化研究所所長の町田忍さんが収集した、昭和の日常雑貨や商品パッケージ、全国の銭湯資料などの昭和グッズを展示した。 実施場所・主体：藤枝市郷土博物館・文学館
		2	特集展示 『昭和100年』	令和7年10月3日から29日	万博やオリンピックの開催、電気自動車、リニアの実用化などをキーワードに、敗戦後から高度経済成長期を迎えた激動の時代の歴史・文化・暮らしに関する本や写真集を展示・貸出した予定。 実施場所・主体：藤枝市立岡岡山図書館
静岡県	御殿場市	1	昭和100年記念 ごてんばの日 レガシーイベント	令和8年2月22日	令和5年10月8日を「ごてんばの日」として実施した各種イベントを継承し、地域活性化を図るイベントを開催した。イベント内で御殿場市制施行以来の歴史を振り返る映像の放映やパネル展示、はたらく車や射的等の昭和時代を思い出すコンテンツを実施した。 実施場所：御殿場市民会館 実施主体：御殿場市
静岡県	袋井市	1	袋井市郷土資料館 昭和100年企画展「昭和ふくろい途中下車」	令和7年10月28日から令和8年3月1日	かつて、市内を縦断した秋葉線と駿遠線の写真や動画、鉄道関係者の制服や腕章、用具などの展示を中心に、沿線にまつわる歴史資料を展示し、昭和100年の節目に、昭和の生活とくらしを振り返りながら、地域の発展の様子を再認識する展示。 市内小学校の昔のくらし体験授業とも連動して実施した。 実施場所：袋井市郷土資料館
静岡県	裾野市	1	裾野市史を読む 「昭和100年 市域から消えた歴史を振り返る」	令和7年9月27日	裾野市歴史雑学講座の1講座で、長谷川博氏（裾野市文化財保護審議委員）による、昭和100年の節目に裾野市の歴史を振り返る講座を開催した。 実施場所：裾野市生涯学習センター 実施主体：裾野市
静岡県	吉田町	1	一般企画展示 「昭和100年」	令和8年1月5日から25日	昭和100年を記念し、関連書籍や資料を集め、コーナー展示を行う。 実施場所：吉田町立図書館 実施主体：吉田町立図書館（吉田町教育委員会生涯学習課）
愛知県	岡崎市	1	これからも岡崎	令和7年5月号の広報紙（4月24日発送）から1年間	広報紙の目次ページに昭和の各年代の写真を現在の同じ場所の写真と並べて掲載し、昭和を振り返るきっかけとする。
愛知県	一宮市	1	第70回 おりもの感謝祭 一宮七夕まつり	令和7年7月24日から27日	歴史を振り返りつつ、昭和レトロ感を意識した飾り付けや昭和関連のイベントを実施した。 実施場所：一宮駅・銀座通り・本町商店街・真清田神社周辺 実施主体：おりもの感謝祭一宮七夕まつり協進会
		2	企画展「昭和100年モノ語り」	令和8年1月10日から3月8日	戦争からの復興、高度経済成長など生活様式や文化が大きく変化した昭和時代について、生活用品などの資料とともに展示する。 実施場所：一宮市博物館
愛知県	瀬戸市	1	瀬戸市美術館企画展 「昭和100年 瀬戸陶芸一産業から美術へ」	令和7年6月21日から8月31日	昭和初期に結成された瀬戸の陶芸家グループについての展示を行った。 実施場所：瀬戸市美術館 実施主体：瀬戸市・（公財）瀬戸市文化振興財団

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
愛知県	刈谷市	1	教えてください！昭和のおもいで ～来館者とともに作る昭和のおもいで博物館～	令和7年3月20日から4月13日	昭和100年を記念して、昭和の頃に使用された生活道具や写真パネルの展示を行った。 実施場所：刈谷市歴史博物館 実施主体：刈谷市
		2	写真で振り返ろう！刈谷の歴史〈施設編・郷土資料館〉	令和7年3月20日から4月13日	昭和100年を記念して、昭和40～50年代に整備された市内の公共施設のパネル展示を行った。 実施場所：刈谷市郷土資料館 実施主体：刈谷市
		3	写真で振り返ろう！刈谷の昭和展	令和7年6月21日から7月30日	「昭和」に市内のまちなみ等を撮影した写真のパネル展示を行った。 実施場所：刈谷市郷土資料館 実施主体：刈谷市
愛知県	豊田市	1	図書館内企画展示 「昭和100年 世代を超えて」	令和7年4月1日～令和7年5月31日	【内容】昭和から読み継がれる作品や歴史や娯楽などに関する資料を収集し、展示した。 併せて、昭和を連想するミニカーや折り紙で作った季節の小物等で展示コーナーを装飾したり、昭和の出来事をまとめた年表を掲示したり、折り紙のかぶとを利用者に配布したりした。 【実施場所】豊田市中心図書館 【実施主体】指定管理者
		2	企画展「はたらく、私らしくー近現代の女性と仕事ー」（仮）	令和9年1月23日～3月28日	近現代の女性と労働、家族のあり方の変遷について紹介する。 実施場所：豊田市博物館 実施主体：豊田市博物館
愛知県	安城市	1	企画展 「日本デンマークと呼ばれた時代ー100年前の碧海地域と農業ー」	令和7年4月19日から6月29日	大正から昭和初期の碧海郡一帯は農業のメディアから「日本デンマーク」と呼ばれていた。収蔵品を中心に当時の農業や暮らしについて紹介した。 実施場所：安城市歴史博物館 実施主体：安城市教育委員会
愛知県	蒲郡市	1	コーナー展示 「くらしの道具でたどる昭和の蒲郡」	令和7年4月5日から令和8年3月29日 （企画展開催時及びその前後を除く）	昭和100年を機に、昭和20年頃～昭和64年頃の身近なくらしの道具や写真から「昭和」という時代を振り返る。 実施場所：蒲郡市博物館 特別展示室 実施主体：蒲郡市博物館
		2	昭和100年企画展 あの頃へタイムスリップ	令和7年8月7日から9月7日	昭和の暮らしの品々を展示した（雑誌、おもちゃ、模型、学用品、帽子・かばん、台所用品、レコードほか）。 実施場所：蒲郡市立図書館 展示室 実施主体：蒲郡市立図書館
愛知県	犬山市	1	・昭和時代と犬山 ・（仮）昭和の道具企画展	・令和8年7月15日から9月7日 ・令和8年12月4日から令和9年1月28日	犬山市文化史料館における企画展示。
愛知県	小牧市	1	愛知県図書館連携企画「昭和100年」	令和7年10月28日から12月30日	図書コーナーの特集テーマとして「昭和100年」を取り上げる。愛知県の@ライブラリー連携として登録した。
愛知県	稲沢市	1	昭和特集のコーナー設置 及び資料の展示	令和7年10月から （随時開催）	昭和の100年間を振り返り、昭和をテーマとした蔵書の紹介コーナーの設置、昭和を回顧する資料（当時のしおり、絵葉書など）の展示。 実施場所・主体：中央図書館
		2	令和7年度教養講座（第2回） 「陸軍中野学校・一期生の時代～『祖父の見た陸軍中野学校』から～」	令和7年12月26日	昭和100年を迎えるにあたり、昭和に生きた方の足跡から、昭和について学ぶ機会として、岩波書店刊『祖父の見た陸軍中野学校』の著者を講師に迎え、陸軍中野学校の一期生である祖父の遺した資料をもとに昭和史の一端を学ぶ。 実施場所・主体：中央図書館
		3	企画展「昭和100年」	令和8年10月17日から18日	市指定文化財「中高記念館」の公開事業に合わせて稲沢市教育委員会が開催する「稲沢の文化財展」のテーマを「昭和100年」とし、昭和の稲沢の記録（図画、写真等）を展示、紹介する。
愛知県	大府市	1	大府市歴史民俗資料館 常設展示ミニ企画展 「昭和100年～振り返ろう大府の昭和～」	令和7年7月5日から10月5日	大府市歴史民俗資料館に収蔵されている昭和にまつわる資料を展示し、大府の昭和振り返った。 実施場所：大府市歴史民俗資料館
		2	大府市歴史民俗資料館 企画展 「昭和100年 紙のべてん師 あいばまさやす ペーパーアート展 second」	令和8年7月4日から令和8年9月27日	大府市歴史民俗資料館において、昭和100年を記念した企画展を開催します。紙のべてん師・あいばまさやす氏が制作した昭和の名車180点を展示し、昭和の自動車文化や時代背景を紹介します。令和4年度の企画展で公開した作品に加え、新作90点を初公開するとともに、武豊線開業140周年を記念した鉄道車両作品も展示します。昭和の記憶や歴史を次世代へ継承し、市民の郷土への愛着や文化への関心の向上を図ります。
		3	昭和100年パネル展	令和8年9月1日	大府市制56周年記念式典において、昭和100年を記念したパネル展を開催します。市が保管する写真に加え、市民から募集した写真を活用し、「大府の原風景」「変わるまち・変わらないまち」「大府で育つ・学ぶ」「大府の仕事とくらし」「地域のつながり・行事の記憶」「未来へ残したい大府の風景」の6つのテーマで展示を行います。昭和から現在に至るまちの変遷や人々の暮らしを振り返ることで、市民が地域の歴史や文化を再認識する機会を創出するとともに、世代を超えた交流や郷土への愛着の醸成を図ります。
		4	いきいき幸齢者フェスタ 「昭和歌謡祭」	令和8年9月12日	いきいき幸齢者フェスタにおいて、昭和100年を記念し、昭和歌謡をテーマとしたステージイベントを実施します。昭和歌謡をレパートリーとするタレントによる歌謡ショーを通じて、参加者が懐かしい思い出や若い頃を振り返り、心豊かな時間を過ごす機会を創出します。
		5	大府公民館まつり 「昔ながらの遊びコーナー（仮）」	令和8年9月26日、令和8年9月27日	大府公民館まつりににおいて、昭和100年を記念し、昔ながらの遊びを体験できるコーナーを設置します。コマ回しやフラフープ等、昭和の時代に親しまれた遊びを通じて、こどもから高齢者まで幅広い世代が交流しながら楽しめる機会を創出します。

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
愛知県	大府市	6	大府市歴史民俗資料館 8mmフィルムのデータ化及び 保存事業	随時	大府市歴史民俗資料館において、昭和100年を記念し、市内に残る8mmフィルムのデータ化及び保存を実施します。大府市視聴覚教育研究会が制作した映像や、市内祭礼（どぶろくまつり、三番叟等）の映像・音声資料をデジタル化することで、経年劣化による資料の消失を防ぎ、貴重な地域の歴史・文化資源を将来に継承します。また、上映許可を得た映像については公開を行い、市民が地域の歴史や文化に触れる機会を創出するとともに、郷土への理解と愛着の醸成を図ります。
		7	大府市歴史民俗資料館 常設展示 「懐かしい昭和の風景」	常時	大府市歴史民俗資料館常設展示室内に市内の昭和期の家屋や暮らし、商店街の様子などを再現した展示を実施する。また、昭和100年を機に、広報誌や掲示物等で、「昭和100年」をPRし、多くの方に振り返ってもらうような工夫を行いたい。 実施場所：大府市歴史民俗資料館
愛知県	知立市	1	企画展 「暮らしを変えた！昭和生まれの道具図鑑」	令和7年10月18日から12月14日	昭和100周年を記念し、当館のコレクションである昭和期の生活道具を展示し、人々の生活に革命がおこった昭和期について理解・関心を深める機会とした。 実施場所：知立市歴史民俗資料館 実施主体：知立市歴史民俗資料館
愛知県	尾張旭市	1	コーナー展示 「今年はどうな1年でしたか？（昭和100年）のシメに昭和ヘタイムスリップ！」	令和7年12月3日から27日まで	昭和の暮らしや世相等、昭和時代に関する本の展示を行う。 実施場所：尾張旭市立図書館
		2	（仮）令和8年度企画展「広報あさひで振り返る昭和の暮らし」	令和9年3月20日から令和10年3月1日まで	昭和100年を機に、令和8年度企画展では、昭和の広報誌と広報誌の記事に関連する暮らしの道具を展示し、尾張旭市の昭和の暮らしを振り返る。 実施場所：スカイワードあさひ3階 歴史民俗フロア
愛知県	岩倉市	1	愛知県図書館連携企画「ベストセラーで振り返る昭和100年」	①令和8年3月1日から4月30日	図書コーナーの特集テーマとして「昭和100年」を取り上げる。愛知県の@ライブラリー連携として登録。
		2	昭和のおはなし会～蓄音機の音色とともに	令和8年12月19日	昭和歌謡のおはなしと蓄音機で奏でる昭和初期の音楽を鑑賞する図書館主催の講座。関連資料・本の紹介・貸出し 実施場所：岩倉市民民プラザ
愛知県	日進市	1	特集展示「昭和100年（戦後80年）」	令和7年8月8日から9月3日	昭和100年（戦後80年）の節目の年にあたり、昭和に関する本を図書館内で特集展示した。 実施場所：日進市立図書館
		2	特別展「昭和100年～日進と昭和～」	令和7年8月9日から9月28日	令和7年は昭和100年にあたることから昭和にゆかりのあるものを展示し、少し昔の日進の様子について知ってもらった。 実施場所：岩崎城歴史記念館
愛知県	田原市	1	「昭和100年」	令和7年6月14日から7月10日	昭和を懐かしむ世代には「あの頃の記憶を」、そして昭和を知らない若い世代には「その時代に生きた人々の生きづかい」を感じられる資料を展示した。 実施場所：田原市中央図書館
		2	昭和100年を記念した展覧会の開催	令和7年8月2日から9月28日	「昭和が始まって100年、戦争が終わって80年展」と題し、昭和時代に巻き起こったうねりとその間に起きた戦争について、市内に残る物や紙資料からそのありようの変化を振り返った。 実施場所：田原市博物館
愛知県	弥富市	1	昭和100年企画展 「昭和のくらしと弥富あのときめきをもう一度」	令和7年7月19日から9月7日	昭和の弥富を写真パネルで振り返るとともに、くらしを豊かにした家電品やおもちゃ、レコードの展示など昭和をテーマとした企画展を実施した。 実施場所・主体：弥富市歴史民俗資料館
		2	昭和100年企画展「昭和のおひなさま」	令和8年2月1日から3月8日	昭和初期の御殿飾りから40年代に流行した豪華な七段飾りまで、市民から寄贈された昭和のひな人形を集めた企画展を開催した。 実施場所・主体：弥富市歴史民俗資料館
愛知県	みよし市	1	春季企画展「みよしと昭和」	令和7年4月26日から6月22日	資料と写真からみよし市の昭和時代を振り返った。 実施場所：みよし市立歴史民俗資料館 実施主体：みよし市教育委員会
愛知県	あま市	1	新刊「昭和100年・戦後80年歴史写真集 セピア色のあま市 第2巻」	令和7年11月1日から	あま市美和歴史民俗資料館において、昭和初期～戦中、戦後にかけてのあま市内の写真及び戦争に関する体験集等を集めた「昭和100年・戦後80年 歴史写真集 セピア色のあま市 第2巻」を発刊した。現在、あま市美和・甚目寺歴史民俗資料館にて販売している。 実施主体：あま市美和歴史民俗資料館
愛知県	東浦町	1	うのはな館夏の企画展「東浦－五か村合併120年と昭和100年－」	令和8年7月4日から8月30日	令和8年は東浦の五か村が合併し東浦町が誕生して120年の年にあたり、また昭和満100年の節目の年でもあることから、明治の終わりから昭和時代の東浦の出来事を展示紹介する。 実施場所：東浦町郷土資料館
愛知県	武豊町	1	昭和100年ノスタルジック武豊	令和7年9月27日から12月27日	昭和100年を機に昭和の生活で使用した道具（黒電話、スチール製の弁当箱、おもちゃ等）や当時の生活の様子が分かる写真を図書館内で展示した。 実施場所：武豊町立図書館
三重県	四日市市	1	ミニ展示「昭和100年」	令和7年4月1日から4月30日	昭和100年にちなみ昭和に関する図書を集め、展示・貸出を実施した。 実施場所・主体：四日市市立図書館
滋賀県	栗東市	1	令和7年度出土文化財センター入門講座 子ども考古学体験クラブ	令和7年8月22日から24日	昭和100年を記念し、「子ども考古学体験クラブ」事業で「昭和100年！大宝村ふるさと絵図（レプリカ）公開と昭和の遊びコーナー」を開設した。 実施場所：出土文化財センター会議室 実施主体：栗東市教育委員会 （公財）栗東市スポーツ協会

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
滋賀県	東近江市	1	東近江大風制作事業補助金	令和7年度中	昭和100年を祝い、伝統文化を継承するため、100畳敷大風の制作を支援する。 実施主体：東近江大風保存会
滋賀県	日野町	1	企画展「昭和の戦争と子どもたち～戦後80年 描かれた絵が今に伝えるもの～」	令和7年7月19日から9月15日	昭和100年、戦後80年を迎えるにあたり寄贈いただいた戦前・戦中に子どもたちが描いた絵を中心に、「戦争と子ども」をメインテーマとして、町内のできごと、当時の生活用品や書籍・写真などを展示。 実施場所：近江日野商人ふるさと館「旧山中正吉邸」 実施主体：日野町教育委員会
		2	企画展「戦後80年記念企画展 日野駅改札口から見る日野町と太平洋戦争」	令和7年7月19日から9月15日	昭和100年、戦後80年を記念し、戦前・戦中の日野駅改札口を通じて見える当時の様子を特に出征や空襲、児童疎開の実態などを中心に写真や町内の学校の記録をもとに展示。 実施場所：近江日野商人館 実施主体：日野町教育委員会
京都府	舞鶴市	1	企画展「昭和100年―軍港都市舞鶴100年の歩み―」	令和7年8月5日から9月28日	舞鶴市郷土資料館にて、昭和100年をテーマとした企画展示を実施した。 展示場所：舞鶴市郷土資料館展示室
		2	赤れんが博物館 昭和100年記念企画展「煉瓦の記憶 ― 昭和を生きた舞鶴の物語り」	令和8年3月28日から5月6日	舞鶴市赤れんが博物館にて、昭和100年をテーマとした企画展示を実施した。 実施場所：舞鶴市立赤れんが博物館
京都府	長岡京市	1	文化財保存活用地域計画「7つのものがたり」講演会「昭和大礼の建物の下賜と乙訓寺客殿」	令和7年6月28日	「長岡京市文化財保存活用地域計画」の文化庁認定を受け、より長岡京市の文化財・歴史文化を知ってもらう取組の一つとして、歴史文化を体感できる現地での講演会を実施した。昭和100年を記念として、昭和天皇の即位儀式「御大礼」で使われた建物の一部が転用された乙訓寺の客殿の事例を中心に、京都御所で行われた「御大礼」の様子や、儀式後に建物がどのように転用されたかを紹介した。
京都府	八幡市	1	写真で見る昭和の八幡	令和8年5月11日から	昭和の八幡を振り返る企画として、市教育委員会所蔵の古写真の中から、都度テーマを決めてHP・SNSに掲載し紹介する。
京都府	京田辺市	1	広報紙10月号の特集への掲載（「昭和100年」特別企画）	令和7年10月号（10月1日発行）	市がR7.5に市民から公募した昭和時代の街並みの写真の一部を、広報紙・フェイスブック等で紹介する。
京都府	南丹市	1	南丹市立文化博物館春季企画展「昭和100年―激動の時代を新聞号外・資料で振り返る―」	令和7年4月26日から6月15日	昭和元年から現在まで発行された新聞号外100枚にあわせて、収蔵資料の中から時代を代表する資料を展示するとともに、南丹市で起こった出来事についても写真資料等を用いて紹介した。
京都府	木津川市	1	広報きづがわ8月号の特集への掲載	令和7年8月号（7月末配布）	広報きづがわ8月号の特集記事で「昭和から100年 戦後から80年」をテーマとし、今年100歳になる方と戦争を実際に経験された方に取材し、ふりかえっていただいた。
大阪府	岸和田市	1	景観企画展（岸和田の景観100年を振り返る）	令和8年秋から冬頃予定	第7回岸和田市都市景観賞表彰事業（令和8年度）の一環として、昭和100年を記念した、岸和田市の景観や景観まちづくりの変遷等を振り返る写真展示企画等を行う。 実施場所：市内公共施設等 実施主体：岸和田市
大阪府	池田市	1	企画展「プレイバック！池田の昭和100年」（仮）	令和8年5月30日から8月23日	令和8年、昭和改元から起算して満100年となることを記念し、昭和時代の池田を振り返る展示を行う。
大阪府	高槻市	1	図書館展示	令和7年5月9日から10月8日	服部図書館2階フロアにて、図書館の蔵書のうち昭和を振り返りできるような本・CDを集め展示した。展示資料は貸出可能。（令和7年5月9日から9月10日） ※当該図書館で通常行っている、展示コーナーの運営（話題になった出来事や親しみやすいテーマを図書館が設定し、関連した資料・作品・図書などを展示する。）の一環として実施した。 芝生図書館にて、図書館蔵書のうち昭和期のベストセラー小説・CD、昭和の風俗・生活関連資料などの資料展示を2期に分け行った。（令和7年6月13日から10月8日） 1期目「大戦前後1926～1954」 2期目「高度成長～バブル1955-1989」
大阪府	枚方市	1	図書館展示	令和7年5月12日から26日	中央図書館4階一般書フロア及び自動車文庫にて、特集「昭和100年」と題し、昭和時代の足跡をたどる本を特集展示した。展示資料は貸出可能。
大阪府	茨木市	1	広報誌における100年企業の紹介	令和8年4月、7月	市の広報誌で「頑張る市内企業」と題して市内企業を紹介しているところ、創業100年を超える企業を取り上げ、これまでの企業の歩みを紹介する。
		2	学生と連携した市内企業の魅力PR事業	令和8年度中	昭和100年にあたり、市内で100年以上の歴史を有する企業・店舗の調査を梅花女子大学に委託する。 実施内容：インターネットでの調査や商工会議所へのヒアリングを通して100年以上の歴史を持つ企業・店舗を把握する。また、これまでの歴史の中での取り組みや今後の経営の方向性等について学生から企業にヒアリングを行う。 調査結果については1つのデータにとりまとめた上で、市民向けに各企業・店舗の魅力PRに活用する。 連携先：梅花女子大学

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
大阪府	八尾市	1	八尾きらり（八尾市景観資源登録制度）の募集・登録 募集テーマ「昭和の建築物」	令和7年10月から令和9年1月	「八尾きらり（八尾市景観資源）登録制度」は、八尾らしい良好な景観をつくり出している景観資源を本市が誇るべき「八尾きらり（八尾市景観資源）」として登録し、市内外へその魅力を発信するとともに、未来に継承していくための制度です。 令和7年度については、昭和100年という節目の年であり、現存する昭和レトロな景観をつくり出している建築物を皆様から公募し、八尾きらりとして登録することにより、八尾らしい景観の魅力発信や景観の取組みに関する周知啓発に活用していきます。 ○募集期間：令和7年10月1日～11月30日 ○書類審査・現地審査：令和7年12月～令和8年3月 ○所有者意向確認：令和8年4月～令和8年6月 ○景観資源登録プレート贈呈式及び昭和の建築物に関するセミナー：令和8年11月15日 ○景観資源登録プレート設置：令和8年12月～令和9年1月
大阪府	泉佐野市	1	「写真とパネルで見る 泉佐野の昭和100年」	令和8年7月18日から9月23日	写真とパネルを中心に泉佐野の「昭和100年」を振り返り、昭和の記憶を共有する展示を実施予定。 実施場所：泉佐野市立歴史館いずみさの
大阪府	河内長野市	1	三日市の昭和	令和7年7月27日から令和8年1月12日	戦前・戦中や1970年大阪万博の時期などに関する地域（三日市）資料を展示。 実施場所：旧三日市交番
		2	展示「戦後80年 昭和100年」	令和7年8月5日から9月7日	太平洋戦争を中心に、昭和を振り返る内容の本を集めて館内で展示した（貸出可）。 実施場所：河内長野市立図書館Supported by TONE
大阪府	大東市	1	図書展示 「昭和100年」	令和7年4月	中央図書館にて、「昭和」をテーマにした図書資料を展示した。
		2	図書展示 「昭和レトロ」	令和7年6月	東部図書館にて「昭和」や「昭和」を感じさせる文物をテーマにした図書を中心にした図書展示を行った。
大阪府	柏原市	1	柏原市立歴史資料館 冬季企画展「昭和100年記念 100年前の柏原 ― 暮らし・災害・ぶどうづくり ―」	令和8年1月6日から3月1日	昭和100年の記念の年にあたって、市内に残された貴重な暮らしや生業の道具、地図、史料を一堂に集め、特産のぶどうが生産量・生産額で日本一に達し、わが国農村の一大成功例として全国的な注目を集めた“100年前の柏原”と、その後、大阪万博のころまでの様子を展観する企画展を開催した。 実施場所：柏原市立歴史資料館 実施主体：柏原市
		2	柏原市立歴史資料館 夏季企画展「日本近代の児童福祉と柏原 ― 共に歩んだ100年 ―」	令和8年6月27日から8月23日	昭和100年の記念の年にあたって、特産のぶどうとともに“100年前の柏原”を特徴づけている“児童福祉のまち”としての要素を深掘りする企画展を開催する。市内の児童福祉施設に残された貴重な史料から、大久保利武府知事の時代に本格化する大阪の児童福祉、ひいては、日本近代史の課題・達成について検討するものである。 実施場所：柏原市立歴史資料館 実施主体：柏原市
大阪府	高石市	1	砂浜活性化プロジェクト	令和8年6月27日	清掃、アマモの移植、稚魚放流、マルシェと併せて100年前の砂浜の風景や歴史を振り返り、未来や環境について考えるイベントを実施。 実施場所：高石漁港内砂浜 実施主体：高石市（市民団体と共催）
兵庫県	小野市	1	小野まつり	令和8年8月	まつり会場内での様々な催しの中で、昭和100年記念花火の打上げなど、節目の年を来場者全員で盛り上げる機運を醸成する。 実施場所：市役所周辺 実施主体：小野まつり実行委員会
		2	おの恋楽市楽座	令和8年11月	会場内で昭和100年を記念する展示を行うなど、節目の年を来場者全員で盛り上げる機運を醸成する。 実施場所：市役所周辺 実施主体：おの恋楽市楽座実行委員会、小野市
		3	小野ハーフマラソン	令和8年12月	会場内で昭和100年を記念する展示を行うなど、節目の年を来場者全員で盛り上げる機運を醸成する。 実施場所：市役所周辺 実施主体：小野ハーフマラソン実行委員会
		4	昭和の映画上映	令和8年度中	昭和の名作映画を上映することにより、昭和を顧みる機運を醸成する。 実施場所：市民文化交流施設「うるおい交流館エクラ」 実施主体：小野市
		5	好古館企画展	令和8年6月6日～令和8年9月23日	昭和100年を記念した企画展を実施し、昭和を顧みる機運を醸成する。 実施場所：小野市立好古館 実施主体：小野市
兵庫県	三田市	1	ちょっと昔の道具展（秋・冬）	令和8年9月～令和9年1月末	昭和100年を記念し、三田ふるさと学習館にて、ちょっと昔の道具（民具等）を紹介するミニ企画展を開催する。
兵庫県	福崎町	1	特別展「昭和100年記念 お店からみる福崎」（仮称）	令和8年10月24日から12月13日(予定)	昭和の福崎には、果物店、ラジオ店、家具店などさまざまなお店があった。昭和時代は地域のお店の様子が大きく変わっていった転換点でもある。昭和100年の節目に、お店をとおして福崎の歴史をふりかえる特別展を開催予定。
		2	「昭和の名曲をあなたに」（仮題）	令和8年11月15日	福崎町老人大学祭において、昭和100年を記念し、昭和の名曲のステージを開催。
兵庫県	上郡町	1	「君たちはどう暮らすか！？～答えは50年後、さらに50年先へ」	令和7年4月26日から5月25日	昭和100年を記念し、当町郷土資料館にて、昔の生活の道具からこの100年の生活の変化を振り返る春季企画展を開催した。

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
兵庫県	上郡町	2	歴史大学校考古学講座	令和7年5月11日、6月8日、7月13日、8月10日、9月14日	昭和100年を記念し、当町郷土資料館にて、当町の埋蔵文化財発掘調査の歴史を発掘調査の成果とともに紹介する講座を開催した。 (第1回 R7.5.11、第2回 R7.6.8、第3回 R7.7.13、第4回 R7.8.10、第5回 R7.9.14)
		3	昭和レトロ・上郡写真展	令和7年7月5日から8月31日	昭和100年を記念し、当町郷土資料館にて、昭和の上郡の風景を紹介する写真展を開催した。
		4	特別展「日本の博覧会と大鳥圭介」	令和7年9月27日から11月30日	昭和100年を記念し、当町郷土資料館にて、内国勸業博覧会や国際博覧会関連資料を展示し、博覧会の歴史と当町出身の偉人「大鳥圭介」の功績を紹介する特別展を開催した。
		5	令和8年度上郡町郷土資料館春季企画展 昭和100年記念「昭和の音」	令和8年4月25日から5月31日	昭和100年を記念して、昭和時代に学校で、家庭で使われた楽器や蓄音機、ラジオなど懐かしい音が出る道具を展示する。 実施場所：上郡町郷土資料館 常設展示室 実施主体：上郡町教育委員会・上郡町郷土資料館
		6	第44回 川の都 かみごおり川まつり	令和8年7月25日	第44回 川の都 かみごおり川まつりの会場において、「昭和100年」をテーマにした音楽を流す（DJによる演出）、手作り楽器制作、演奏体験のほか、イベントと花火の演出を行う（昭和の曲を中心とした曲構成）。 実施場所：上郡町千種川親水公園 実施主体：かみごおり川まつり実行委員会
		7	令和8年度上郡町郷土資料館夏季ミニ企画展 昭和100年記念・ひょうごプレミアム芸術デー「清流千種川、夏の風景」	令和8年7月4日から8月30日	昭和100年を記念して、またひょうごプレミアム芸術デー連携企画として、昭和年間の千種川の夏の風景を紹介する写真展。昭和100年にちなみ、100点の写真を展示する。 実施場所：上郡町郷土資料館 常設展示室 実施主体：上郡町教育委員会・上郡町郷土資料館
兵庫県	新温泉町	1	「昭和100年」“時代は、北前船から鉄道へ” ～久邇宮家来郷と諸寄駅開業～	①②④令和8年10月から11月 ③令和8年11月7日又は8日 ⑤令和8年9月から12月 ⑥令和8年7月から8月	①昭和ゆかりの建築物（臨海学校寄宿舎：廻船問屋千原屋道盛邸（鶏鳴荘））の公開 町寄贈予定のかつて臨海学校の寄宿舎として利用された廻船問屋千原屋道盛邸を公開し、昭和を生きた人々の記憶を呼び起こすとともに次世代に継承する機会とする。 ②昭和期の写真展（久邇宮家来郷と諸寄駅開業）の開催 ③昭和100年記念講演会の開催 新温泉町の北前船から鉄道に変る時代の変化をテーマにした講演会を開催し、改めて先人の取組を振り返り、未来を切り拓く機会とする。 ④昭和の記憶を尋ねる 諸寄地区内に残る昭和ゆかりの場所を尋ねる歴史ウォークの開催。 ⑤企画展「線路は続くよどこまでもⅡ」の開催 文化財センター収蔵されている鉄道関係資料の展示。 ⑥企画展「昭和を振り返る 戦争」 文化財センターに所蔵されている第二次大戦関係資料を展示し、戦争と平和について考えていた抱く機会とする。
		2	昭和100年記念 第2回新温泉町レコード屋大賞	令和8年11月	テーマに沿ったレコードとともに、その音楽にまつわるエピソードを募集、応募作品の中から大賞を選抜してラジオの公開録音を兼ねた表彰式を実施する。 昭和100年記念し、古くから続く針の生産技術文化を持つわが町で、また、日本でも有数の国産レコード針の産地として、針の文化産業の普及振興、町の認知度向上を図る機会とする。
奈良県	奈良市	1	令和7年度史料保存館企画展示「昭和100年記念 史料と写真でみる奈良市の昭和」	令和7年7月8日から8月31日	昭和100年を記念し、史料保存館展示室にて所蔵史資料から奈良市内の世相や情景の変化を紹介し、昭和の時代を振り返る企画展示を開催した。
奈良県	橿原市	1	市制70周年記念式典	令和8年2月15日	市制70周年かつ昭和100年を節目として、記念式典を開催し、昭和時代の写真等で市内の歴史を振り返った。
奈良県	生駒市	1	ischool 昭和100年「ザ・昭和歌謡ヒットパレード」	令和7年9月13日	最近10代、20代にも人気のある昭和歌謡。18歳と20歳の講師を迎え、昭和に作られた曲の傾向、レアな歌詞、メロディー等についてのお話と井上講師の実演奏や森野講師とデュエットで歌うなど、音源を聞きながら当時を懐かしみ、新たな発見をする世代間交流も目的とした講座を開催した。 会場：たけまるホール 講師：森野 巧、井上 暖之 対象：中学生以上の市民
		2	ischool for kids ×ふるさとミュージアム 昭和のおもちゃを楽しもう 昭和100年！「ザ・昭和おもちゃヒットパレード」～親の青春、子の冒険！あの頃のワクワクをもう一度～	令和8年7月18日	昭和時代のおもちゃを通して、日本の当時の子どもたちの暮らしや文化を学ぶことと、昭和の魅力を再発見し、親子で対話をしながら、親は当時のおもちゃを懐かしみ、こどもに伝えることで、地域や祖父母世代との世代間交流のきっかけを作ることを目的とする講座を開催する。 会場：生駒ふるさとミュージアム 対象：市内に住む小学生とその保護者 講師：尾崎 織女 山川 諒 山川 結樹
		3	ふるさとミュージアム夏の特別展示「昭和のおもちゃ展～懐かしい遊びの世界へタイムスリップ～」	令和8年7月18日から8月23日	展示を通して当時の子どもたちの遊びを知ってもらい、現在との遊びや文化の違い、流行推移などを学ぶ展示を開催する。 会場：生駒ふるさとミュージアム 展示内容：昭和時代に子どもたちが遊んだおもちゃを集め、当時の文化や生活様式とともに展示する。
奈良県	香芝市	1	図書テーマ展示「バック・トゥ・ザ・ちょっとだけムカシ～昭和100年～」	令和7年4月29日から7月2日	「昭和」をテーマとした図書資料を展示し、関連図書のリストを配布した。
		2	図書テーマ展示「図書の分類番号でたどる昭和100年」	令和8年5月から令和9年4月	図書館の分類番号（日本十進分類法）の順番に期間を定めて、「昭和」に関連するそれぞれの分類番号に該当する図書を展示する。

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
奈良県	安堵町	1	企画展「安堵のくらし100年—写真・スケッチでたどる地域の歩み—」	令和8年8月29日から10月12日	令和8年度に昭和改元100年及び安堵町町制40周年を迎えることを機に、スケッチ画や写真を中心に用いて、安堵町の100年間を「農産業」「学校」「戦時下のくらし」といった複数のテーマに沿って紹介する企画展を実施する。 実施場所：安堵町歴史民俗資料館 実施主体：安堵町・安堵町教育委員会
奈良県	上牧町	1	令和7年度平和祈念資料展「もう…悲涙は流すまい ヒロシマ・ナガサキの記憶-戦後80年次世代につなぐ-」	令和7年7月30日から8月15日	上牧町が掲げる「非核・平和都市宣言のまち」推進の一環として、昭和100年・戦後80年を記念し、より一層戦争の悲惨さ、平和と命の尊さを後世へと語り継ぐとともに、平和へのメッセージを発信するため実施した。
		2	平和祈念特別企画 朗読劇「響け！長崎の鐘」	令和7年8月8日、9日	上牧町が掲げる「非核・平和都市宣言のまち」推進の一環として、昭和100年・戦後80年を記念し、自身も被災しながら被災者の救護に奔走し、多くの人々に恒久平和を訴えた医学博士永井隆氏の著書『長崎の鐘』や『この子を残して』などともに、キャスト・スタッフ（一部、子役を除く）を町職員が勤め、より一層戦争の悲惨さ、平和と命の尊さを後世へと語り継ぐとともに、平和へのメッセージを発信するため実施した。
		3	令和8年度平和祈念資料展「もう…悲涙（なみだ）は流すまい—沖縄戦とひめゆり学徒Ⅱ—」	令和8年7月30日から8月12日	上牧町が掲げる「非核・平和都市宣言のまち」推進の一環として、昭和100年・戦後80年を記念し、より一層戦争の悲惨さ、平和と命の尊さを後世へと語り継ぐとともに、平和へのメッセージを発信するため実施する。
		4	平和祈念特別企画Vリーディング・ドラマ（仮題）「ひめゆりたちの戦場—最果てからの叫び—」	令和8年8月7日、8日	上牧町が掲げる「非核・平和都市宣言のまち」推進の一環として、昭和100年・戦後80年を記念し、16歳の少女が鉄の暴風が荒れ狂う中、生と死の境界線上で書き続けた「日記」をもとに、キャスト・スタッフを町職員が勤め、より一層戦争の悲惨さ、平和と命の尊さを後世へと語り継ぐとともに、平和へのメッセージを発信するため実施する。
奈良県	吉野町	1	吉野歴史資料館特別陳列「吉野の人が参加した金門（ゴールデン・ゲート）万国博覧会」	令和7年3月1日～6月12日、令和8年3月14日から8月末予定	昭和100年を記念し、昭和14年～15年にかけて行われた金門万博ことサンフランシスコの万博に参加した吉野の太田新一氏・太田古朴氏にまつわる当時の作品・資料等を期間限定で特別陳列スペースにて展示した。 実施場所：吉野歴史資料館 実施主体：吉野町
		2	吉野歴史資料館公開講演会「万博と吉野の関係史-ゴールデン・ゲート万博を中心に-」	令和7年7月26日	資料館特別陳列にちなんだ金門万博で活躍した吉野町出身の太田新一氏を中心に、日本が初参加した万博から今日までの吉野と万博の関わりを紹介する資料館学芸職員が講師の講演会を開催した。 実施場所：吉野町中央公民館 実施主体：吉野町
		3	吉野歴史資料館公開講演会「吉野町出身 市井の仏像研究家 太田古朴の軌跡」	令和7年7月26日	吉野工業学校で仏像美術に関心を持ち、卒業後は美術院で仏像修理の研鑽を積んだ太田新一氏の弟である昭和の奈良町の仏像研究家「太田古朴氏」を紹介する講演会を、奈良国立博物館より講師を招聘し開催した。 実施場所：吉野町中央公民館 実施主体：吉野町
		4	学芸職員は語りたい「掲載100周年・山本源治郎氏の宮滝の『吉野離宮論』」	令和7年8月16日	吉野町に所在する宮滝遺跡が吉野離宮跡と断定され、昭和5年～平成31年間の70次に及ぶ遺跡の調査が行われた。そのきっかけとなった宮滝を吉野離宮跡として顕彰した「吉野離宮論」発行者であり地元（宮滝）の村長であった、山本源次郎氏の功績と吉野離宮論の内容を紹介する資料館学芸職員が講師のミニ講演会を開催した。 実施場所：吉野町中央公民館 実施主体：吉野町
		5	学芸職員は語りたい「桜花壇・辰巳長楽がのこしたものと谷崎潤一郎『吉野葛』への貢献」	令和7年10月14日	明治末期から昭和中期にかけて活躍した作家、谷崎潤一郎が執筆した吉野の紙すきを扱った『吉野葛』（昭和6年）を紹介するとともに、谷崎潤一郎が桜花壇に投宿したこと、滞在時に関わった桜花壇の主人である辰巳長楽を紹介する資料館学芸職員が講師のミニ講演会を開催した。 実施場所：吉野町中央公民館 実施主体：吉野町
		6	学芸職員は語りたい「龍門出身の詩人・池田克己の足跡を辿る」	令和7年12月19日	多くの詩人を擁して現代詩の世界に大きな影響を与え、戦後詩壇の重要なメディアの一つとなっている戦後詩を代表する詩誌「日本未来派」(昭和22年創刊)の創始者のひとりとして尽力した吉野町出身の池田克己について紹介する資料館学芸職員が講師のミニ講演会を開催した。 実施場所：吉野町中央公民館 実施主体：吉野町
		7	吉野歴史資料館特別陳列「30年前って、何があったっけ？60年前とも比較して」	令和8年3月21日～令和8年11月29日	昭和100年であること、および吉野歴史資料館が開館30周年、前進施設の果敢から60周年をむかえることをふまえ、1996年頃と1966年ごろに使われていた道具（黒電話、ポケベル、携帯電話など）やおもちゃ、マンガ、雑誌などの展示を通して資料館やその前身の建物が建てられたころの時代を紹介し、昭和後期と平成初期、そして現在との違いを紹介するとともに、資料館の歩みをパネルや写真で紹介する展示を期間限定で特別陳列スペースにて開催する。 実施場所：吉野歴史資料館 実施主体：吉野町
		8	学芸職員は語りたい「『男はつらいよ』に映った吉野-渥美清没後30年に」	令和8年8月21日	2026年は渥美清の没後30年になる。氏の代表作「男はつらいよ」は、昭和後期に国民に愛された映画である。この第39作寅次郎物語にて、和歌山・伊勢などとともに、吉野山が舞台となった。作品の内容や舞台などについて、資料館学芸職員が講師のミニ講座を開催する。 実施場所：吉野町中央公民館 実施主体：吉野町
		9	学芸職員は語りたい「吉野の宮を探せ！ その研究の歴史①」	令和8年10月16日	2026年は昭和100年であり、『増補・宮滝遺跡』刊行40年、『宮滝遺跡（遺構編）』刊行30年にもあたる。このため、宮滝遺跡と当該遺跡に比定される吉野宮の昭和中の研究史について、資料館学芸職員が講師のミニ講座を開催する。 実施場所：吉野町中央公民館 実施主体：吉野町
		10	「ふるさと吉野に残る足跡」	令和8年6月20日～9月5日	「吉野近代化の父」と評された実業家、阪本仙次。編集人、装幀家、写真家として活躍した夭折の詩人、池田克己。2人の先人は現在に何を残してくれたのか。その生涯とレガシーを振り返り、吉野町の未来へ繋げる連続講座を町制70周年および昭和100年の節目に開催 実施場所：吉野町中央公民館 実施主体：吉野町
		11	昭和100年・町制70周年記念 謎解き街歩き（予定）	令和8年7月20日～10月31日	昭和100年および吉野町制施行70周年という二つの節目を迎えるにあたり、本町のこれまでの歩みを振り返り、将来にわたる持続的な発展と地域の一体感の醸成を図ることを目的とし、記念事業の一つとして謎解き街歩きイベントを実施する。世界遺産「吉野山」と町の中心地「上市」を舞台として、昭和100年の節目に「吉野近代化の父」と呼ばれる吉野出身の実業家の阪本仙次氏の功績などを地域の子どもたちが楽しみながら、学ぶ周遊型街歩きイベントを実施する。

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
奈良県	大淀町	1	図書館まつり2025 展示「昭和100年 時をかける」	令和7年11月13日から16日	「昭和100年 時をかける」として昭和100年間の日本の出来事、100年のベストセラー本約300冊、大淀町の出来事を年表としてまとめ、本を通じて時代の変遷を学ぶ展示をした。また戦中戦後の資料展示や昭和のくらしの変化について展示した。 実施場所：大淀町文化会館 実施主体：大淀町立図書館
奈良県	天川村	1	昭和100年『昔てんかわ風景写真展』	令和7年4月1日から令和8年3月31日	天川村内から昔の写真を集め、昭和時代を始め、昔の天川村を振り返った。 実施場所・主体：てんかわ天和の里
奈良県	川上村	1	川上村DAY	令和7年5月31日、10月4日、10月5日	大阪・関西万博における川上村関連のイベント。「Dialogue Theater-いのちのあかし-」にある「森の集会所」にて川上村DAYとして特別出展。昭和100年の節目ということもあり吉野林業の歴史(昭和期も含む)や文化をパネルで紹介、その材を活かした樽丸や木工品などの紹介やワークショップを行った。
和歌山県	和歌山市	1	コーナー展示「わかやまの昭和100年－復興への歩み－」	令和7年8月5日から10月5日	和歌山市民が多大な労苦や忍耐のもと成し遂げてきた和歌山大空襲からの復興について、当時の暮らしや街の変遷などを、写真資料等を通して紹介した。 実施場所：和歌山市立博物館常設展示室内 実施主体：和歌山市立博物館
		2	昭和100年 本でつなぐ 昭和から今	令和7年12月1日から令和8年1月31日	昭和100年を迎えるのに合わせて、図書館でフェアを開催。昭和から平成、令和から今の100年間を時々のテーマに合わせた本でふりかえた。 実施場所・主体：和歌山市民図書館
		3	夏のコーナー展示「和歌山城の昭和」	令和8年7月18日から8月30日	和歌山城天守閣にて和歌山城をテーマとした「昭和100年」に関する展示を行う。 和歌山城にとって、天守の焼失・再建や、二の丸・西の丸にあった施設の移転など、大きな変化があった昭和時代。「昭和100年」を記念し、本展ではそうした昭和における和歌山城の歴史の一端を振り返る。 実施場所・主体：和歌山城天守閣
和歌山県	岩出市	1	昭和100年展	令和8年1月31日から3月25日	図書館資料と昭和の生活用品等（民俗資料館で借用）を展示し、昭和を振り返った。 実施場所・主体：岩出市立岩出図書館
鳥取県	鳥取市	1	鳥取市生涯学習推進講座麒麟のまちアカデミー	令和7年5月7日	鳥取市尚徳大学 社会講座「昭和史からの警告」を実施した。 講師：鳥取大学名誉教授 藤田 安一 内容：昭和の戦争と社会の歩みを振り返り、現代に生きる私たちへの教訓と警鐘を探ります。 会場：鳥取市文化センター
		2	昭和100年	令和7年6月27日から7月11日	昭和100年に関連する図書の展示を行った。 実施場所・主体：鳥取市立中央図書館
		3	鳥取市生涯学習推進講座麒麟のまちアカデミー	令和7年7月23日	鳥取市尚徳大学 社会講座「戦後80年、戦争を巡る今」を実施した。 講師：鳥取県原爆被害者の会 理事 中尾 和則 内容：戦後80年かつ昭和100年を迎え、鳥取の戦跡やヒロシマの被害、そしてパレスチナ・ウクライナ・アフガニスタンの現状を通して、戦争と平和について考える講座。 会場：鳥取市文化センター 2階大会議室
鳥取県	米子市	1	昭和レトロなおもちゃ・日用品展－國頭徹夫コレクションより－	令和7年4月19日から6月22日	昭和100年を記念して米子市伯耆古代の丘公園管理棟展示ギャラリーに昭和レトロなおもちゃや日用品を展示。期間中にギャラリートークや昭和の遊び体験事業等を実施した。 実施場所：米子市伯耆古代の丘公園 実施主体：一般財団法人米子市文化財団（米子市伯耆古代の丘公園指定管理者）
		2	昭和100年記念（～平成生まれは知らない！？～昭和の米子）	令和7年9月28日から12月28日	資料などの展示により、米子の100年を振り返る企画展を行った。 実施場所：米子市山陰歴史館 実施主体：一般財団法人米子市文化財団（米子市歴史館指定管理者）
		3	かすり展示「藍の日々」	令和7年10月10日から11月30日	昭和100年を記念して米子市伯耆古代の丘公園管理棟展示ギャラリーで、昭和時代を中心に集められた藍染めの古布や着物など約300点を展示した。 実施場所：米子市伯耆古代の丘公園 実施主体：一般財団法人米子市文化財団（米子市伯耆古代の丘公園指定管理者）
鳥取県	倉吉市	1	高木啓太郎生誕110年記念「タイムトラベル SHOWA－高木啓太郎写真・安部朱美創作人形展」	令和8年10月24日から11月29日	昭和100年の節目に「タイムトラベル SHOWA－高木啓太郎写真・安部朱美創作人形展」を開催し、市内でカメラ店を営みながら、四季の何げない日常生活や年中行事等の昭和の風景を撮影し続けた写真家・高木啓太郎（1916-1997）の写真作品と、「昭和の家族」をテーマとしたものなど昭和のノスタルジーを感じさせる米子市在住の人形作家・安部朱美の人形作品を展示する。 実施場所：倉吉博物館
鳥取県	境港市	1	昭和100年記念 境港市制70周年記念事業 水木しげるが歩んだ昭和	令和8年10月予定	水木しげる作品の朗読劇（「戦記物」「昭和史」「のんのんばあ」などを想定）と、水木しげるが見て体験した「戦争」「昭和」「境港」など幅広いテーマのトークショー。 実施場所：境港市民交流センター みなとテラス 実施主体：境港市、一般財団法人自治総合センター
鳥取県	日南町	1	昭和100年記念わたしの情景イベント	令和7年4月18日から6月22日	日南町美術館主催による昭和100年記念イベント「わたしの情景 昭和の情景を紡ぐ 創作人形とペーパーアートの世界」を実施した。
島根県	松江市	1	昭和100年記念「昭和の松江」関連本展示	令和7年7月から8月	昭和100年を記念して、松江市立中央図書館にて「昭和の松江」をテーマにした関連本を展示した。
岡山県	笠岡市	1	展示「昭和100年！～本読めば昭和は近くなりにつけり～」	令和7年11月1日から27日	笠岡市立図書館において、昭和100年を記念した関連コーナーを設置し、昭和に発行した新聞の展示、昭和のベストセラー本の展示及び貸出し等を行った。
岡山県	鏡野町	1	展示「昭和100年を懐かしむ」	令和8年6月2日から30日	鏡野町立図書館において昭和に関連する図書の特集展示を実施。昭和期の小説や音楽、暮らしなどの図書を集め、昭和の文化や歴史をふりかえる。

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
岡山県	久米南町	1	昭和100年企画展 「激動の昭和をウォッチ 昭和ってなあ〜に？」	令和7年5月11日から31日	昭和に関する図書を展示した。 実施場所・主体：久米南町図書館
広島県	尾道市	1	尾道遺跡発掘調査研究所出張展示昭和100年記念「昭和の道具大集合^瀬戸田で使われた昭和の民具」	令和7年10月6日～令和8年10月5日	昭和100年を記念し、旧瀬戸田町内で使用されていた昭和時代の民具を展示し、昭和時代の文化を紹介する。 展示会場：瀬戸田市民会館1階ロビー
広島県	福山市	1	戦後80年福山空襲語り部アーカイブプロジェクト	令和7年5月1日から令和8年2月28日	戦後80年目かつ昭和100年を迎えるにあたり、福山空襲の体験を後世に継承していくため、戦争体験者3人の証言を映像として記録する「福山空襲語り部アーカイブ事業」を実施している。ユーチューブ映像として掲載し、広く鑑賞していただくとともに、地域や学校等での平和学習教材としても活用予定。 実施主体：多様性社会推進課
		2	展示「タイムスリップ昭和100年」	令和7年11月19日から令和8年1月23日	昭和・平成・令和の時代の文化を紹介し、文学作品など関連本の貸出しや展示を実施。 実施場所・主体：福山市神辺図書館
		3	展示「プレイバック！昭和」	令和7年12月10日から令和8年1月22日	昭和100年の節目に昭和の時代を振り返り、大きな出来事やベストセラー本などを紹介するとともに、関連本の貸出しや展示を実施。 実施場所・主体：福山市中央図書館
		4	展示「昭和、平成を振り返る」	令和8年6月17日から7月20日	昭和100年、漫画「サザエさん」の連載開始から80年。昭和から平成にかけての文化や世相を振り返る本・資料の展示と貸出しを行う。 実施場所・主体：福山市新市図書館
広島県	大竹市	1	「平和へのおもい」展	令和8年8月6日から8月31日	昭和100年の節目に昭和の時代を振り返り、「平和へのおもい」展と題し、原爆関連のパネル写真など、市内児童生徒が作成した平和ポスター、大竹市海兵団に関する資料の展示を行う。 実施場所：大竹市総合市民会館ロビー
広島県	海田町	1	むかしのくらし体験	令和8年度中毎月1回	地域の歴史文化を継承するための事業として、広島県指定重要文化財旧千葉家住宅（広島県海田町中店）の一般公開時に、住宅内において、昭和100年の節目に、昭和の和文化・家事体験講座を実施する。
山口県	下関市	1	烏山民俗資料館企画展 「昭和100年 写真で振り返る豊浦の記憶」	令和7年9月13日から12月14日	昭和100年を記念して、下関市烏山民俗資料館第一展示室において実施。下関市豊浦町の昭和期の観光ポスターや町の地図などを展示した。また下関市豊浦町の昭和時代の町の景観や当時の暮らしのわかる写真をまとめ、展示室内で特別上映スペースを設置して、「昭和100年写真で振り返る豊浦の記憶」を上映した。
		2	下関市立歴史博物館 特別展 「昭和100年記念 思い出の下関」	令和7年9月19日から11月16日	2025年が昭和100年に当たることを記念した特別展を開催した。絵図や写真、懐かしの品々などから下関の昭和の風景や出来事を紹介。関連講座も開催した。
		3	烏山民俗資料館企画展 昭和100年企画展「暮らしの移り変わり」	令和7年10月4日から12月7日	昭和100年を記念して、下関市烏山民俗資料館第二展示室において実施。昭和時代の家庭や学校の道具を通して、当時の暮らしや時代の変化を紹介する企画。展示室には、蚊帳（かや）に入ったり黒電話のダイヤルを回したりできる「昭和の暮らし体験コーナー」もあり、昭和の暮らしを楽しく体感することができた。また、近隣の介護施設等の高齢者の来館を目的としての体験コーナーや高齢者同士の会話を促すキャプション、昭和の思い出掲示版などを設置した。
山口県	山口市	1	小郡図書館企画展示	令和7年11月1日～11月30日	「昭和100年」を記念して、昭和期（戦後）の様々なジャンルの「昭和」に関する書籍の展示及び貸出を行った。 実施場所：山口市小郡図書館内 実施主体：山口市小郡図書館
		2	企画展「あかりのうつりかわり 火から電気へ」	令和7年12月9日から令和8年5月24日	昭和100年の節目に、「生活の中のあかり」をテーマとし、時代とともに移り変わってきた灯火具や照明器具を通じて、人々の暮らしの変化を紹介するもの。江戸時代から昭和、そして現代における「あかり」の火から電気への移行をたどり、暮らしの安全性と利便性の向上を学べる内容で、資料展示、イベント、ギャリートークの実施を予定。 実施場所：山口市歴史民俗資料館
		3	企画展(仮)「SLやまぐち号 7人の侍たち」	令和8年10月3日から12月20日	旧小郡町および小郡機関区が国鉄のSL復活事業を勝ち取った経緯と、誕生から100年が経過したSLやまぐち号の歴史を振り返る企画展およびイベントを開催し、山口市が誇るSLやまぐち号とその路線である山口線をPRする内容。 実施場所：山口市歴史民俗資料館
山口県	萩市	1	萩駅・東萩駅開業100年記念企画展「萩に鉄道がやってきた！」	令和7年10月4日から12月7日	翌年開催する昭和改元100年記念企画展のプレ行事。大正14年（1925）に萩へ鉄道が開通したことの影響や意義を様々な資料でふりかえる。毛利輝元没後400年記念テーマ展との同時開催とし、今から百年前、萩では鉄道開通と毛利輝元没後300年記念祭を同時に開催していたことを紹介した。萩博物館特別展・企画展開催実行委員会の主催。□
		2	昭和100年記念企画展「萩の昭和大会展〜たどる、ひもとく、萩レトロ〜」	令和8年10月10日から12月13日	昭和改元100年を機に、昭和を顧み、先人の躍動に学び、昭和の記憶を共有する。戦争や高度経済成長など、日本社会がめまぐるしく変化した昭和期は、萩市の暮らしや観光にも大きく影響した。萩市がどのように昭和という時代を歩んできたのかを振り返るとともに、昭和における人々の暮らしの変化を、館蔵の民具資料や古写真を通じて紹介する。萩博物館特別展・企画展開催実行委員会の主催。
山口県	長門市	1	令和7年は昭和100年ながとの昭和あなたの昭和写真展	令和7年5月15日から6月29日	長門市総合文化財センターにおいて、市民から募集した長門市の昭和時代の写真やセンター収蔵の写真を展示し、昭和の懐かしい風景や長門市の時代の移り変わりや発展の様子を楽しんでいただく企画展を開催した。
山口県	周南市	1	戦後80年事業開催事業	令和7年5月1日から12月26日	昭和100年という節目に以下の事業を実施した。 ・市主催／写真パネル展示、戦争体験記録映像作成、演劇公演、講演会、回天記念館や民俗資料館企画展など ・市民団体等主催／美術博物館常設展示、平和の鐘を鳴らそう、平和の島スピーチコンテストなど
山口県	山陽小野田市	1	山陽小野田市誕生20周年事業 昭和100年企画展 山陽小野田の昭和写真展	令和7年7月23日から9月30日	2025年が昭和100年に当たることを記念して、山陽小野田市歴史民俗資料館で、現在の山陽小野田市内が写された昭和時代の写真を中心に展示を行い、市の「昭和」を振り返った。関連事業として講演会・ギャラリートークも開催した。

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
徳島県	北島町	1	「町報きたじま」表紙写真募集（昭和の北島町）	令和8年5月号から令和9年4月号	北島町の広報誌である「町報きたじま」の表紙に昭和の北島町の写真を掲載するため、令和7年10月号以降の広報誌により募集を行う。 掲載は、R8年5月号～令和9年4月号を予定。 応募が多数になる場合は、特集号を検討する。
		2	ふるさと「きたじま」を描き残す会「北島町の昭和の風景」作品募集	令和8年11月	例年行っている「ふるさと「きたじま」を描き残す会」展覧会の出展作品として「北島町の昭和の風景」作品を募集。 実施場所：北島町立図書館・創世ホール 実施主体：ふるさと「きたじま」を描き残す会、北島町
		3	なつかしのへや	令和8年秋	「なつかしのへや～昭和100年～」と題し大人のためのおはなし会を開催。 内容は、紙芝居や音楽、古い町内の風景写真（町教育委員会所蔵）の紹介等。 実施場所：北島町立図書館 実施主体：職員とボランティアの協働により開催
		4	館内図書展示	令和8年秋	なつかしのへやの開催時期に合わせ、館所蔵の関連書籍を展示。
香川県	高松市	1	敬老事業	9月15日（老人の日）から9月21日までの一週間頃	今年が昭和100年の節目の年であることから、100歳を迎える市民へ敬老祝品やメッセージ等を贈呈する事業において、メッセージに昭和100年ロゴマーク等を付すことにより、長寿のお祝いと合わせて、昭和を思い起こす契機とするもの。
香川県	さぬき市	1	さぬき市歴史民俗資料館企画展示	前期：令和7年6月1日から10月14日 後期：令和7年10月24日から令和8年4月5日	今年が昭和100年になる年であることから、さぬき市内で保管されている資料を通じて、さぬき市の昭和時代を振り返る機会を提供する。 実施場所：さぬき市歴史民俗資料館 実施主体：さぬき市教育委員会
		2	令和7年度さぬき市公文書館企画展 「戦争の記憶と記録～資料から見る私たちの戦争～」	前期：令和7年7月22日から9月26日 後期：令和7年10月6日から12月26日	今年が戦後80年目かつ昭和100年となることから、公文書館を含む市が保有している戦争に関する資料にスポットを当て、戦中・戦後の市民のくらしや徴兵の状況等について振り返り、平和について学んだ。 実施場所：さぬき市公文書館展示・閲覧室 実施主体：さぬき市公文書館
愛媛県	松山市	1	図書の特集展示 「昭和100年」	令和7年6月28日から7月30日	松山市立中央図書館において、“昭和”をテーマにした図書の特集展示と貸出を行った。
愛媛県	今治市	1	丹下健三顕彰事業	令和7年4月から令和8年3月	昭和100年を機に、昭和を代表する建築家である丹下健三に関する展覧会、シンポジウム、ワークショップ、出前講座、建築ツアー等の実施。
		2	8月一般企画展示 「この100年をふりかえる ～戦後80年・昭和100年～」 （大西図書館）	令和7年8月1日から8月31日	今治市立大西図書館において、昭和初期から現在に至るまでの移り変わりを戦争に関する図書も含めて展示を行い、貸出を行った。
		3	秋の読書週間企画展示 「昭和さんぽ ～本と写真で振り返る100年～」 （波方図書館） 「昭和100年記念『昭和の時代、あなたの足跡を辿ってみませんか』」 （大三島図書館）	令和7年10月18日から10月30日	今治市立波方図書館及び今治市立大三島図書館において、昭和の時代に関する資料や写真の展示を行い、貸出を行った。また、昭和時代の地域の写真や模型を展示した。
愛媛県	宇和島市	1	宇和島市営闘牛場落成50年記念写生教室（検討中）	令和8年10月（予定）	【施策の内容】宇和島闘牛と市営闘牛場のあゆみと歴史展・写生教室 【実施場所】市営闘牛場 【実施主体】宇和島市
高知県	高知市	1	令和7年度「高知市平和の日」記念事業 「戦後80年 いま考える～戦争と平和～」	令和7年8月1日から7日	第二次世界大戦終戦80年、昭和100年を迎えるにあたり、「高知市平和の日」記念事業の中で、「戦後80年 いま考える～戦争と平和～」と題し、企画展や講演会等を実施した。 ・核兵器廃絶のパネル展示 ・児童生徒の標語、毛筆、まんがイラスト展示 ・平和祈念講演（講師：日本原水爆被害者団体協議会） ・平和祈念上映会 （主催）高知市・高知市教育委員会・「高知市平和の日」記念事業実行委員会
		2	移動図書館と昭和	令和8年8月から9月（予定）	オーテピア高知図書館（高知県立図書館・高知市立市民図書館）が所蔵する写真や地図などの資料を使って昭和を振り返る。 実施場所：オーテピア高知図書館 実施主体：高知市立市民図書館・高知県立図書館
		3	令和8年度「高知市平和の日」記念事業 「いま考える～戦争と平和～」	令和8年8月1日から6日	昭和100年を契機として、「高知市平和の日」記念事業の中で「いま考える～戦争と平和～」と題し、企画展や講演会等を実施する。 ・核兵器廃絶のパネル展示 ・児童生徒の標語、まんがイラスト展示 ・平和祈念講演（講師：高知市在住の語り部） ・平和祈念上映会 （主催）高知市・高知市教育委員会・「高知市平和の日」記念事業実行委員会
福岡県	八女市	1	カンタータ「この灯を永遠に」公演会	令和8年11月18日	戦後80年が経過し、戦争体験者の高齢化と減少により、戦争の悲惨さを知らない世代がほとんどとなっている中、平和の大切さと戦争の愚かさを次世代にどう語り継いでいくかが大きな課題となっている。昭和100年を機に、八女市で灯し続ける広島原爆の残り火「平和の火」をテーマにしたカンタータ「この灯を永遠に」の公演会を市内の子どもたちを対象に実施し、若年層の平和意識の高揚を図る。 実施場所：八女市民会館「おりなす八女」

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
福岡県	八女市	2	企画展 「五木寛之 年代記60's」	令和9年1月23日から3月14日（予定）	八女市出身の直木賞作家 五木寛之氏の1960年代の軌跡を辿る企画展。特に五木氏に関しては「昭和100年」に対する関心も高く、「昭和万葉集」（文藝春秋）「昭和の夢は夜ひらく」（新潮新書）等を刊行されています。今回の企画展では「五木寛之氏と昭和100年の歩み」を大型パネルで紹介し、メインとなる年代は、昭和史の中でも特筆すべき昭和35年から昭和45年に執筆された著作本を中心にして、時代背景を交えた展示構成にて開催予定。
福岡県	豊前市	1	夏休み体験教室（小学生対象） 昭和100年記念・むかしのおもちゃを作ってみよう 竹とんぼ工作体験	令和7年8月19日	以前から実施している夏休み体験教室で、昭和100年記念の新規の企画「むかしのおもちゃを作ってみよう・竹とんぼ工作体験」を実施した。（参加者）14名 実施場所：豊前市立埋蔵文化財センター
		2	《求菩提資料館 秋の企画展》「昭和の時代」	令和7年10月18日から11月30日	昭和100年の節目に昭和という時代を振り返った。戦前～戦後、昭和30年代、昭和40年代と3つの時代の暮らしの様子の再現展示を行うほか、昭和の歴史を豊前市の歩みとともに紹介した。 ・開催期間中イベント 「ミュージアムコンサート～昭和の音楽～」令和7年11月19日 実施場所：求菩提資料館 実施場所：求菩提資料館
福岡県	太宰府市	1	太宰府市公文書館パネル展 「昭和100年－太宰府の昭和－」	令和7年10月10日から令和8年3月26日	「観光」「史跡」など独自の視点から、太宰府における昭和という時代をふり返るパネル展の実施。 実施場所：市内施設（太宰府市公文書館ロビー・いきいき情報センター市民ギャラリー・太宰府市文化ふれあい館1階エントランスホール・太宰府館2階ギャラリー・太宰府市役所市民ギャラリー・太宰府市総合体育館（とびうめアリーナ）1階エントランス）を巡回 実施主体：太宰府市公文書館
福岡県	嘉麻市	1	企画展	令和8年9月	昭和時代の写真及び民具・家電等の展示。 実施場所：織田廣喜美術館
福岡県	みやこ町	1	特別展「吉田増蔵と昭和100年」	令和8年4月29日から6月21日	みやこ町は、元号「昭和」の考案者「吉田増蔵」の故郷で、令和8年3月に合併20周年を迎えた。彼の考案した昭和が100年を迎えたことを記念して企画展を実施。 世界最長の元号「昭和」を考案した彼の生涯や故郷との関わりなどについて関連資料の企画展を実施。 また昭和の生活の中で使われた「昭和レトログッズ」の展示も実施。 実施場所：みやこ町歴史民俗博物館
佐賀県	佐賀市	1	図書展示 「『昭和』100年」	令和7年12月23日から12月26日	「昭和100年」に関連する図書を展示し、貸出を実施した。 実施場所・主体：佐賀市立図書館
		2	図書展示 「昭和100年」	令和8年3月27日から4月29日	「昭和100年」にちなんで、「昭和レトロ」に関連する図書を展示し、貸出を実施した。 実施場所・主体：佐賀市立図書館
		3	第35回 佐賀市平和展	令和8年8月14日から8月18日 ※17日は実施場所が休館日のため実施しない予定	昭和100年を1つのテーマとして、戦争と平和について考える機会を提供するために展示やイベントを実施予定。 実施場所：佐賀市立図書館
佐賀県	唐津市	1	図書展示「昭和」	令和8年4月19日から現在展示中	昭和100年のポスターを掲示し、昭和に関する本を20冊ほど集めて展示を行った。 実施場所：唐津市近代図書館
佐賀県	鳥栖市	1	みんなで歌おう！青春時代なつかしのうたコンサート「昭和歌謡大全集」昭和100年を迎えて	令和7年10月19日	昭和100年を機に、会場全体で昭和の名曲を楽しむ機会とした。 実施場所：鳥栖市民文化会館
佐賀県	多久市	1	多久市立図書館 昭和百年記念事業	令和7年8月3日から12月6日	昭和100年を記念して、戦後80年映画上映会・著者講演会・編集者トークイベント・昭和映画祭・こども昭和あそびイベントを実施した。 実施場所：多久市立図書館、多久市中央公民館
佐賀県	鹿島市	1	鹿島市ふるさと資料館企画展示「鹿島の駅～有明線着工100年、昭和100年記念～」	令和8年7月28日から10月上旬	有明線着工100年、昭和100年の節目に現長崎本線に関係する文化財（古写真、古文書、考古資料等）を展示する。 実施場所：鹿島市ふるさと資料館 実施主体：鹿島市教育委員会
		2	鹿島市民図書館昭和100年企画展「図書館でみる昭和100年」	令和8年10月	昭和100年に関する図書館資料や絵葉書・古写真等を展示する。 実施場所：鹿島市民図書館 実施主体：鹿島市民図書館
佐賀県	嬉野市	1	嬉野市立図書館（嬉野図書館）特設コーナー テーマ「昭和の時代へタイムトラベル」	令和7年12月	昭和100年を機に昭和に関する図書の特集コーナーを作成した。テーマ「昭和の時代へタイムトラベル」 実施場所：嬉野市立図書館（嬉野図書館）
佐賀県	有田町	1	有田町歴史民俗資料館企画展 「アリタの記憶～昭和・平成・令和の100年」	令和8年2月28日から4月5日	昭和100年を記念し、激動の「昭和」、安定を求めた「平成」の「アリタ」を振り返ることで、現在の変革著しい「令和」という時代をどのように生きていくか考える展示を実施した。 実施場所：有田町歴史民俗資料館東館
長崎県	長崎市	1	企画展「昭和を旅する」	令和7年10月16日から12月21日	「昭和を旅する」と題し、「旅」と「暮らし」をテーマに、戦前を中心とした昭和時代の長崎にまつわる企画展を実施した。 実施場所：長崎市歴史民俗資料館

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
長崎県	長崎市	2	企画展 ①「戦争と暮らし」 ②「収蔵品に見る昭和のながさき（仮）」	①令和8年6月16日から8月30日 ②令和8年10月29日から12月27日または令和9年1月から3月	①長崎における戦争と暮らしをテーマに企画展を実施。 ②歴史民俗資料館移転20周年に合わせ、収蔵品から長崎市の昭和時代を振り返る企画などを予定。 実施場所：長崎市歴史民俗資料館
		3	特集展示 「昭和100年！昭和の出来事・人々の暮らし」	令和7年12月	長崎市立図書館において、所蔵している昭和に関する資料の展示・貸出を行った。
長崎県	佐世保市	1	日本遺産10周年記念事業	令和8年度（年間を通しての実施）	日本遺産認定10周年かつ昭和100年を機に特別事業として行うもの。 【事業内容】 ・「佐世保鎮守府」等を活用した特別ツアーの開催 ・旧軍港四市グルメ交流会の開催 ・ご当地クルーズサミットの開催
		2	企画展「昭和を支えた近代化遺産写真展」	令和8年10月頃	昭和100年の節目に、市が所有する昭和時代を含めた近代化遺産に関する写真パネル展を開催する。 実施場所：佐世保市役所展示コーナー 実施主体：佐世保市教育委員会
長崎県	諫早市	1	諫早今昔写真展　－100年の移ろい－	令和8年5月16日から7月5日	昭和の様子を写した館所蔵の写真や絵ハガキ等と現在の風景とを比較して、街の変遷を紹介する企画展。 実施場所：諫早市美術・歴史館
長崎県	大村市	1	展示「昭和100年」	令和7年4月1日から4月30日	ミライオン図書館（長崎県立長崎図書館・大村市立図書館）が所蔵する昭和の歴史や文化等に関する図書を展示し、貸出を行った。 実施場所：ミライオン図書館 実施主体：大村市立図書館
長崎県	平戸市	1	「昭和100年」懐かしき昭和特集～平戸の人物と出来事～	令和8年3月から4月、7月から8月、11月から12月	昭和に関する平戸市の各種情報及び書籍を紹介する特集展示。 実施場所：平戸図書館、永田記念図書館 実施主体：平戸市・平戸市教育委員会
熊本県	人吉市	1	戦後80年記念体験談集「戦争体験と平和への想い」のPDFデータ化	令和7年度	戦後80年かつ昭和100年を機に、戦争体験者や遺族の方からの体験談集をPDFデータ化し、後世に継承していくもの。
		2	戦後80年記念「戦争体験と平和への想い」パネル展	令和7年8月1日から29日	戦後80年かつ昭和100年を機に、平成22年度に作成した小冊子「戦争体験と平和への想い」を展示パネル化し、紹介する企画展示を実施した。 実施場所：人吉市役所1階市民ホール 実施主体：人吉市・人吉市教育委員会
熊本県	水俣市	1	昭和100年記念事業「昭和・水俣 行事写真録」	令和8年6月～12月	市民に広報を通して呼び掛け、昭和期の写真やネガを発掘・収集し、市役所ロビー展示や広報紙連載等で、昭和期の水俣の記憶を市民へ向けて発信する。集めた写真等は、デジタル化による保存・整理を行う。 実施主体：水俣市教育委員会
熊本県	玉名市	1	企画展「戦後80年たまな・くまもとの戦争遺産一次世代への継承－」	令和7年7月12日から9月21日	戦後80年かつ昭和100年を機に、玉名市と熊本県内各地に遺る戦争遺産を紹介する企画展示を行った。 実施場所：歴史博物館企画展示室ほか 実施主体：玉名市・玉名市教育委員会・くまもと戦争遺跡文化遺産ネットワーク
		2	特集展示「昭和のくらし展」	令和7年10月18日から令和8年2月8日	昭和改元100年を記念し、昭和時代各期の生活用品と当時の生活を紹介する特集展示。 実施場所：歴史博物館企画展示室 実施主体：玉名市教育委員会
熊本県	山鹿市	1	まちなか博物館　昭和100年の暮らしパネル展	令和8年2月	山鹿市の昭和の暮らしを紹介する写真パネル展。 実施場所：八千代座交流施設 実施主体：山鹿市教育委員会
熊本県	天草市	1	令和7年度天草市立本渡歴史民俗資料館企画展「天草の交通100年」	令和7年11月1日から令和8年2月28日	昭和元年から数えて100年を迎え、天草の陸・海・空の交通史を写真で振り返る企画展。 実施場所：天草市立本渡歴史民俗資料館2階展示コーナー 実施主体：天草市立本渡歴史民俗資料館
熊本県	益城町	1	自治体広報紙「広報ましき」8月号特集 「益城の昭和100年（仮題）」	令和8年8月1日発行	「益城町の昭和」をテーマとした特集を企画している。 内容は、①昭和元年生まれの町民インタビュー②益城にある昭和を感じさせる品々・風景③昭和の遊び④昭和クイズなど
熊本県	湯前町	1	企画展「風刺漫画で振り返る昭和100年展」	令和8年6月6日から7月12日	湯前町出身の戦後を代表する風刺漫画家・那須良輔の作品や、当館開館当初から続く「那須良輔風刺漫画大賞」の歴代受賞作品を中心に、「昭和100年」の社会の歩みを振り返る企画展。 実施場所：湯前まんが美術館 特別展示室・常設展示室 実施主体：湯前まんが美術館
大分県	大分市	1	大分市民図書館 企画展示「㊦昭和100年！」	令和7年7月1日から7月31日	昭和・平成・令和の3時代の出来事、ベストセラー、人物等に関する本と、未来が舞台となる本を中心とした展示を行った。 実施場所：大分市民図書館分館　新刊コーナー北側 実施主体：大分市民図書館
大分県	竹田市	1	たけた100年プロジェクト～昭和から100年、そして未来へ～	令和7年4月から令和8年1月	竹田市歴史文化館・由学館では、竹田市内で写した昭和の写真を募集し、提供を受けた写真を展示紹介。 ゝ昭和の竹田、写真大募集 ・写真展　第1回　7/1～7/30　第2回　12/22～1/21 ・デジタル化
		2	たけた100年プロジェクト～昭和から100年、そして未来へ～	令和7年4月から令和8年1月	竹田市歴史文化館・由学館において、以下の事業を実施。 竹田市内の小学5、6年生と中学生の作文・絵画、大募集 ・作文　ゝ竹田と私～これからの20年、そして100年～、/絵画　ゝ100年後に残したい竹田の魅力、 ・作品を審査し表彰 ・「たけた100年プロジェクト　～昭和から100年、そして未来へ～」展（12/22～1/21）で展示

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
大分県	竹田市	3	歴史文化館企画展	令和8年8月29日から 10月18日まで	竹田市歴史文化館・由学館において、昭和100年をテーマにした企画展を実施予定。 令和7年度に開催した写真展の総集編と、昭和時代の学校・教育にフォーカスを当てた展示をする予定。
大分県	豊後高田市	1	昭和100年特設展示	令和7年4月11日から 30日	昭和に関する本110冊を集めて展示した。 実施場所：豊後高田市立図書館内特設棚 実施主体：豊後高田市立図書館
		2	安部眞知装画 （装丁）本展 -豊後高田は晴れ。わたし、いま、帰ってきました-	令和7年9月21日から 10月30日	昭和100年を機に、郷土出身で、昭和の時代に画家・舞台美術家として活躍した安部眞知による装丁本を約60冊展示した(安部眞知の生誕100年（数え）の年でもある）。 実施場所：豊後高田市立図書館ロビー 実施主体：かわじもとたか、豊後高田市立図書館
		3	特撮ヒーローフィギュア展示 （市主催イベントとのコラボ）	令和7年10月1日から 30日まで	市のヒーロー祭連動企画として個人所有のヒーローフィギュアをロビーケースに展示。館内の特設コーナーにも関連資料を展示した。 実施場所：豊後高田市立図書館ロビー 実施主体：豊後高田市立図書館
大分県	日出町	1	日出町歴史資料館 令和7年第3回特集展 「昭和の日出」	令和7年10月21日から 令和8年2月15日	昭和元年から平成改元までの64年間、昭和時代の日出を物語る種々の歴史資料から往時の様子を紹介する。 実施場所：日出町歴史資料館・帆足萬里記念館　1階展示室 実施主体：日出町歴史資料館・日出町帆足萬里記念館、日出町教育委員会社会教育課
宮崎県	宮崎市	1	近現代史から学ぶ宮崎市のあゆみ事業	令和8年3月20日	昭和100年に関連し、大正から昭和にかけて、宮崎市を代表する港であった内海港への貨物や多くの青島神社への参拝客を運んだ宮崎軽便鉄道をテーマに、「廃線跡ウォーキング」を実施し、約70名が参加した。また、当時の宮崎軽便鉄道の状況を周知するため、かつて白浜駅があった跡地に、駅名標を模した看板を設置し、ウォーキングイベント当日に除幕式を実施した。
		2	近現代史から学ぶ宮崎市のあゆみ事業	令和8年12月	昭和に活躍した宮崎市出身の作家である中村地平をテーマにした「作品の朗読イベント」を実施。
		3	近現代史から学ぶ宮崎市のあゆみ事業	令和9年2月	昭和元年である1926年に設立された宮崎交通（株）が、運行していた「参宮バス」をテーマにした「バスツアーイベント」を実施。
		4	近現代史から学ぶ宮崎市のあゆみ事業	令和9年3月	大正から昭和にかけて、当時宮崎市を代表する港であった内海港への貨物や、多くの参拝客を青島神社へ運んだ宮崎軽便鉄道をテーマにした、「ウォーキングイベント」を昨年度に引き続き実施。
宮崎県	日南市	1	昭和100年写真展	令和7年11月25日から 12月12日	昭和100年を機に当市にまつわる写真の展示を行った。 実施場所：日南市保健福祉総合センター 実施主体：日南市
宮崎県	小林市	1	昭和100年写真展	令和7年11月23日から 25日	令和7年度が昭和100年にあたることから、昭和の振り返りを写真展として実施した。 実施場所：小林中央公民館大集会室 実施主体：小林市教育委員会
鹿児島県	鹿児島市	1	「昭和100年」関連図書展	令和7年6月1日から8 月31日	昭和100年の節目に、昭和の出来事や文化、くらし等に関する図書の展示を行った。 実施場所：鹿児島市立図書館
鹿児島県	西之表市	1	種子島開発総合センター鉄砲館企画展『昭和100年記念「市政の窓」で振り返る にしのおもて』	第1弾 令和7年6月7日から7 月21日 第2弾 令和7年10月4日から 30日	昭和100年を記念し、西之表市の広報紙『市政の窓』に掲載された主に昭和期の記事から、まちの出来事や人々の暮らしを紹介するパネル展を開催した。当時の紙面や写真を通して、西之表市の歩みを振り返り、地域の記憶をたどる。
		2	種子島開発総合センター鉄砲館企画展『昭和100年記念「昭和レトロ」』	令和7年12月6日から 令和8年1月18日	昭和100年を記念し、「昭和レトロ」展を開催。種子島開発総合センター鉄砲館が所蔵する貴重な資料の中から、昭和のくらしや文化を伝える品々を厳選して展示する。
鹿児島県	薩摩川内市	1	川内歴史資料館特別展 「昭和のくらしー薩摩川内の昭和100年ー」	令和8年7月29日から 10月12日	薩摩川内の昭和100年を振り返る展示。 実施場所：薩摩川内市川内歴史資料館 実施主体：公益財団法人薩摩川内市民まちづくり公社
		2	川内まごころ文学館トピック展示（総合雑誌『改造』と昭和100年）	令和8年10月27日から 令和9年1月11日	総合雑誌『改造』を中心に昭和100年と関連させる展示。 実施場所：川内まごころ文学館 実施主体：公益財団法人薩摩川内市民まちづくり公社
鹿児島県	始良市	1	始良市歴史民俗資料館 秋季特別展「昭和100年-写真が語る始良の面影-」	令和7年10月28日から 12月21日	昭和100年を記念し、昭和時代の瞬間を切り取った写真を通して、当時の人々の暮らしぶりや始良市の過去から現在までの移り変わりを紹介した。
鹿児島県	徳之島町	1	島のむんがたり講座 第1回　昭和100年、シマの古写真でふりかえる	令和7年6月28日	徳之島町の昭和を撮影した古写真を資料に、当時の様子と現在に至るまちの変遷を町民の方々と探る講座を実施した。 実施場所：徳之島町生涯学習センター 実施主体：徳之島町誌編集部
鹿児島県	伊仙町	1	戦後80年 昭和100年 令和7年度「いせん寺子屋」	令和7年7月から令和 8年1月	「特攻隊員・亀津小学校教員　樺島資彦さんが残したもの」「奄美群島から近代を考える」など含めた全7回の連続市民講座。

団体名		番号	施策名	実施時期	施策の概要
鹿児島県	伊仙町	2	昭和１００年記念事業 新春「健康・美・長寿」 ウォーキング大会	令和8年1月11日	今年には昭和元年から起算してちょうど「１００年（１９２６年～２０２６年）」の節目にあたり、ウォーキング大会を通して世代を超えた交流を行うものとし、特に昭和の時代に長寿世界一で名を馳せた「泉重千代翁」は、日本の長寿大国の象徴的な存在として、時代を超えた今日においても町民から親しまれ、認知されていることから、これらの健康長寿に関する歴史や自然に触れ、未来への活力と郷土愛の醸成を目指す。 実施場所：伊仙町総合グラウンド（出発ゴール地点）～長寿世界一の泉重千代翁生家（往復）コース　他 実施主体：伊仙町（主管課：健康増進課・保健センター）
		3	昭和１００年記念事業 ほーらい館フェスタ2026	令和8年1月12日	昭和１００年の節目を迎え、町民が世代を超えて交流できる場として「昭和１００年記念ほーらい館フェスタ」を開催。会場では、伊仙町デジタルアーカイブに収録された昭和期の写真を活用した「昭和フォトスポット」や、昭和の思い出や未来への願いを書き込める「ボード」を設置し、世代間の交流や地域への愛着醸成を図る。また、歌や踊りなどの催しを実施し、町民の健康づくり及び地域コミュニティの活性化に寄与することを目的とする。 実施場所：伊仙町　徳之島交流ひろばほーらい館 実施主体：伊仙町（主管課：健康増進課・ほーらい館）
		4	戦後80年・ 昭和100年 令和7年度「いせんチャレンジ 隊の旅」	令和8年1月	21世紀の伊仙町を担う子供たちが心身共に逞しく育つため、都内での未来科学館や靖国神社訪問など、歴史と文化体験を通して郷土を見つめ直すことを目的とする。
沖縄県	那覇市	1	「嗚呼!」歌の背景を知ると 100倍楽しめる	令和7年10月	昭和歌謡を世代を超えて、一緒に歌って楽しむ。歌の歴史や背景などを知ること、新たな発見を得る。昭和100年を機に昭和を顧みる機会とした。 実施主体：那覇市中央公民館
		2	平和朗読会	令和8年6月中旬	毎年、戦争体験者の証言などを語り部として公民館利用団体が朗読しているところ、昭和100年を機に昭和を顧みる機会とする。 実施主体：首里公民館
沖縄県	石垣市	1	読書案内（一般書）	令和7年7月	図書の展示を行った。 ・テーマ：昭和100年 ・タイトル：「今年は昭和100年!!生誕100年の作家特集」 実施場所・主体：石垣市立図書館
		2	「昭和の大発見!」 市内の発掘調査を振り返る	令和8年度	市内の発掘調査の歴史を振り返り、特に昭和時代における際立った発見を広く知って頂くための企画展「昭和の大発見!」を昭和100年を機に開催する。本展では、発掘調査の成果を写真パネルや実物を展示して紹介し、広く来場者に埋蔵文化財の重要性を伝える機会とする。 実施場所：市役所市民広場 実施主体：石垣市教育委員会（主管：文化財・市史編集課）
		3	八重山百年史 ～写真に見る島々の風景～	令和8年度	①『八重山写真帖―20世紀のわだちー』の収録写真及び石垣市史所蔵資料の中から、昭和100年を機に八重山の百年を振り返る企画展「八重山百年史～写真に見る島々の風景～」を行う。 実施場所：市役所市民広場 実施主体：石垣市教育委員会（主管：文化財・市史編集課） ②明治期から平成期にかけて20世紀の貴重な写真資料を収録した図書『八重山写真帖―20世紀のわだちー』（平成13年刊、現在は絶版）を復刊する。 記録と記憶を保存するメディアである「写真」を通じて当時の人々の暮らしの様子や風景を知ること、市民の郷土の歴史と文化に対する関心を高め、島々の魅力を再発見する機会を設ける。
		4	昭和100年に伴う特別企画展	令和8年度	昭和に関する所蔵資料を選定し企画展示を行う。 関係機関と連携・協力を行い資料及び展示場所等を検討していく。 実施主体：石垣市教育委員会（主管：石垣市立八重山博物館）
沖縄県	浦添市	1	新聞アーカイブで浦添の未来 へGo！Go！55！	令和7年8月24日	昭和100年の節目に、昭和～令和の浦添に関する新聞記事を読み解き、浦添市市制施行55周年を祝うとともに浦添の未来を語り合った。 実施場所：浦添市立中央公民館 実施主体：浦添市教育委員会
		2	勢理客の魅力再発見！まちづくり講座	令和8年2月21日	まちの変遷をとおして地域・郷土の魅力を知り、理解と愛着を深めることで市民意識・連帯意識を高めることを目的に実施した。今回は勢理客地区を中心に、特に市制施行55周年の視点、昭和100年の視点を盛り込みまちの今昔を探った。 実施場所：勢理客公民館 実施主体：浦添市教育委員会
		3	戦後80年 平和の継承を考える日	令和7年11月30日	昭和100年及び浦添市市施行55周年の節目を機に、昭和～令和の世代を振り返り、平和を自分事として考える一助となる平和講座を実施した。講座内容は従来、小中学生向けに実施してきた平和教育講座を大人向けに再構成し、戦争体験者の講話、ピースメッセンジャーの平和発信の案内、平和を願う合唱等を取り入れた。 実施場所：浦添市立中央公民館 実施主体：浦添市教育委員会